

文部科学省認可通信教育

法政 通信

4

.....
2024

Topics

- 特集 2024 年度前期新入生を迎えて
(通信教育部長 前空 英明)
- 学習ガイダンスのお知らせ
- 卒業論文提出申請および
年度途中卒業希望申請について
- 4月・5月のレポート提出の締切/
5月・6月の試験日程
- スクーリング (仙台・前期週末・春期)

『法政通信』はPC・スマートフォンからも
閲覧できます。



通信教育部Webサイトトップページの
Pick UP (注目コンテンツ) から
参照してください。



(外濠から眺める春の市ヶ谷校舎)



法政大学 通信教育部

HOSEI University School of Correspondence Education

Schedule

※新型コロナウイルス感染症の状況により、Schedule も変更の可能性があります。最新の情報は法政大学通信教育部 Web サイトで確認してください。

- 事務室閉室
- メディアスクーリング試験
- 学習ガイダンス (オンライン)
- 単位修得試験
- スクーリング

	4月		5月		6月	
1	月		水	●	土	●
2	火		木	●	日	●
3	水		金/祝	●	月	
4	木		土/祝	●	火	
5	金		日/祝	●	水	
6	土	●	月/祝	●	木	
7	日	●	火		金	
8	月		水		土	●
9	火		木		日	●
10	水		金		月	
11	木		土	●	火	
12	金		日	●	水	
13	土	●	月	6月受験科目 新規レポート締切	木	
14	日	●	火		金	
15	月	5月受験科目 新規レポート締切	水		土	●
16	火		木		日	●
17	水		金		月	7月受験科目 新規レポート締切
18	木		土	●	火	
19	金		日	●	水	
20	土	●	月		木	
21	日	●	火		金	
22	月		水		土	●
23	火		木		日	●
24	水		金		月	
25	木		土	●	火	
26	金		日	●	水	
27	土	●	月		木	●
28	日	●	火	レポート締切	金	
29	月/祝	●	水		土	●
30	火	●	木		日	●
31			金			

リポート受付期間・5月
 ● 登録受付期間

リポート受付期間・6月
 ● 登録受付期間

リポート受付期間・7月
 ● 登録受付期間

春期・前期メディア
 ●

春期・前期メディア
 ●

4/26
 ○【前期生】
 休学願郵送
 受付締切

4/30
 ○【本科生前期生
 後期生分納者】
 教育費納入期限
 ○【前期生】休学在
 籍料納入期限

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

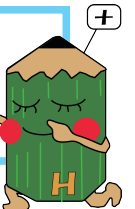
学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

『法政通信』の未着について

発行月 7 日までに郵送されない場合は、中央印刷事務器株式会社内・法政大学通信教育部教材発送係 (TEL : 03-3265-4857) まで、必ずご連絡ください。問い合わせは発行月の 8 日以降とし、法政大学通信教育部の学生である旨を伝えてください。なお、『法政通信』は発行月の前月中旬に大学登録住所への発送手続きを行っています。前月中旬以降に住所変更の手続きをした場合は旧住所宛に発送しますので注意してください。



※Web上で閲覧する場合、以下 **目次アイコン (青枠内)** および **青文字のトピック** をクリックすると該当ページに移動することができます。

全 学 部 共 通	特 集	2024年度前期新入生を迎えて (通信教育部長 前空英明) ②	2
	連絡事項	2024年度通信教育部学事日程について (予定) ④ / 学習ガイダンス (オンライン形式) のお知らせ ⑤ / 『学習のしおり2024』の訂正 ⑦ / 体調不良などの緊急時に備えて ⑦ / 在学生アンケートの実施 ⑦ / 学習質疑制度 ⑧ / Web通信学習相談制度 ⑧ / 法政大学学習支援ハンドブックについて ⑨ / 不正行為について ⑩	4
	教 務	新入生の方へ ⑪ / 「科目登録届」について ⑫ / 2024年9月卒業希望の方へ ⑬ / 2024年9月卒業を目指し卒業論文の提出を希望する方へ ⑬ / 2024年9月 年度途中卒業希望の方へ ⑬ / 放送大学修得単位の認定について ⑬	11
	レポート・単位修得試験	単位修得試験における欠席の取り扱い ⑲ / 自然災害時の単位修得試験の取り扱い ⑲ / 科目コードについて ⑲ / 単位修得試験の受験に際して ⑲ / 4月・5月のレポート提出の締切・5月・6月の試験日程 ⑳ / 単位修得試験会場 ㉑ / 単位修得試験会場変更 (5月) ㉒ / メディアスクーリング試験 (会場試験) について ㉒ / 新規レポートの作成時の設題年度について ㉒ / 2024年度卒業予定者および科目等履修生の最終レポート提出締切日・試験 ㉒ / 2021年度以前の設定で再提出評価を受けているレポートの取り扱い ㉓ / 外国語科目レポートノートの有効期間 ㉓ / 「書道実技」の通信学習 (添削) における履修期間 ㉓ / 通信学習科目「教育方法論」科目廃止スケジュール ㉓ / 2024年度からテキストの改訂・変更がある通信学習科目 ㉔ / 2024年度でテキスト経過措置期間が終了する科目について ㉕	19
	スクーリング	2024年度からの変更点について ㉖ / 2024年度スクーリング日程表 ㉖ / スクーリング受講に際して特別な配慮を希望する方へ ㉗ / 2024年度スクーリング開講予定一覧 ㉗ / スクーリングのシラバスについて ㉘ / メディアスクーリング試験 (会場試験) について ㉘ / データサイエンス「入門B」「応用基礎A」および「応用基礎C」の履修要件について ㉙ / 仙台市スクーリング ㉚ / 前期週末スクーリング ㉛ / 春期スクーリング ㉜	26
	教 材	申告制通教テキスト配本制度 (本科生対象) について ㉞ / スタディガイド・テキストガイドについて ㉞ / 教材の一部訂正について ㉞ / 通信学習科目指定テキストの補足 ㉞ / 新年度の教材発送について ㉞ / 落丁について ㉞	72
	学生生活	学生傷害保険について ㉟ / 日本学生支援機構奨学生「在学届」の提出および「在学猶予願」の申請について ㊱ / 学習振興費補助金制度 ㊱ / 令和6年度大学等奨学生採用候補者 (給付奨学金が予約採用になっている方のみ対象) へ ㊱ / 高等教育の修学支援新制度: 日本学生支援機構奨学金 (給付型) と授業料・入学金減免 ㊱	75
	学費・諸手続き	【前期生】2024年度進学 (再学) 手続きについて ㊲ / 【前期生】教育費分納について ㊲ / 入金時の注意事項 ㊲ / 学生旅客運賃割引証 (学割証) の申請 ㊲ / 2024年4月1日以降「通学証明書」および通学定期券の扱いについて ㊲	78
	学部ごとのお知らせ	●法学部 ㊳ ●文学部 ㊴ ●経済学部 ㊵ ●教職課程 ㊶	81
	学生会だより		90
巻 末	学生割引証交付願 / 通学証明書申請用紙 / 「卒業論文提出申請書」兼「年度途中卒業希望書」 / 教育費分納願 (通信教育課程用・2024年度) / 法政大学通信教育部 第四種郵便提出用表紙 / [単位修得試験登録票 (メディアスクーリング試験登録票) の記入例] / 単位修得試験登録票 (メディアスクーリング試験登録票) (ハガキ) での登録方法		

特集

連絡事項

教務

レポート・単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ

学生会だより

2024年度前期新入生を迎えて —変革期を迎えた大学通信教育—

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。

2023年度は新型コロナウイルス禍がほぼおさまり、最近ではマスクを付けていない状態が普通となりました。すべての通信教育部のスクーリング（対面型）が通常状態に戻りました。そのような明るい兆しが見えてきた中、新年早々能登半島で発生した大地震により、多くの人々が貴重な財産や生命を失い、本学の学生も被害を受けました。この場をかりまして被害を受けた方々へのお見舞いと、亡くなられた方々にご冥福をお祈りいたします。新入生の皆様は、それぞれの目標や目的に向かって、強い向学心をもって入学されたことと思います。皆様にご挨拶させていただくとともに、これから皆様が進み始める「知の宇宙」への旅立ちにエールを送らせていただきたいと思います。

<本学通信教育部のあゆみ>

本学通信教育部は1947年、大学通信教育課程として日本で最初に開設された歴史と伝統ある通信教育部です。「自由を生き抜く実践知」を社会への約束に掲げ、印刷教材による通信科目、スクーリング（対面およびオンライン）、メディアスクーリング（オンデマンド型スクーリング）等を行っており確かな学びが可能です。創設時のコンセプトは、日本国憲法第26条や教育基本法第3条に明記されている「教育の機会均等」の精神を実現することでしたが、国が経済的な復興を遂げていく中で、1950年代には数%だった4年制大学への進学率はぐんぐん上昇し2009年には遂に50%を超えるまでになりました。

それに対して、本学通信教育課程の学生数は、一時は2万人以上が在籍していましたが、通学過程に進学する学生の増加と通信制課程を持つ大学の増加も相まって、次第に減少していきました。現在では本科生、選科生合わせると約6500人が

在籍しています。最近では、通信制大学で社会人学び直し（リカレント教育）やピンポイントでのスキルアップ（リスキリング教育）などに加え、コロナ禍以降、通信課程を最初から選択する高卒層も増加しており、全体として学生数は若干増加傾向にあります。

<通信教育の新しい取り組み>

本学通信教育課程に入学された皆様は、オーソドックスに大卒資格（学士号）を取得したい、好きな学部・学科で新たに学び直したい（リカレント教育）、教員免許状等の各種資格を取得したい、知識を刷新してスキルアップしたい（リスキリング）など、さまざまな目的を持っていると思います。そのために、本学では上記3つの授業スタイルに加えて、年4回の学習ガイダンス、教職ガイダンス、卒論一般指導など、さまざまなサポートメニューも用意されています。これらのガイダンスは、いつでも振り返ることができるようオンラインで見逃し配信も行っております。

2024年度から新たな試みとして「履修証明プログラム（地図力プログラム）」を立ち上げます。これは選科生制度の拡張版であり、テーマに沿った科目群を履修することによって特定のスキルを身に付け、それに対して大学が履修証明書を発行する制度です。本学ではこれまで主に大学院で行っていたプログラムですが、このたび通信教育部として最初の上記プログラムが開始されるということです。

決められた時間に授業が行われる通常のスクーリングに対して、自分の好きな時に何度でも繰り返し授業を視聴できるメディアスクーリングの受講生は年々増加しています。科目数も毎年増加し、2023年度には100科目を超えるコンテンツをすでに提供しており、今後も科目を増やしていく予

通信教育部長 前空 英明



前空 英明(まえもくひであき)

1961年生。広島大学を経て2013年4月より法政大学文学部教授
専門は自然地理学、変動地形学、第四紀学。博士(文学)(広島大学)

定です。デジタル時代を迎えてこのようなメディアを利用した教育サービスは今後ますます発展していくと思います。また今年度からウェブ会議システムを利用したオンラインによる新たなリアルタイムのスクーリング(オンラインスクーリング)が正式に開始されます。初年度にはさまざまな課題もでてくることが予想されるため、それらを丁寧に解決しながら今後開講時期や科目を拡張していく予定です。

デジタル化する教育コンテンツを利用できるようにするために、今年度から通信教育部学生全員に統合認証IDを付与します。従来の通教LMSに加え、通学課程で利用している法政Gメール、学習支援システム、WEB会議システム(オンライン授業用)、付属図書館が提供するデータベース(一部利用できないものもあります)などを新たに全員が利用できるようになります。自宅にしながらキャンパスに通学するのと同様な教育サービスが利用できるようになります。

＜デジタル時代の弊害＞

上記のような通信教育のデジタル化は今後ますます進んでいきますが、従来の印刷教材を使ったりレポートの提出・添削がなくなるわけではありません。しかし、最近はインターネット等を通じたさまざまなデジタル情報があふれています。その弊害として、レポート等において他人の著作物にもかかわらず引用元を明示せず無断で引用し、あたかも自分が作成したオリジナルの文章として提出する「剽窃」案件が増加しています。テストで言うならば、いわゆる「カンニング」行為に相当します。このような行為が発覚すると指導や処分の対象になります。他人の著作物は正しく引用すれば何の問題もありません。文献の正しい取り込み方、引用の仕方なども含む大学での学びに関す

る基本的な初年次教育にも、学習ガイダンスなどを通して強化していく予定です。近年の新しい話題として生成型AIの登場があります。大学でも対応策を適宜検討しておりますが、レポート課題などの出題方法や内容に今後大きな影響を与える可能性があり、教育をめぐる環境はますます変動していくと言えるでしょう。

＜変革期にある通信教育＞

人類が地球の環境に強い影響を与えるようになった地質時代を人新世と呼ぶという検討が国際地質科学連合で行われています。大量の核物質やプラスチック類の堆積、極端な温暖化などが始まった時代です。このような地球の課題に対して人類はどのようなスタンスで対処すべきか、持続可能な社会とは何か、さまざまな議論があらゆる分野で行われていますが、人類がすすむべき道筋についていまだ十分なコンセンサスが得られているとは言いがたい状況です。本学通信教育部で学ぶ皆様は、このような地球の課題に関して、大局的、俯瞰的にとらえることができるスキルを身に付けていただきたいと思います。

大学通信教育には、このような自然環境の変化だけでなく、デジタル化、高卒新卒者世代の増加などこれまでなかった新しい社会環境の変化の波も打ち寄せています。本学通信教育部は新しい高等教育の役割を担うため、今後も不断の改革を続けていくことになると思います。そのためには、学生の皆様の意見を十分に聞くことも重要であると考えています。新入生の皆様が、単に受動的に学習するだけではなく、積極的に新しい通信教育課程を創造していくことにご協力いただければ、これほど嬉しいことはありません。

通信教育部は、皆様の大学生活充実のためにしっかりサポートしながら寄り添って参ります。

学習ガイダンス（オンライン形式）のお知らせ

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6560（学生担当）

- ・2024年度の学習ガイダンスは Web 会議システム Zoom を利用したオンライン形式で開催します。本年度の予定は下記のとおりです。
- ・今後、内容や日程が変更となった場合など、Web 学習サービスで最新の情報をお知らせします。

日程	内容	申込開始
4月27日（土） 13：00～15：00	初学者向け 事務ガイダンス（40分） 各学科担当教員による学習活動方法の講演（75分）	4月9日（火）
5月25日（土） 13：00～15：00	卒業生による学習体験の座談会（70分） 学部別グループ相談会（40分）	4月26日（金）
6月27日（木） 18：00～19：00	初学者向け 教職事務ガイダンス（60分）	5月24日（金）
8月下旬 18：00～19：30	担当教員による教育実習ガイダンス（90分）	8月1日（木）
10月26日（土） 13：00～15：00	初学者向け 事務ガイダンス（40分） 各学科担当教員による学習活動方法の講演（75分）	10月8日（火）
11月30日（土） 13：00～15：00	卒業生による学習体験の座談会（70分） 学部別グループ相談会（40分）	10月25日（金）

※インターネット環境や使用機器の確認等、各自で必ず事前準備を行ってください。
いずれも事前に申し込みが必要です。

4月27日（土）学習ガイダンスについて

- ・Web 会議システム Zoom を利用したオンライン形式による学習ガイダンス（初学者向け事務ガイダンスと各学科担当教員による学習活動方法の講演）について、以下のとおり開催いたします。
- 2024年度新入生はもちろん、在学生の方も参加可能です。昨年も多数の参加者がありました。

1. 開催日時・形式等

開催日程	開催形式	内容
4月27日（土） 13：00～15：00	Web 会議システム「Zoom」を使用したオンライン形式※	初学者向け事務ガイダンスと各学科担当教員による学習活動方法の講演

※インターネット環境や使用機器の確認等、各自で必ず事前準備を行ってください。

2. 内容

- (1) 初学者向け事務ガイダンス
通信教育部での学習の仕組み、単位の修得方法などの事務的な基本事項について、通信教育部職員が解説します。

- (2) 学科別講演
大学での学びや各学科の特色や学科の学習内容に沿った学習の進め方について、通信教育部担当教員による講演を実施します。
※実施学科および講演内容は、後日 Web 学習サービスの「information」に掲載します。

3. 募集人数

約 100 名
参加申込者が多数の場合、参加者数を調整する場合があります。

4. 申込方法

参加を希望する方は、Web 学習サービス「Information」にてお知らせする参加申込フォームより申し込んでください。折り返し、事務局より「Zoom」ミーティングのログイン情報を Web 学習サービス「大学からのお知

らせ」に掲載します。

- (1) Web 学習サービス「Information」に参加申込フォームの URL を掲載

4月9日（火）

- (2) 参加申込フォームから申し込み

4月9日（火）～4月23日（火）15:00

- (3) 事務局より参加者へ Web 学習サービス「大学からのお知らせ」に「Zoom」ログイン情報・ガイダンス後アンケートフォーム URL を掲載

4月25日（木）

力をお願いします。ガイダンスで解決できなかったことや個別の相談内容を記入いただくと後日、事務局より Web 学習サービス「大学からのお知らせ」にて個別に回答を掲載します。また、質問が多い内容は個人情報に十分配慮して一部加工のうえ公開します。

- (1) アンケート締切

5月7日（火）

- (2) アンケート質問への回答

5月中旬（予定）

5. ガイダンス後アンケート実施

ガイダンス参加者を対象にアンケートにご協

5月25日（土）学習ガイダンスについて

・Web 会議システム Zoom を利用したオンライン形式による学習ガイダンス（卒業生による学習体験の座談会と学部別グループ相談会）について、以下のとおり開催いたします。

新入生はもちろん、在学生の方も参加可能です。昨年も多数の参加者がありました。

1. 開催日時・形式等

開催日程	開催形式	内容
5月25日（土） 13:00～15:00	Web 会議システム「Zoom」を使用したオンライン形式※	卒業生による学習体験の座談会 卒業生への学部別グループ相談会

※インターネット環境や使用機器の確認等、各自で必ず事前準備を行ってください。

2. 内容

- (1) 卒業生による学習体験の座談会
参加者から事前に受け付けた質問に対する回答を中心とした、卒業生による座談会を実施します。
- (2) 卒業生への学部別グループ相談会
法学部、文学部、経済学部に分かれてグループ相談会を実施します（Zoom のブレイクアウトルームを使用します）。

法学部卒業生

文学部卒業生

経済学部卒業生

※法政大学が設置する卒業生組織である一般社団法人法政大学校友会のパートナー組織のひとつとして、2020年3月1日に設立された通信教育部の卒業生組織です。学習ガイダンス等でご支援をいただいています。

3. 募集人数

約100名

参加申込者が多数の場合、参加者数を調整する場合があります。

4. 講師

法政大学通信教育部校友会（通友会※）に所属する通信教育部卒業生

5. 申込方法

参加を希望する方は、Web 学習サービス「Information」にてお知らせする参加申込フォームより申し込んでください（事前質問も受付）。折り返し、事務局より「Zoom」ミーティングのログイン情報を Web 学習サービス「大学からのお知らせ」に掲載します。

(1) Web 学習サービス「Information」に参加
申込フォームの URL を掲載

4月26日(金)

(2) 参加申込フォームから申し込み

4月26日(金)～5月21日(火) 15:00


(ただし、卒業生への質問受付は5月9日(木)

15:00迄)

(3) 事務局より参加者へ Web 学習サービス「大学からのお知らせ」に「Zoom」ログイン情報・ガイダンス後アンケートフォーム URL を掲載

5月23日(木)

『学習のしおり 2024』の訂正

ページ	該当箇所	訂正内容
p.149	Chapter6 学習環境・サポート制度 3. パスワードの再設定	【誤】 ④「1. パスワード再発行用メールアドレスの登録」で事前登録したメールアドレスに… 【正】 ④「2. ログイン方法④ワンタイムパスワード発行先メールアドレス登録画面」で事前登録したメールアドレスに…
p.225	「通学証明書申請用紙」 記入項目の修正	記入項目を一部修正しています。『学習のしおり 2024』（冊子版）掲載の申請用紙ではなく、『学習のしおり 2024』（Web 掲載版）または『法政通信』4・5月号巻末掲載の申請用紙からの申請をお願いします。
p.241	「申告制通教テキスト 送付願（本科生対象）」 の申込欄	科目名「新・日本史特講（日本仏教史）」の記載漏れがありました。上記科目（対象：史学3年～、地理3年～）の申告制通教テキストの配本を申請する場合、Web 申請（申請書不要）にて申し込みしてください。（Web 申請） https://housei.haihonweb.com/penguin/pages/top 郵送・FAX 申請を希望する場合、法政大学通信教育部 Web サイトの各種申請手続き「各種申請ダウンロード」ページに申請書類（PDF）を掲載しています。 

体調不良などの緊急時に備えて

「緊急連絡先記入シート」（『学習のしおり 2024』 p.231 を利用、または通信教育部 Web サイトからダウンロードも可）は体調不良など緊急の事態が生じた場合にご家族や関係者の方へ連絡をするために使用するものです。注意事項をお読みのうえ、必要事項を記入して単位修得試験やスクーリング受講期間中に**健康保険証とともに携帯してください**。また、Web 学習サービスログイン後、「その他各種申請 - 申請を行う」メニューより登録も受け付けています。

併せて、医療機関との連携をとりやすくするため、Web 学習サービスにて「**健康状態確認票**」の入力もお願いします（入力方法および注意事項は『学習のしおり 2024』 p.232 を参照）。

在学生アンケートの実施

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6370（学籍担当）

通信教育部の今後の教育・運営などの参考にさせていただくことを目的に、通信教育部に対する満足度や学習活動などについてアンケートを実施いたしますので、ご協力をお願いします。

1. 実施時期

2024年3月1日（金）～5月末（予定）

請→申請を行う から入力

Web 学習サービス

<https://ceportal.hosei.ac.jp/campusweb/top.do>

2. アンケート回答方法

Web 学習サービスへログイン→その他各種申

※統合認証アカウント ユーザ ID とパスワードでログインしてください。

学習質疑制度

テキスト学習・レポート作成などに際しては、できるだけ自分で努力することが必要ですが、通信学習、卒業論文指導（文学部・経済学部）にて不明な点がある場合には、担当教員に対して書面で質問ができる制度です。教員に学習内容について質問することで、より学びを深めることができますので、ぜひ利用してください。詳細は『学習のしおり 2024』p.144 を参照してください。

Web 通信学習相談制度

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6560（学生担当）

Web 通信学習相談制度は、メールで学習相談をする制度です。学習計画の立て方や、レポート作成、単位修得試験のための学習方法など、通信教育部の卒業生が「通信学習相談員」として皆さんに丁寧にアドバイスをします。学習上で悩んでしまったら、ぜひ相談してみてください。必ず学生本人が利用してください。

Web 通信学習相談では、主に以下に関する質問を受け付けます。

（※次ページ「3. その他」に該当する内容は除く。）

- | | | |
|------------------|---------------|-----------------|
| (1) レポートの書き方 | (2) 単位修得試験の対策 | (3) スクーリングの学習方法 |
| (4) 卒業論文作成の心構え | (5) テキストの使い方 | (6) 学習計画の立て方 |
| (7) その他、一般的な学習方法 | | |

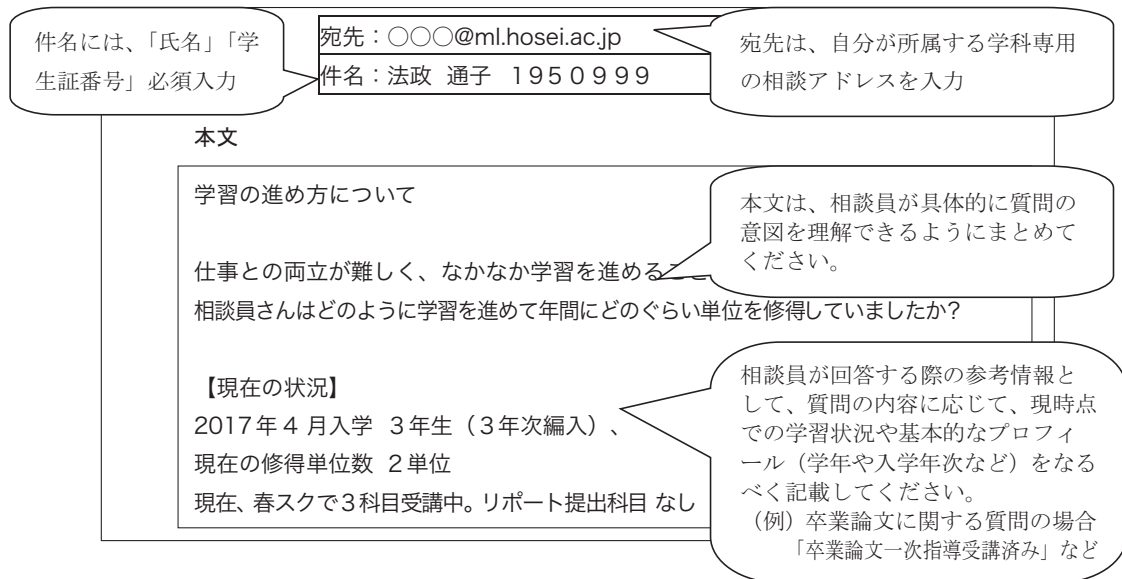
1. 利用回数

1人あたり4回／月まで

2. 「Web 通信学習相談制度」メール送信方法

(1) 相談入力

- ① メールを送る 【例】学生証番号 1950999 法政通子さんの場合



- ② 原則として10日程度で学習相談員から回答のメールが届きます。
- ③ 相談員は、卒業生であり教員ではありませんので個別の科目の具体的な内容の指導はできません。学習上の一般的な相談をしてください。特定の科目の内容の質問については、「学習質疑制度」（『学

習のしおり 2024』 p.144) を利用してください。

- ④ 本制度を円滑に運用するために「**Web 通信学習相談制度**」(『学習のしおり 2024』 pp.142-143) を読み、ルールに従って利用してください。従っていただけない場合は、本制度の利用を停止することがあります。あらかじめご了承ください。

(2) 送信先

本科生・科目生とも自分の所属学科の宛先に送ってください (@の前は大文字です)

所属	学習相談送付先
法律学科	HOU@ml.hosei.ac.jp
日本文学科	NICHI@ml.hosei.ac.jp
史学科	SHIGAKU@ml.hosei.ac.jp
地理学科	CHIRI@ml.hosei.ac.jp
経済学科	KEIZAI@ml.hosei.ac.jp
商業学科	SHOGYO@ml.hosei.ac.jp

3. その他

【注 意】

- **手続きや制度に関する質問事項** (『学習のしおり 2024』 p.23 「通信教育部 各問い合わせ先」に記載された項目) は、まず通信教育部事務室に確認しましょう。
- **各科目の学習上の具体的な疑問点**については「学習質疑制度」(科目担当教員に直接質問する制度。『学習のしおり 2024』 p.144) を利用しましょう。

法政大学学習支援ハンドブックについて

通学課程で公開されているハンドブックです。この冊子に記載されている「レポートの書き方」はとても参考になります。下記の内容が掲載されています。

- 01 与えられたレポート課題の意図をよく理解する**
レポート課題を吟味しよう！
- 02 先行研究等を収集する**
文献や情報の集め方
- 03 集めた情報を整理し、構成を考える**
アイデアのまとめ方 レポートの構成 論証するには？
- 04 アウトラインに基づき執筆を進める**
アカデミックライティングの基礎 先行研究の適切な引用と区別
- 05 文章の推敲を行い、指定された課題にあっているか確認**
レポート提出前のチェックポイント レポートの文章術
レポート書式の例
- 06 指示された方法で、提出する**

参考：2024 年度版表紙



Web 学習サービス
→ 右サイドメニュー
→ 「通信学習」
→ 「学習支援ハンドブック」

ぜひ、これからの学習の参考にしてください。

不正行為について

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6557（学生担当）

レポートにおける剽窃行為について

提出レポートの中には、他の文献の文章等をそのまま書き写しただけの不適切な内容のものが見受けられることがあります。

このような行為は「剽窃（ひょうせつ）」と言い、学問を行ううえで決して許されない行為です。また、著作権法上の問題も生じる重大な行為です。

以下のような行為は剽窃行為となります。

インターネット上に掲載された文章や、書籍や論文の文章、または他人のレポートの文章などをそのまま書き写したり、あるいは語句や語尾を若干変更した程度で、引用であることを明確にせず、あたかも自説のように書き、レポートを作成し提出すること。
※全文ではなく、たとえ一部分であった場合でも、剽窃行為に該当します。

提出レポートを添削する担当者は、その分野の専門家です。「発覚することはないだろう」と安易に考え、不正なレポートを作成してもすぐに見抜かれます。真摯な態度で学習に励んでください。

不正行為の処分について

不正行為を行った場合は停学等の厳しい処分が科されます。詳しくは以下の『学習のしおり 2024』pp.136-137「法政大学通信教育部不正行為処分基準」（2023年9月改訂）を参照してください。

なお、処分が決定された場合は、通信教育部掲示板および『法政通信』で公示されます。

単位修得試験・スクーリング試験・レポート作成に際し、不正行為を行うことのないように注意してください。

以下のような行為は不正行為となります。

単位修得試験 および スクーリング 試験時	(例) ・覗き見。いわゆるカンニング。 ・問題・答案用紙を配布された後に隣の人と話すこと。 ・スクーリング試験で参照可の場合に、隣の人と資料の貸し借りをすること。 ・監督者に誤解される行為をし、注意を受けても、その指示に従わない。 ・答案用紙を提出せずに持ち帰ること。 …etc
レポート作成時	(例) ・インターネット上の文章、書籍や論文の文章、また他人のレポート文章等を書き写して自分の文章として提出する等の剽窃行為。 …etc

お問い合わせ先は各学部担当および教職資格担当
TEL:03-3264-6529 (法学部担当) TEL:03-3264-6533 (文学部担当)
TEL:03-3264-6534 (経済学部担当) TEL:03-3264-6397 (教職資格担当)

新入生の方へ

学習を始めるにあたって、以下の点に留意してください。

1. はじめに

『学習のしおり 2024』は学習活動、学生生活の手引きとなります。必ずよく読み、通信教育部の学習方法の概要や仕組みなどについて把握してください。

2. 通信教育課程の学習について

通信教育部での学習には、自学自習する心構えが必要です。レポートの作成方法、具体的な学習への臨み方などは『Web シラバス』や『自立学習の手引き』をお読みください。

また、初学者を対象に、レポートの書き方や学部ごとの勉強方法について、オンライン形式の学習ガイダンス（講演）を実施します（本号「連絡事項」参照）。過去に実施した学習ガイダンスは、Web 学習サービスにて動画で公開しています。詳細は『学習のしおり 2024』p.142を参照してください。

不正行為を行った場合は停学等の厳しい処分が科されます（本号「連絡事項」のページ、「不正行為について」を参照）。

3. 学習の計画の立て方について

カリキュラムを確認し（『学習のしおり 2024』pp.42-57）、履修する科目を決めましょう。また、『学習のしおり 2024』記載のレポート提出や単位修得試験登録の締切日の一覧などを参考に年間の学習の計画を立てましょう。テキストを毎日何ページ読んでいくかなど、学習時間は各自の生活スタイルに合わせて決めてください。

4. 学習を進めていくうえで

(1) 学習質疑制度

学習上の疑問点が出てきたら、郵送による「学習質疑」制度を利用することができます。詳細は『学習のしおり 2024』p.144を参照してください。回答までには一定の期間が必要ですので、十分な余裕を持ってください。

(2) Web 通信学習相談制度

レポート作成や試験対策、仕事との両立方法などの学習を進めていくうえで、一人で解決できないような悩みを通信教育部の卒業生にメールで相談することができます（『学習のしおり 2024』pp.142-143参照）。

「科目登録届」について

詳細は『学習のしおり 2024』 p.85 を参照してください。

1. 「科目登録届」の提出が必要となる場合について

(a) 本科生が自学科の教育課程表（カリキュラム表）にない科目を教員免許状取得のために、**通信学習**で履修する場合。

(b) 本科生3年次編入学者および学士入学者が教養課程の科目を**通信学習**で履修する場合。

(c) 科目等履修生（教職生・選科生）が**通信学習**で履修する場合。

注1：通信学習ではなくスクーリングで受講する場合は「科目登録届」の提出は必要ありません。必要に応じてスクーリングの受講手続きをしてください。

注2：3年次編入者で外国語科目および保健体育科目の不足単位を通信学習で履修する際は「科目登録届」の提出は必要ありません。

2. 科目登録料

本科生は1単位あたり3,000円

科目等履修生は1単位あたり5,000円

（ただし、書道実技の登録料は10,000円です）

3. 「科目登録届」用紙請求方法

『学習のしおり 2024』 p.233 の「用紙請求依頼書」にて請求してください。

4. 「科目登録届」による履修登録方法

登録単位数分の登録料の納入後、必要事項記入済みの「科目登録届」を提出してください。「科目登録届」提出後、約1カ月程度で通教テキストとレポートノートを送付します。これらの到着をもって登録完了となります（Web学習サービスからも登録の確認ができます。Web学習サービスの成績情報タブに登録科目名があり、追加履修の欄に単位数が記載されていれば登録完了となります）。

※**指定市販本採用科目を登録した場合、配本はありませんので、レポートノートのみの送付となります。**

2024年9月卒業希望の方へ

- 後期生**で、すでに卒業論文の単位を修得している**全学部生**および卒業論文を履修（提出）しない**法学部・経済学部生**は、9月の卒業判定を受けるために必要な手続きはありません。下記の表を確認のうえ、卒業所要単位の充足に努めてください。
- 卒業論文を今回提出する方、年度途中卒業を希望する前期生**は、それぞれ手続きが必要です。後述の該当記事を確認のうえ、手続きを行ってください。
各手続き期間外の受け付けは一切行いませんので、ご注意ください。
- 原則、修業年限を下回る年度途中卒業申請はできません。

『法政通信』3月号の訂正について

ページ	該当箇所	訂正内容
p.103	「卒業論文提出申請書」 兼「年度途中卒業希望書」	【誤】 [対象者] ・前期生で卒業論文提出者 ・後期生で年度途中卒業希望者 ・後期生で卒業論文提出かつ年度途中卒業希望者 【正】 [対象者] ・後期生で卒業論文提出者 ・前期生で年度途中卒業希望者 ・前期生で卒業論文提出かつ年度途中卒業希望者

※卒業論文の提出や年度途中卒業希望を申請する方は、本号巻末に掲載する「卒業論文提出申請書」兼「年度途中卒業希望書」（訂正版）をご利用ください。

なお、訂正前の様式で申請書兼希望書を提出された方に対しては、該当箇所を上記の通り読み替えて申請を受付いたします。

2024年9月卒業を目指し卒業論文の提出を希望する方へ

対象の方は、以下のとおり手続きを行ってください。

【対象者】 2024年9月卒業を希望している以下の方（**前期生・後期生共通**）

- ・卒業論文の単位を修得していない文学部生
- ・卒業論文の履修（提出）を希望する法学部生・経済学部生

卒業判定時の有効単位

以下の修得単位が有効となります。

レポート	2024年7月10日（水）までに提出したもの ただし、新規提出は2024年6月17日（月）までに提出しなければ以下の単位修得試験を受けられません。
単位修得試験	2024年7月21日（日）までに受験したもの
スクーリング	2024年度夏期スクーリングまでに修得したもの

卒業論文提出申請

1. 申請書の提出資格

全学部共通	・本年3月末までに100単位以上修得済みであること。ただし、卒業所要単位として算入できる単位のみ。教職・資格単位などを除く。 ※3月末時点の単位は以下の修得単位が有効となります。						
	<table border="1"> <tr> <td>レポート</td> <td>2024年1月11日(木)までに提出したもの</td> </tr> <tr> <td>単位修得試験</td> <td>2024年1月21日(日)までに受験したもの</td> </tr> <tr> <td>スクーリング</td> <td>2023年度冬期スクーリングまでに修得した単位</td> </tr> </table>	レポート	2024年1月11日(木)までに提出したもの	単位修得試験	2024年1月21日(日)までに受験したもの	スクーリング	2023年度冬期スクーリングまでに修得した単位
	レポート	2024年1月11日(木)までに提出したもの					
単位修得試験	2024年1月21日(日)までに受験したもの						
スクーリング	2023年度冬期スクーリングまでに修得した単位						
<p>※上記期日を過ぎたものは、卒業論文提出申請時において有効単位となりません。 ※通信学習の単位修得には、レポートと単位修得試験両方の合格が必要です。 ※科目構成単位を満たさない単位も卒業論文提出申請では算入します。 (例：4単位構成科目をスクーリングで2単位修得した場合など) ※編入学生は、認定・免除の単位を加算して計算してください。 ・本年3月末時点で4年次生であること。</p>							
法学部	2023年度冬期スクーリングまでに「卒業論文一般指導(必修)」を受講していること。なお、「卒業論文一般指導(必修)」は、毎年夏・冬期スクーリング期間中に実施しています。						
文学部	一貫した論題で、日本文学科生は「卒業論文第1次・第2次指導」を受講していること。史学科・地理学科生は「卒業論文第1次～第3次指導」を受講していること。なお、有効となる「卒業論文第1次指導」は、2022年4月1日付以降のものに限ります。						
経済学部	「卒業論文計画書指導」を受講し、「許可」となっていること。かつ「卒業論文中間報告書指導」を受講していること。なお、有効となる「卒業論文計画書指導」は、2022年10月1日付から2023年10月1日付のものに限ります。						

2. 卒業論文提出申請書の作成

- 本号巻末の「卒業論文提出申請書」に必要な事項を記入のうえ、提出してください。
単位数の欄については、卒業に必要な単位数のうち、修得済みの単位数を記入してください。
- 前期生の場合、この申請書は「年度途中卒業希望書」を兼ねたものとして扱います(全学部共通)。その場合、法学部・経済学部では卒業論文が未提出・不合格であっても、卒業所要単位を満たしていれば、教授会の議を経て卒業となります。

3. 提出期間

2024年3月11日(月)から

4月12日(金) [必着]

※締切後の着信・提出については、理由のいかんを問わず不受理となります。郵送の際

は、必ず簡易書留郵便や特定記録郵便など、記録の残る方法で送付してください。普通郵便を利用し、不着・遅延となった場合は提出されなかったものとし、対応しません。

4. 提出先

通信教育部 _____ 学部担当

↑

所属学部を記入

5. 卒業論文提出申請受理・不受理通知

「卒業論文提出申請書」提出者のうち、要件を満たしている人に対して「卒業論文提出申請受理通知」を送ります。要件などを欠く人には「卒業論文提出申請不受理通知」を送ります。なお、発送は5月中旬になります。5月24日(金)までに通知が未着の場合は、5月末日ま

でに各学部担当へ必ず照会をしてください。
上記期日までに照会がない場合は、いかなる
場合であっても対応できません。

6. 教育費納入

所定の期日までに学納金の手続きを行って
ください。

卒業論文

1. 論題・分量など（『学習のしおり 2024』 pp.68-80 の該当箇所を必ず参照してください。）

<p>法学部 (4単位) 『学習のしおり 2024』 p.68～参照</p>	<p>卒業論文は学内外を問わず未発表で、かつ学位の取得や懸賞論文への応募を目的として本学を含むいかなる団体にも提出されたことのないものに限りま。論題は自由ですが、法律学科の卒業論文につき、法律学に関するものであることが絶対の条件となります。 なお、「卒業論文提出申請書」に記入する論題と最終的に提出される論題との間に、変更があっても支障はありません。 法学部には卒業論文の「形式審査」があります。『学習のしおり 2024』 p.71 を必ず参照してください（2015年度から引用文献などの表記方法が変更されました）。作成要領に不備があると、面接試問の前の「形式審査」で不合格となります。</p>
<p>文学部 (8単位) 『学習のしおり 2024』 p.72～参照</p>	<p>【論題（テーマ）】 有効期間中の卒業論文指導のもの。 ※日本文学科生は指導教員名と第1次・第2次指導を受けた年月を、史学科生・地理学科生は指導教員名と第1次～第3次指導を受けた年月を「卒業論文提出申請書」に記入してください。 【用紙・分量など】 下記の記載が最新の情報です。書式については、こちらを参照ください。 日本文学科：分量は、400字詰め原稿用紙換算で50枚以上（2万字相当）。パソコン・ワープロ原稿の場合は、A4判用紙を使用すること。書式・体裁については、指導教員の指示に従うこと。 史 学 科：A4判、パソコン・ワープロの使用可。1ページあたりの文字数を400字の倍数にすること。本文は400字詰め原稿用紙で換算して50枚以上。指定の表紙に綴じること。詳細は指導教員に確認のうえ作成してください。 地 理 学 科：パソコン使用の場合、用紙はA4版の白紙を使用して下さい。手書きの場合は市販の原稿用紙（横書き、A4縦版、20×20字）で結構ですが、用紙左側に綴じのために余裕のあるものを選んで下さい。どちらの場合でも、表紙は地理学科指定のものを必ず使用して下さい。表紙は卒業申請受理後、本学から本人に送付されます。 また、地理学科では卒業論文提出の際に卒業論文の要旨が必要となります。卒業論文に添付して提出してください。詳細は冊子『卒業論文について』を必ず確認してください。 入手方法は『学習のしおり 2024』 P.75 に記載しています。</p>
<p>経済学部 (6単位) 『学習のしおり 2024』 p.77～参照</p>	<p>【論題（テーマ）】 有効期間中の計画書指導・中間報告書指導のもの。「論題」「担当教員名」「科目名」「計画書指導受講年月」「中間報告書指導受講年月」を「卒業論文提出申請書」に記入してください。 【用紙・分量など】 手 書 き：原則、B4判400字詰縦書原稿用紙にボールペンか万年筆で記入し（本文50枚以上）、文字が表になるように折り、袋とじにする。 パソコン・ワープロ：卒業論文計画書指導受講時の卒業論文担当科目の定めに従うこと。</p>

2. 提出期日

2024年6月28日（金）16：00

通信教育部に必着（厳守）

窓口受付は2024年6月28日（金）のみ

9：00～16：00

※上記期日以降は、理由のいかんを問わず受

け付けません。

※郵送の際は、必ず簡易書留郵便や特定記録郵便など、記録の残る方法で送付してください。普通郵便を利用し、不着・遅延となった場合は提出されなかったものとし、対応しません。

卒業判定時の有効単位

以下の修得単位が有効となります。

レポート	2024年7月10日（水）までに提出したもの ただし、新規提出は2024年6月17日（月）までに提出しなければ、以下の単位修得試験を受けられません。
単位修得試験	2024年7月21日（日）までに受験したもの
スクーリング	2024年度夏期スクーリングまでに修得したもの

年度途中卒業希望申請

1. 年度途中卒業希望書提出資格

- (1) 2024年3月末までに100単位以上修得済みであること。ただし、卒業所要単位として算入できる単位のみ。教職・資格単位などを除く。
※3月末時点の有効単位は以下の修得単位が有効となります。

レポート	2024年1月11日（木）までに提出したもの
単位修得試験	2024年1月21日（日）までに受験したもの
スクーリング	2023年度冬期スクーリングまでに修得した単位

- ※上記期日を過ぎたものは、「年度途中卒業希望書」提出において有効単位となりません。
※通信学習の単位修得には、レポートと単位修得試験両方の合格が必要です。
※科目構成単位を満たさない単位も「年度途中卒業希望書」提出資格では算入します。
(例：4単位構成科目をスクーリングで2単位修得した場合など)
※編入学生は、認定・免除の単位を加算して計算してください。
(2) 2024年3月末日時点で4年生であること。

2. 年度途中卒業希望書の記載

本号巻末の「年度途中卒業希望書」に必要事項を記入のうえ、提出してください。
単位数の欄については、卒業に必要な単位数のうち、修得済みの単位数を記入してください。

3. 提出期間

2024年3月11日（月）から

4月12日（金）[必着]

※締切後の着信・提出については、理由のいかんを問わず不受理となります。郵送の際は、必ず簡易書留郵便や特定記録郵便など、記録の残る方法で送付してください。普通郵便を利用し、不着・遅延となった場合は提出されなかったものとし、対応しません。

4. 提出先

通信教育部 _____ 学部担当

↑

所属学部を記入

5. 受理・不受理通知

「年度途中卒業希望書」提出者のうち、要件を満たしている人に対して「受理通知」を送ります。要件などを欠く人には「不受理通知」を送ります。
なお、発送は5月中旬になります。5月24日（金）までに通知が未着の場合は、5月末日までに各学部担当へ必ず照会をしてください。上記期日までに照会がない場合は、いかなる場合であっても対応できません。

6. 年度途中卒業希望申請取り下げ

「年度途中卒業希望書」を提出した後に、卒業を延期する場合は、必ず年度途中卒業申請取下願を提出してください。手続き・取下願の作成・受付期間などについては本号「2024年度9月卒業を目指し卒業論文の提出を希望する方へ」の「卒業論文提出申請取り下げ」に準じます。

※卒業論文の提出申請取り下げと同時に、年度途中卒業希望申請も取り下げの場合は、それぞれの取り下げ手続きが必要です。

7. 卒業判定時の単位計算の特例

・文学部

卒業論文を含む専門教育課程82単位のうち、80単位までを科目構成単位を満たして修得し、4単位構成の選択科目を2単位修得している場合、科目構成単位を満たしていない2単位を教授会の判断のもと修得単位として卒業要件に加えて82単位修得したものとみなします。

ただし、分野ごとの卒業所要単位は満たすこと。

※科目構成単位を満たす履修が望まれます。特例を想定しての履修は勧められません。

8. 教育費納入

所定の期日までに学納金の手続きを行ってください。

放送大学修得単位の認定について

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6528（教務担当）

本学在籍中（休学中は除く）に放送大学で修得した単位（**外国語科目と保健体育科目を除く**）を最大10単位まで本学の卒業所要単位（スクーリング単位）として認めています。区分は一般教育科目のその他分野となります。放送大学の専門教育科目であっても本学の認定区分は一般教育科目です。

放送大学では、選科履修生（1年在学）か科目履修生（6カ月在学）、または集中科目履修生（3カ月在学）として学習し、成績・単位修得証明書を1学期分は10月、2学期分は4月、夏季集中科目分は翌年1月に教務担当まで提出してください。本学での事前登録などは不要です。

「放送授業科目」は通常1科目2単位より開講されていますが、本学では1単位として扱います。これは放送大学学則に拠るものです。「面接授業科目」の1単位科目はそのまま1単位として扱います。「オンライン授業科目」も本学での認定対象です。

成績・単位修得証明書を確認後、本学の単位修得扱いとして認定し、単位認定表をお送りします。単位認定の申請方法は、以下のとおりです。

※提出期間を過ぎたものは受け付けません。

1. 提出書類

成績・単位修得証明書 1通

※履修・成績通知書は受け付けません。

2. 提出先

教務担当

※封筒に「放送大学単位認定書類在中」と朱書の上、必ず**学生証番号と氏名**を明記してください。

3. 提出期間

(1) 2023年度2学期分

4月4日（木）～4月26日（金）〔必着〕

(2) 2024年度1学期分

10月7日（月）～10月31日（木）〔必着〕

(3) 2024年度夏季集中科目分

2025年1月7日（火）

～1月31日（金）〔必着〕

4. 単位認定通知

(1) 2023年度2学期分

5月中旬発送予定

(2) 2024年度1学期分

11月中旬発送予定

(3) 2024年度夏季集中科目分

2025年2月中旬発送予定

レポート・単位修得試験

レポートについてのお問い合わせ先 TEL：03-3264-6578（学生担当）
単位修得試験についてのお問い合わせ先 TEL：03-3264-6565（学生担当）

単位修得試験における欠席の取り扱い

単位修得試験当日、病気、事故、慶弔などにより試験を受けられなかった場合、欠席扱いとします。学校保健安全法施行規則第 18 条に定める感染症についても同様に欠席扱いとします。

【参考：厚生労働省の Web サイト】

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002mcip-att/2r9852000002mdgz.pdf>

また、当日試験を欠席する場合には、大学や試験会場への連絡は不要です。

自然災害時の単位修得試験の取り扱い

台風、大雪、地震などの自然災害により、試験実施ができないと本学が判断した場合には、該当地域の当日の単位修得試験を中止します。その場合、Web 学習サービス、通信教育部 Web サイト「ニュース」・同 Facebook、同 Twitter にて速やかに受験生に通知します。

自然災害による単位修得試験中止の場合、原則として、次回以降の試験を受験していただくことになります。

通信教育部には「追試」や「再試」が一切ありませんので、試験受験に際しては、余裕をもってスケジュールを立てるよう心掛けてください。

科目コードについて

単位修得試験の登録や、レポート提出票の科目コードは、『学習のしおり 2024』 pp.201-216「科目コード表」を必ず参照して登録してください。

単位修得試験の受験に際して

単位修得試験の受験に際しては、それぞれ『学習のしおり 2024』の該当ページを参照のうえ、間違いのないようにしてください。

なお、会場その他の変更があった場合には『法政通信』に掲載しますので、毎号必ず目を通してください。

単位修得試験の受験に際して特別な配慮を希望する方へ

身体または精神に障がいもしくは疾病がある方で、単位修得試験受験に際して特別な配慮を希望する方は、『学習のしおり 2024』 p.138 を参照のうえ、申し込みの際に学生担当へ連絡してください。

4月・5月のレポート提出の締切・5月・6月の試験日程

● 4月・5月レポート締切日

レポート提出受付期間		備考	添削レポート 返却時期（目安）
受付開始日	受付締切日		
4月1日（月）	4月15日（月）	・5月単位修得試験受験のための新規レポート・試験登録票提出締切	6月下旬
4月24日（水）	5月13日（月）	・6月単位修得試験受験のための新規レポート・試験登録票提出締切	7月下旬

※受付締切時間：受付締切日（提出箱投函 16：00/ 郵送必着）厳守。

※郵送の場合は、日程に余裕をもって郵送してください。2021年の郵便法改正に伴い、配達日の繰り下げが発生しています。なお、郵便上のトラブルが原因でも締切日までに届かない場合は無効になります。

※レポート提出受付期間以外は受け付けませんので提出前には必ず受付期間を確認してください。

● 5月・6月の試験日程

試験日	試験登録受付期間		受験票 発送予定日	備考	試験結果 通知時期（目安）
	受付開始日	受付締切日			
5月12日（日）	4月1日（月）	4月15日（月）	4月26日（金）		6月下旬
6月16日（日）	4月24日（水）	5月13日（月）	5月31日（金）	前期メディアスクーリング試験実施	7月下旬

※受付締切時間：受付締切日（提出箱投函 16：00/Web 登録 23：59/ 郵送必着）厳守

● 試験申込時の注意

- ・スクーリング学習で2単位を修得後に、通信学習で2単位を修得される方は、『学習のしおり 2024』 p.29 をよく読んでください。

【Web 登録の場合】

- ・登録完了まで忘れずに実行してください。登録後は、自身の画面で登録申請がされているかどうか受付期間内に必ず確認してください。
- ・Web 登録は締切日当日や前日はアクセス件数が多く混雑し、登録エラーが発生する可能性があります。余裕をもって登録してください。
- ・いかなる事情でも締切後の登録は一切受け付けません。
- ・携帯電話・スマートフォンなどのブラウザからの Web 登録は避けてください。動作保証対象外です（『学習のしおり 2024』 pp.140-141 参照）。

【郵送の場合】

- ・単位修得試験登録票（メディアスクーリング試験登録票）は本号巻末に添付されています。
- ・日程に余裕をもって郵送してください。なお、郵便上のトラブルが原因でも締切日までに届かない場合は無効になります。

● 受験票について

- ・受験票発送予定日までは登録などの問い合わせには応じられません。なお、受験票発送と同日に Web 学習サービスにも登録結果を掲載します。
- ・受験票は本学に登録されている現住所に送付します。登録住所以外に送付を希望する場合は、受験票発送予定日の1週間前までに学生担当へ申告してください。
- ・受験票が発送予定日以降、試験4日前までに届かない場合は、**電話で学生担当へ**お問い合わせください。なお、試験前日では対応できませんので、遅くとも**試験日直前の金曜日の午前中まで**に問い合わせるようにしてください。

● 学割証について

本科生で条件を満たす場合に利用できます。詳細は本号「学費・諸手続き」の「学生旅客運賃割引証（学割証）の申請」を参照してください。

● 単位修得試験受験の流れ・注意

単位修得試験の受験に際しては、『学習のしおり 2024』 pp.109-114 を参照してください。

試験当日欠席する場合の事前および事後の連絡などは不要です。

【簿記Ⅰ・簿記Ⅱ・簿記Ⅲ・簿記Ⅳ（以下簿記科目と記載）を受験する場合の注意点】

簿記科目は単位修得試験問題・解答用紙が別刷りとなっており、単位修得試験問題冊子（簿記科目をのぞくすべての科目の問題を掲載）は使用しません。

◇簿記科目のみ受験する者

- ・単位修得試験問題冊子は持ち帰ることができません。
- ・簿記科目を2科目以上受験する場合は、答案提出時に受験票を監督者に提示し、次の簿記科目の問題・解答用紙と交換してください。

◇簿記科目以外の科目も受験する者

- ・必ず簿記科目から先に受験してください（後に受験することは、不正行為となる場合があります）。簿記科目の答案提出時に、受験票を監督者に提示し、単位修得試験問題冊子と解答用紙を受け取ってください。

【試験中の参照可否・使用可能な物品】

- ・参照可の科目はありません。『通信学習設題総覧 2024』の「設題総覧」【設題解答にあたっての解説・注意等】に必読となっている「参

考文献」などは、試験を受験するまでに、きちんと読んで臨むようにしてください。

- ・経済学部専門教育科目では、次の科目に限り単位修得試験の受験に際し「電卓」「そろばん」の使用を認めます。電卓においては、√・%機能があるものは可。ただし、プログラム機能（関数電卓等の多機能電卓、公式の記憶機能がある電卓）・電子辞書・通信機能を持つものは不可。

「簿記Ⅰ」「簿記Ⅱ」「簿記Ⅲ」「簿記Ⅳ」「経営分析論Ⅰ」「経営分析論Ⅱ」「統計学 A / I」「統計学 B / II」

- ・試験中に水分補給を行うことはできません。薬の服用等により水分補給を希望する方は事前に承認を得る必要がありますので『学習のしおり 2024』p.138をご確認のうえ学生担当までご連絡ください。

【その他の注意事項】

- ・試験場内では、すべて監督者の指示に従ってください。監督者の指示に従わない場合には、退出していただく場合があります。
- ・受験票と学生証（身分証明書）は、**表面を上にして机上通路側の監督者から見やすい位置**に置いてください。

2科目・3科目受験時の注意点

2科目、3科目受験の場合、試験開始後60分以内に1科目めを解答後、自身で教卓に答案を提出し、2科目めの解答用紙を受け取ってください（3科目めも同様です）。試験時間は、解答に要する時間（解答用紙に問題を書き写す時間を含む）の他、受験者名簿の記入に要する時間および**答案の提出に要する時間**を含みます。

時間超過の場合は、理由を問わず無効答案となりますので、自身で時間管理をしてください。

単位修得試験会場

単位修得試験・メディアスクリーニング試験（会場試験）の会場が『学習のしおり』記載の内容から変更となる場合には、本項目でお知らせします。地図等詳細につきましてはご自身で確認してください。

また、各会場では大学として駐車場の確保はしていません。実施会場に駐車場がある場合でも、**必ずしも受験者が利用できるわけではありません**。試験会場へ来場する場合は原則として公共交通機関を利用してください。もし、自家用車を使用する場合は、各自の責任と負担で駐車場の確保をおこなってください。

単位修得試験会場変更（5月）

実施日	開催都市	変更前会場	変更后会場	都市コード
5月12日（日）	秋田	アキタスクエア ・秋田県秋田市中通 4-14-16 ・TEL：018-884-3231 ・JR「秋田駅」から徒歩5分	フォーラム・アキタ（秋田県労働会館） ・秋田市中通 6-7-36 ・TEL：018-833-2335 ・JR「秋田駅」から徒歩約10分	050
5月12日（日）	佐賀	メートプラザ佐賀 （佐賀勤労者総合福祉センター） ・佐賀県佐賀市兵庫北 3-8-40 ・TEL：0952-33-0003 ・JR「佐賀駅」から徒歩15分 ・佐賀市営バスゆめタウン線 「ほほえみ館前」から徒歩1分	佐賀市市民活動プラザ ・佐賀市白山 2-1-12 佐賀商エビル ・TEL：0952-40-2002 ・佐賀駅から徒歩で約15分または タクシー約5分 ・バスセンターからバス約4分、 「白山」バス停下車、徒歩1分	410

2024年度試験の東京会場（市ヶ谷キャンパス）の試験教室について

2024年度の単位修得試験において、東京会場（市ヶ谷キャンパス）の試験教室は、試験日の1週間前をめどにWeb学習サービス「Information」でお知らせします。また、試験当日、富士見ゲート入口他の掲示でもお知らせします。

メディアスクーリング試験（会場試験）について

メディアスクーリング試験（会場試験）は、前期は6月・7月の単位修得試験と同日程で行います（ただし、一部科目はレポート試験を実施）。同一科目につき前期は6月か7月のどちらかしか登録・受験できません（重複受験禁止）。詳細は本号「スクーリング」のページを参照してください。

新規レポートの作成時の設題年度について

2023年度設題での新規提出は、2024年3月15日（金）到着分をもって受け付けを終了しました。2024年4月から2025年3月までに新規提出するレポートは、『通信学習設題総覧2024』に記載された設題で作成してください。また、履修学年は2024年度の在籍学年となります。

2024年度卒業予定者および科目等履修生の最終レポート提出締切日・試験

2024年度卒業判定時に有効となるレポート・単位修得試験および2024年度の科目等履修生の成績対象となるレポート・単位修得試験は、以下の日程までのものとなります。

2024年9月卒業予定者・科目等履修生（後期生）

内容	日程	注意
最終レポート 締切日	2024年7月10日（水） ただし、新規提出については、2024年6月17日（月）までに提出しなければ 下記の最終単位修得試験に間に合いません。	※1 ※2
最終単位修得 試験日	2024年7月21日（日）	※3

2025年3月卒業予定者・科目等履修生（前期生）

内容	日程	注意
最終レポート 締切日	2025年1月9日（木） ただし、新規提出については、2024年12月9日（月）までに提出しなければ 下記の最終単位修得試験に間に合いません。	※1 ※2
最終単位修得 試験日	2025年1月26日（日）	※3

<注意>

- ※1 郵送（締切日必着）・提出箱（締切日16:00まで）ともに、提出締切日時を過ぎて提出されたりレポート（再提出を含む）は、一切卒業判定の対象になりませんので注意してください。
- ※2 最終締切後に提出されたりレポートは、翌年度の成績対象となります。したがって、**翌年度に学籍が継続されていない場合（休学を含む）はすべて無効となりますので注意してください。**
- ※3 **通信教育部には「追試」や「再試」が一切ありませんので、十分注意してください。**

2021年度以前の設定で再提出評価を受けているレポートの取り扱い

2021年度以前の設定で、再提出評価を受けているレポートがある場合は、再提出期間が終了しているため、同じ科目で2024年度の設定を新たに解答し、再提出として提出してください。その際、レポート表紙（ピンク色）の枠外に必ず赤字で、「再提出期間終了のため新設題での再提出」と記入してください。

詳細は、『学習のしおり2024』（pp.105-107）を参照してください。

外国語科目レポートノートの有効期間

外国語科目レポートノートの新規提出有効期間は、発行年度を含めて3年間です。再提出の有効期間は返却されたりレポートの「レポート表紙」にて確認してください。

「書道実技」の通信学習（添削）における履修期間

「書道実技」を通信学習で履修する場合は履修期間が設けられています。履修期間中にすべての課題が合格しなかった場合、合格した課題も全て無効となります。詳細は、『通信学習設題総覧2024』に掲載した「設題総覧」の「書道実技」のページを必ず確認してください。

通信学習科目「教育方法論」科目廃止スケジュール

2022年度（2023年3月）をもって通信学習科目「教育方法論」は廃止となりました。詳細は以下のとおりです。

●教職課程

科目名	構成 単位	2022年度	2023年度	2024年度
教育方法論	2	2022年度末で廃止	経過措置1年目 (新規・再提出受付可)	経過措置2年目 (新規・再提出受付可) 最終レポート2025年1月9日締切 最終単位修得試験は2025年1月

廃止科目「教育方法論」について

履修途中^{*1}、新規とも2年間の経過措置期間が設けられますが、経過措置期間終了までに修得できなければ、学習履歴は無効になります。成績対象となる最終のレポートは、2025年1月9日締切・単位修得試験は2025年1月までです。

「教育方法論 (ICT 活用を含む)」の新規開講について

令和3年度教育職員免許法施行規則及び教職課程認定基準の改正に伴い、「**教育方法論 (ICT 活用を含む)**」をスクーリングで開講しています。詳細は、p.85の「教育方法論を未修得の方へ」を確認してください。

※1「履修途中」とは、科目構成単位は満たしていないが、単位修得のための有効な学習履歴（レポート1設題以上の提出（免除を含む）、スクーリングによる単位修得のいずれかに限る）があることをいいます。

2024年度からテキストの改訂・変更がある通信学習科目

2024年度の通信学習科目のうち、指定テキストの改訂・変更により経過措置が設けられる科目は以下のとおりです。改訂・変更前のテキスト（旧テキスト）の経過措置は2年間（レポート提出は、2025年度最終提出期間（2026年3月）まで、単位修得試験の受験は、2025年度最終試験（2026年1月）まで）です（一部の科目では経過措置が設けられない場合があります）。詳細は『通信学習設題総覧2024』を確認してください。

学科	科目名	旧テキスト		新テキスト	
		指定市販本		指定市販本	
教養	生物学1	指定市販本	グラフィックライフサイエンス	指定市販本	グラフィックライフサイエンス
					新種発見物語 足元から深海まで 11人の研究者が行く！（岩波ジュニア新書）
法律	国際法総論	指定市販本	講義国際法 [第2版]	指定市販本	プラクティス国際法講義（第4版）
	国際法各論	指定市販本	講義国際法 [第2版]	指定市販本	プラクティス国際法講義（第4版）
日本文	日本文芸研究特講・中古	指定市販本	日本語の古典（岩波新書） 知ってる古文の知らない魅力（講談社現代新書）	指定市販本	プレミアムカラー国語便覧（改訂版）
経済	日本経済論B	指定市販本	マンキュー マクロ経済学Ⅰ入門篇（第4版）	指定市販本	日本経済史—近世から現代まで
商業	日本経済論Ⅱ	指定市販本	マンキュー マクロ経済学Ⅰ入門篇（第4版）	指定市販本	日本経済史—近世から現代まで
教職	教職入門	指定市販本	改訂版教職概論	指定市販本	新版 教職概論 先生になるということとその学び
	生徒・進路指導論	指定市販本	最新 生徒指導・進路指導論—ガイダンスとキャリア教育の理論と実践	指定市販本	生徒指導・進路指導・キャリア教育論（教育課程シリーズ）
	特別活動論	指定市販本	特別活動（教師教育テキストシリーズ12）	指定市販本	未来の教師と考える特別活動論

指定テキストの詳細は『通信学習設題総覧2024』を参照してください。

2024年度でテキスト経過措置期間が終了する科目について

下記科目の指定テキスト変更による旧テキストの経過措置期間は、2024年度で終了します。

レポートの提出（新規／再提出）は2025年3月まで、単位修得試験の受験は2025年1月までとなります。

学科	科目名	種別	経過措置テキスト（旧テキスト）
教養課程 （全学部共通）	指①・健康・スポーツ科学概論	指定市販本	基礎から学ぶスポーツトレーニング理論 （増補改訂版）
法律学科	旧・行政法	通教テキスト	行政法（第1版）
	指①・労使関係論	指定市販本	基礎から学ぶ労働法Ⅰ労働法総論・個別的労働関係法（第4版） 基礎から学ぶ労働法Ⅱ集团的労働関係法・社会保障法（第2版）
日本文学科	旧・中国文芸史	通教テキスト	中国文芸史（第1版）
	指①・日本美術史	指定市販本	カラー版 日本美術史〔増補新装版〕
史学科	指①・日本美術史	指定市販本	カラー版 日本美術史〔増補新装版〕
	指①・日本近世史	指定市販本	江戸時代（日本の歴史6）（岩波ジュニア新書336）
	指・日本史特講（日本仏教史）	指定市販本	日本仏教史
	指①・文化地理学	指定市販本	文化地理学入門
地理学科	指①・文化地理学	指定市販本	文化地理学入門
	指・日本史特講（日本仏教史）	指定市販本	日本仏教史
経済学科	指①・金融論A	指定市販本	金融論をつかむ
	指①・金融論B		
	指①・日本経済論A	指定市販本	概説日本経済史 近現代〔第4版〕
	指①・日本経済論B	指定市販本	新・日本経済入門
商業学科	指①・金融論Ⅰ	指定市販本	金融論をつかむ
	指①・金融論Ⅱ		
	指①・日本経済論Ⅰ	指定市販本	概説日本経済史 近現代〔第4版〕
	指①・日本経済論Ⅱ	指定市販本	新・日本経済入門
教職科目	指①・教育原理	指定市販本	教育を原理するー自己にたち返る学び
	指①・教育相談	指定市販本	要説 発達・学習・教育臨床の心理学

※ 2024年度に合格できない場合、次年度以降は最新の指定テキストに対応したレポート設題および単位修得試験問題を解答することになります（合格していない設題回、または単位修得試験のみ）。

スクーリング

2024年度からの変更点について

2024年度より、学習支援システムや Zoom 等を活用した「オンラインスクーリング」を開講します。夏期スクーリング1群、冬期スクーリング1群、後期週末スクーリングでの開講を予定しています。オンラインスクーリングの受講料は、1科目あたり 20,000 円です。詳細は各スクーリングの案内を確認してください。

2024年度スクーリング日程表

スクーリング	日程	『法政通信』掲載号
前期メディアスクーリング	4月8日(月)～7月22日(月)	2月号
春期スクーリング	4月8日(月)～7月22日(月)	3月号、4月号
ゴールデンウィークスクーリング	5月3日(金)～5月5日(日)	3月号
【地方】大阪市スクーリング	5月17日(金)～5月19日(日)	3月号
【地方】仙台市スクーリング	6月7日(金)～6月9日(日)	4月号
前期週末スクーリング	6月23日(日)、6月30日(日)、7月7日(日)	4月号
夏期スクーリング	1群 7月22日(月)～7月27日(土) 2群 7月29日(月)～8月3日(土) 3群 8月5日(月)～8月7日(水)	5月号
秋期スクーリング	9月20日(金)～2025年1月20日(月)	7・8月号
後期メディアスクーリング	10月1日(火)～2025年1月20日(月)	7・8月号
【地方】札幌市スクーリング	10月12日(土)～10月14日(月)	7・8月号
【地方】名古屋市スクーリング	11月2日(土)～11月4日(月)	7・8月号
後期週末スクーリング	11月17日(日)、11月24日(日)、12月1日(日)	9月号
【地方】福岡市スクーリング	12月13日(金)～12月15日(日)	10・11月号
冬期スクーリング	1群 2025年1月20日(月)～1月25日(土) 2群 2025年1月27日(月)～2月1日(土)	10・11月号

	前期	後期
授業を実施する祝日	7月15日(月) 海の日	9月23日(月) 秋分の日 10月14日(月) スポーツの日 11月23日(土) 勤労感謝の日
授業を実施しない祝日	4月29日(月) 昭和の日 5月3日(金) 憲法記念日 5月4日(土) みどりの日 5月5日(日) こどもの日 5月6日(月) こどもの日の振替 ※ゴールデンウィークスクーリングを除く	11月4日(月) 文化の日 1月13日(月) 成人の日
その他の休講	4月30日(火) 5月1日(水) 創立記念日の振替 5月2日(木) レクリエーションデー	11月初旬 大学祭前日3限～大学祭準備(予定) 1月17日(金) 3限～大学入学共通テスト準備 1月18日(土) 大学入学共通テスト実施日

※天災など諸事情により、スクーリングの開催日程に変更が生じる可能性がありますのであらかじめご了承ください。変更が生じた場合、『法政通信』、Web 学習サービス等で周知します。

スクーリング受講に際して特別な配慮を希望する方へ

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6565（学生担当）

身体または精神に障がいもしくは疾病がある方で、スクーリング受講に際して特別な配慮を希望する方は、『学習のしおり 2024』 p.138 を参照のうえ、申し込みの際に学生担当へ連絡してください。

2024 年度スクーリング開講予定一覧

- ・本一覧は、2024 年 3 月現在のものです。今後、開講科目や日程を変更する可能性があります。
- ・『法政通信』3 月号から変更があった箇所は各一覧の備考欄に「※」で記載しています。
- ・各スクーリングの詳細は、『法政通信』掲載号で確認してください。
- ・同科目名であっても、学部学科、学籍種別で履修を開始できる学年などが異なります。自分の所属学部学科を確認してください。
- ・各学部学科の卒業所要要件などは、『学習のしおり』を参照してください。教職課程科目は、原則として卒業所要単位外ですので、注意してください。
- ・本一覧については、Web 学習サービスにデータ（PDF・Excel）で掲載しています。

法政大学通信教育部 Web サイト「News（ニュース一覧）」（2024 年 3 月現在）

お知らせ
Information

ホーム > ニュース一覧 > 2023年度開講予定 スクーリング科目一覧

ニュース

2024年度開講予定 スクーリング科目一覧

> ニュース一覧
2024年度に開講予定のスクーリング開講科目一覧です。
(この一覧は3月末まで更新いたします。4月以降は、『法政通信』の各スクーリング案内をご確認ください。)
在学生の皆さんは次年度のスケジュール検討に、入学検討中の皆さんはスクーリングの概要を知っていただくために、ぜひご利用ください。
※下記一覧のMicrosoft Excelファイルは、.xlsx形式となっております。Google Chromeなど一部のブラウザではクリックしても開かない、お使いの端末のセキュリティ設定によってブロックされるなどの場合がありますので、その際は他のブラウザをお試しください。

【リンク先PDFについて】
スクーリング開講方式などの詳細は、下記リンク先にてご紹介しています。
通信教育部Webサイト：スクーリングについて

2024年度開講科目一覧（データ）

学部学科	科目一覧（PDF形式/Excel形式）
法学部法律学科	法律学科(PDF)/法律学科(Excel)
文学部日本文学科	日本文学科(PDF)/日本文学科(Excel)
文学部史学科	史学科(PDF)/史学科(Excel)
文学部地理学科	地理学科(PDF)/地理学科(Excel)
経済学部経済学科	経済学科(PDF)/経済学科(Excel)
経済学部商業学科	商業学科(PDF)/商業学科(Excel)
科目等履修生（教職生、選科生）	教職生、選科生(PDF)/教職生、選科生(Excel)

PAGE TOP

教養課程（全学部全学科）

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
教養課程 (人文)	文学	1～4	春期	金曜	7限	法学部、商業学科生のみ受講可
	文学	1～4	秋期	金曜	7限	文学部、経済学科生のみ受講可
	西洋史	1～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	日本史	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	日本史	1～4	GW		終日	
	哲学	1～4	冬期	2群	午後	
	東洋史	1～4	夏期	2群	午前	
	論理学	1～4	春期	金曜	6限	文学部、経済学科生のみ受講可
	論理学	1～4	秋期	金曜	6限	法学部、商業学科生のみ受講可
論理学	1～4	地方（大阪市）		終日		
教養課程 (社会)	法学（日本国憲法）	1～4	春期	火曜	6限	法学部、商業学科生のみ受講可
	法学（日本国憲法）	1～4	秋期	火曜	6限	文学部、経済学科生のみ受講可
	法学（日本国憲法）	1～4	後期メディア			
	法学	1～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	経済学	1～4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	人文地理学	1～4	前期週末		終日	
	自然地理学	1～4	地方（名古屋市）		終日	
	自然地理学	1～4	後期メディア			
	政治学概論	1～4	前期メディア			
	政治学概論	1～4	後期メディア			
	社会学	1～4	夏期	2群	午後	
	社会学	1～4	前期メディア			
	文化人類学	1～4	春期	水曜	6限	文学部、経済学科生のみ受講可
文化人類学	1～4	秋期	水曜	6限	法学部、商業学科生のみ受講可	
心理学	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）	
教養課程 (自然)	数学3	1～4	夏期	3群	終日	
	数学3	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	生物学2（講義）	1～4	前期メディア			
	生物学3（講義）	1～4	春期	木曜	6限	
	生物学3（講義）	1～4	秋期	木曜	6限	
	化学1（講義）	1～4	春期	火曜	6限	
	化学2（講義）	1～4	秋期	月曜	6限	
	化学3（実験）	1～4	夏期	2群	午前	
	物理学3（実験）	1～4	夏期	2群	午後	
物理学3（実験）	1～4	冬期	2群	午前		
物理学3（講義）	1～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）	
(その他) 教養課程	基礎特講	1～4	夏期	2群	午後	
	基礎特講	1～4	冬期	2群	午前	
	基礎特講	1～4	前期メディア			
	基礎特講	1～4	地方（札幌市）		終日	
教養課程 (外国語)	英語S	1～4	春期	月曜	6限	
	英語S	1～4	春期	火曜	6限	
	英語S	1～4	春期	水曜	6限	
	英語S	1～4	春期	木曜	6限	
	英語S	1～4	春期	金曜	6限	
	英語S	1～4	秋期	月曜	6限	
	英語S	1～4	秋期	火曜	6限	
	英語S	1～4	秋期	水曜	6限	
	英語S	1～4	秋期	木曜	6限	
	英語S	1～4	秋期	金曜	6限	
	英語S	1～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	英語S	1～4	夏期	2群	午前	
	英語S	1～4	夏期	2群	午前	
	英語S	1～4	夏期	2群	午前	
	英語S	1～4	夏期	2群	午後	
	英語S	1～4	夏期	2群	午後	
	英語S	1～4	夏期	2群	夜間	
	英語S	1～4	夏期	3群	終日	
	英語S	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	英語S	1～4	冬期	2群	午前	
	英語S	1～4	冬期	2群	午前	
	英語S	1～4	冬期	2群	午後	
	英語S	1～4	冬期	2群	午後	
	英語S	1～4	地方（仙台市）		終日	
	英語S	1～4	地方（福岡市）		終日	

教養課程（全学部全学科）

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
教養課程 （外国語）	英語 S	1～4	後期メディア			
	英語 S	1～4	後期メディア			
	独語 S	1～4	春期	月曜	7限	
	独語 S	1～4	秋期	月曜	7限	
	独語 S	1～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	独語 S	1～4	冬期	2群	午後	
	仏語 S	1～4	春期	月曜	6限	
	仏語 S	1～4	秋期	月曜	6限	
	仏語 S	1～4	夏期	2群	午後	
	仏語 S	1～4	冬期	2群	午後	
	仏語 S	1～4	後期メディア			
教養課程 （保健体育）	健康・スポーツ科学概論	1～4	夏期	3群	終日	※1群午前から変更(対面開講へ変更)
	健康・スポーツ科学概論	1～4	後期メディア			
	スポーツ総合演習	1～4	春期	月曜	6限	
	スポーツ総合演習	1～4	夏期	2群	午後	
	スポーツ総合演習	1～4	冬期	2群	午後	

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

法学部法律学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	民法総則	1～4	後期メディア			
	物権法	2～4	冬期	2群	午後	
	刑法総論	2～4	春期	木曜	6限	
	債権各論	3・4	春期	水曜	6限	
	債権各論	3・4	秋期	水曜	6限	
	商法総則・商行為法	3・4	春期	金曜	6限	
	商法総則・商行為法	3・4	秋期	金曜	6限	
	商法総則・商行為法	3・4	前期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	後期メディア			
	会社法	3・4	春期	水曜	6限	
	会社法	3・4	秋期	水曜	6限	
	刑法各論	3・4	秋期	木曜	6限	
	国際法総論	3・4	夏期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	国際法総論	3・4	後期メディア			
	行政法	3・4	春期	金曜	6限	
	行政法	3・4	前期メディア			
	行政救済法	3・4	秋期	金曜	6限	
	行政救済法	3・4	後期メディア			
	労働法	3・4	夏期	2群	夜間	
	労働法	3・4	冬期	2群	午前	
	労働法	3・4	前期メディア			
	民事訴訟法	4	冬期	2群	午後	
	刑事訴訟法	4	冬期	2群	午前	
	国際法各論	4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	国際法各論	4	前期メディア			
	教育法	3・4	夏期	2群	午後	
	保険法・海商法	3・4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	後期メディア			
	日本法制史	3・4	夏期	3群	終日	
	労使関係論	3・4	前期メディア			
	労使関係論	3・4	後期メディア			
	民事執行法	4	冬期	2群	午前	
	社会経済学A	4	夏期	2群	午後	
	社会経済学B	4	冬期	2群	午後	
	経済政策論A	4	前期メディア			
	経済政策論B	4	後期メディア			
	総合特講	1～4	後期メディア			
	総合特講	1～4	地方（大阪市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（仙台市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（札幌市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（名古屋市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（福岡市）		終日	
	総合特講	1～4	夏期	2群	夜間	
	総合特講	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	総合特講	1～4	GW		終日	
	法学特講	2～4	夏期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	法学特講	2～4	夏期	2群	午前	
	法学特講	2～4	夏期	2群	午後	
	法学特講	2～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	法学特講	2～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
法学特講	2～4	GW		終日		
法学特講	2～4	前期週末		終日		
法学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）	
法学特講	2～4	地方（札幌市）		終日		
法学特講	2～4	後期メディア				
法哲学	2～4	夏期	2群	午前		
政治学	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）	
政治学	2～4	冬期	2群	午前		
情報学入門	2～4	夏期	1群	午前		
情報学入門	2～4	夏期	1群	午後		
情報学入門	2～4	夏期	1群	夜間		
情報学入門	2～4	夏期	2群	午前		
情報学入門	2～4	夏期	2群	午後		
情報学入門	2～4	夏期	2群	夜間		
情報学入門	2～4	冬期	2群	午前	※1群午前から変更	
情報学入門	2～4	冬期	2群	午後		

法学部法律学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	総合外国語特講	2～4	冬期	2群	午後	
	スポーツ特講	2～4	前期週末		終日	
	倒産法	3・4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	データサイエンス入門A	1～4	前期メディア			
	データサイエンス入門B	1～4	後期メディア			
	データサイエンス応用基礎A	1～4	後期メディア			
	データサイエンス応用基礎C	1～4	後期メディア			
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	日本文芸史Ⅱ	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・上代	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・中古	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近世	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近代	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・児童文芸	2～4	後期メディア			
	日本語学史	2～4	後期メディア			
	日本芸能史	2～4	前期メディア			
	書道史	3・4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
	書道史	3・4	前期メディア			
	日本史概説	3・4	後期メディア			
	西洋史概説	3・4	前期メディア			
	東洋史概説	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	後期メディア			
	自然地理学概論（2）	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	後期メディア			
	自然地理学（地形）	3・4	前期メディア			
	自然地理学（地形）	3・4	後期メディア			
	自然地理学（海洋・陸水）	3・4	前期メディア			
	自然地理学（海洋・陸水）	3・4	後期メディア			
	世界地誌（1）（アジア）	3・4	後期メディア			
	地図学	3・4	前期メディア			
	地図学	3・4	後期メディア			
	自然地理学特講	2～4	後期メディア			
	マクロ経済学A	3・4	前期メディア			
	国際経済論A	3・4	前期メディア			
	国際経済論B	3・4	後期メディア			
	環境経済論A	3・4	前期メディア			
	環境経済論B	3・4	後期メディア			
	開発経済入門A	2～4	前期メディア			
	開発経済入門B	2～4	後期メディア			
	国際貿易論A	3・4	前期メディア			
	国際貿易論B	3・4	後期メディア			
	日本経済論A	3・4	前期メディア			
	経済地理	3・4	前期メディア			
	経済地理	3・4	後期メディア			
	経済学特講	2～4	前期週末		終日	
	経済学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
	経済学特講	2～4	地方（仙台市）		終日	
	経済学特講	2～4	地方（福岡市）		終日	
	経済学特講	2～4	前期メディア			
	経済学特講	2～4	後期メディア			
	ビジネス英語A	3・4	前期メディア			
	ビジネス英語B	3・4	後期メディア			
	管理会計論Ⅰ	3・4	前期メディア			
管理会計論Ⅱ	3・4	後期メディア				
国際金融論Ⅰ	3・4	前期メディア				
国際金融論Ⅱ	3・4	後期メディア				
経営学特講	2～4	GW		終日		
経営学特講	2～4	前期週末		終日		
経営学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）	
経営学特講	2～4	地方（大阪市）		終日		
経営学特講	2～4	地方（名古屋市）		終日		
経営学特講	2～4	後期メディア				
会計学入門Ⅰ	2～4	前期メディア				
会計学入門Ⅱ	2～4	後期メディア				
マーケティング論Ⅰ	2～4	前期メディア				

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

法学部法律学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	マーケティング論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	金融論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	金融論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	経済学入門Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経済学入門Ⅱ	2～4	後期メディア			
	統計学入門	2～4	後期メディア			
	経営戦略論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経営戦略論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	税務会計Ⅰ	3・4	前期メディア			
	税務会計Ⅱ	3・4	後期メディア			
	経営組織論	3・4	前期メディア			
	事業創造論	3・4	後期メディア			
	会計情報論Ⅰ	3・4	後期メディア			
	ファイナンス論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	ファイナンス論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	消費者行動論	3・4	後期メディア			
	広告論	3・4	後期メディア			
	現代経済学Ⅰ	3・4	前期メディア			
	現代経済学Ⅱ	3・4	後期メディア			
教職課程	教育原理	2～4	夏期	2群	午前	
	教育心理学	2～4	夏期	3群	終日	
	教育方法論 (ICT 活用を含む)	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講 (予定)
	教育実習事前指導 (社会・商業)	3・4	冬期	2群	午後	
	教職実践演習	4	冬期	2群	午後	
	日本史概説	2～4	春期	金曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	日本史概説	2～4	夏期	2群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可
	日本史概説	2～4	冬期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	春期	月曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	夏期	2群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	冬期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
	東洋史概説	2～4	秋期	火曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	東洋史概説	2～4	夏期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
東洋史概説	2～4	冬期	1群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可 オンライン開講 (予定)	

※科目によって、他学部・他学科公開科目ではなく、教職科目として履修することができる場合があります。
教育課程表や「教員免許状取得の手引き」の教職課程表で確認してください。

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクリーニング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

文学部日本文学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	日本文芸学概論	1～4	春期	木曜	6限	
	日本文芸学概論	1～4	夏期	2群	午前	
	日本語学概論	1～4	春期	火曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本語学概論	1～4	秋期	火曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	文学概論	2～4	春期	木曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	文学概論	2～4	秋期	木曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本文芸史Ⅰ	2～4	春期	火曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本文芸史Ⅰ	2～4	秋期	火曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本文芸史Ⅱ	2～4	夏期	2群	午前	
	日本文芸史Ⅱ	2～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	日本文芸史Ⅱ	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・上代	1～4	夏期	3群	終日	
	日本文芸研究特講・上代	1～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・中古	1～4	夏期	2群	午後	
	日本文芸研究特講・中古	1～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・中世	1～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	日本文芸研究特講・近世	1～4	夏期	3群	終日	
	日本文芸研究特講・近世	1～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近代	1～4	夏期	1群	夜間	オンライン開講（予定）
	日本文芸研究特講・近代	1～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・近代	1～4	春期	木曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本文芸研究特講・漢文	1～4	冬期	2群	午後	
	日本文芸研究特講・漢文	1～4	春期	月曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本文芸研究特講・漢文	1～4	秋期	月曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本文芸研究特講・現代	2～4	夏期	2群	午後	
	日本文芸研究特講・言語	2～4	夏期	2群	午前	
	日本文芸研究特講・韻文	2～4	夏期	2群	午後	
	日本文芸研究特講・演劇	2～4	夏期	2群	午後	
	日本文芸研究特講・児童文芸	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・特域	2～4	春期	木曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本文芸研究特講・音楽芸能史	2～4	夏期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	中国文芸史	2～4	夏期	2群	午前	
	日本語学史	2～4	後期メディア			
	日本語学史	2～4	春期	木曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本語学史	2～4	秋期	木曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	日本文法論	2～4	夏期	2群	午後	
	日本芸能史	2～4	春期	金曜	6限	
	日本芸能史	2～4	前期メディア			
	日本美術史	2～4	秋期	水曜	6限	
	日本美術史	2～4	冬期	2群	午後	
	西洋美術史	3・4	冬期	2群	午後	
	書道史	3・4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
	書道史	3・4	前期メディア			
	書道史	3・4	秋期	木曜	6限	通学課程への乗り入れ科目
	書道実技	3・4	夏期	2群	午前	
	書道実技	3・4	GW		終日	
	レポート作成基礎講座	1～4	夏期	2群	午前	
	レポート作成基礎講座	1～4	夏期	3群	終日	
	レポート作成基礎講座	1～4	冬期	2群	午前	
	卒業論文作成講座	3・4	夏期	2群	午後	
卒業論文作成講座	3・4	冬期	2群	午前		
総合特講	1～4	後期メディア				
総合特講	1～4	地方（大阪市）		終日		
総合特講	1～4	地方（仙台市）		終日		
総合特講	1～4	地方（札幌市）		終日		
総合特講	1～4	地方（名古屋市）		終日		
総合特講	1～4	地方（福岡市）		終日		
総合特講	1～4	夏期	2群	夜間		
総合特講	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）	
総合特講	1～4	GW		終日		
情報学入門	2～4	夏期	1群	午前		
情報学入門	2～4	夏期	1群	午後		
情報学入門	2～4	夏期	1群	夜間		
情報学入門	2～4	夏期	2群	午前		
情報学入門	2～4	夏期	2群	午後		
情報学入門	2～4	夏期	2群	夜間		

特集

連絡事項

教務

単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

文学部日本文学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	情報学入門	2～4	冬期	2群	午前	※1群午前から変更
	情報学入門	2～4	冬期	2群	午後	
	総合外国語特講	2～4	冬期	2群	午後	
	スポーツ特講	2～4	前期週末		終日	
	データサイエンス入門A	1～4	前期メディア			
	データサイエンス入門B	1～4	後期メディア			
	データサイエンス応用基礎A	1～4	後期メディア			
	データサイエンス応用基礎C	1～4	後期メディア			
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	民法総則	2～4	後期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	前期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	後期メディア			
	国際法総論	3・4	後期メディア			
	行政法	3・4	前期メディア			
	行政救済法	3・4	後期メディア			
	労働法	3・4	前期メディア			
	国際法各論	4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	後期メディア			
	労使関係論	3・4	前期メディア			
	労使関係論	3・4	後期メディア			
	経済政策論A	3・4	前期メディア			
	経済政策論B	3・4	後期メディア			
	法学特講	2～4	GW			終日
	法学特講	2～4	前期週末			終日
	法学特講	2～4	後期週末			終日
	法学特講	2～4	地方(札幌市)			終日
	法学特講	2～4	後期メディア			
	日本史概説	3・4	後期メディア			
	西洋史概説	3・4	前期メディア			
	東洋史概説	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	後期メディア			
	自然地理学概論(2)	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	後期メディア			
	自然地理学(地形)	3・4	前期メディア			
	自然地理学(地形)	3・4	後期メディア			
	自然地理学(海洋・陸水)	3・4	前期メディア			
	自然地理学(海洋・陸水)	3・4	後期メディア			
	世界地誌(1)(アジア)	3・4	後期メディア			
	地図学	3・4	前期メディア			
	地図学	3・4	後期メディア			
	自然地理学特講	2～4	後期メディア			
	マクロ経済学A	3・4	前期メディア			
	国際経済論A	3・4	前期メディア			
	国際経済論B	3・4	後期メディア			
	環境経済論A	3・4	前期メディア			
	環境経済論B	3・4	後期メディア			
	開発経済入門A	2～4	前期メディア			
	開発経済入門B	2～4	後期メディア			
	国際貿易論A	3・4	前期メディア			
	国際貿易論B	3・4	後期メディア			
	日本経済論A	3・4	前期メディア			
	経済地理	3・4	前期メディア			
	経済地理	3・4	後期メディア			
経済学特講	2～4	前期週末			終日	
経済学特講	2～4	後期週末			終日	
経済学特講	2～4	地方(仙台市)			終日	
経済学特講	2～4	地方(福岡市)			終日	
経済学特講	2～4	前期メディア				
経済学特講	2～4	後期メディア				
ビジネス英語A	3・4	前期メディア				
ビジネス英語B	3・4	後期メディア				
管理会計論I	3・4	前期メディア				
管理会計論II	3・4	後期メディア				
国際金融論I	3・4	前期メディア				

文学部日本文学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	国際金融論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	経営学特講	2～4	GW		終日	
	経営学特講	2～4	前期週末		終日	
	経営学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)
	経営学特講	2～4	地方(大阪市)		終日	
	経営学特講	2～4	地方(名古屋市)		終日	
	経営学特講	2～4	後期メディア			
	会計学入門Ⅰ	2～4	前期メディア			
	会計学入門Ⅱ	2～4	後期メディア			
	マーケティング論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	マーケティング論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	金融論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	金融論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	経済学入門Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経済学入門Ⅱ	2～4	後期メディア			
	統計学入門	2～4	後期メディア			
	経営戦略論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経営戦略論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	税務会計Ⅰ	3・4	前期メディア			
	税務会計Ⅱ	3・4	後期メディア			
	経営組織論	3・4	前期メディア			
	事業創造論	3・4	後期メディア			
	会計情報論Ⅰ	3・4	後期メディア			
	ファイナンス論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	ファイナンス論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	消費者行動論	3・4	後期メディア			
	広告論	3・4	後期メディア			
	現代経済学Ⅰ	3・4	前期メディア			
	現代経済学Ⅱ	3・4	後期メディア			
	教職課程	教育原理	2～4	夏期	2群	午前
教育心理学		2～4	夏期	3群	終日	
教育方法論(ICT活用を含む)		2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講(予定)
教育実習事前指導(国語)		3・4	冬期	2群	午後	
教職実践演習		4	冬期	2群	午後	

※科目によって、他学部・他学科公開科目ではなく、教職科目として履修することができる場合があります。
教育課程表や「教員免許状取得の手引き」の教職課程表で確認してください。

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

文学部史学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	日本史概説	1～4	春期	金曜	6限	
	日本史概説	1～4	夏期	2群	午後	
	日本史概説	1～4	冬期	2群	午前	
	日本史概説	1～4	後期メディア			
	史学概論	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	西洋史概説	2～4	春期	月曜	6限	
	西洋史概説	2～4	夏期	2群	午後	
	西洋史概説	2～4	冬期	2群	午前	
	西洋史概説	2～4	前期メディア			
	東洋史概説	2～4	秋期	火曜	6限	
	東洋史概説	2～4	夏期	2群	午前	
	東洋史概説	2～4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	東洋史概説	2～4	前期メディア			
	史学演習（日本）	3・4	秋期	水曜	7限	
	史学演習（日本）	3・4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	史学演習（日本）	3・4	夏期	1群	午後	
	史学演習（日本）	3・4	夏期	2群	午前	
	史学演習（日本）	3・4	冬期	1群	午後	
	史学演習（西洋）	3・4	夏期	2群	午前	
	史学演習（西洋）	3・4	秋期	月曜	7限	
	史学演習（東洋）	3・4	夏期	2群	午後	
	史学演習（東洋）	3・4	春期	木曜	6限	
	日本美術史	3・4	秋期	水曜	6限	
	日本美術史	3・4	冬期	2群	午後	
	日本近代史	3・4	春期	火曜	6限	
	日本近世史	3・4	秋期	水曜	6限	
	日本古代史	3・4	夏期	2群	午後	
	日本中世史	3・4	夏期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	日本古文書学	3・4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	東洋美術史	3・4	冬期	2群	午後	
	日本文芸研究特講・漢文	3・4	冬期	2群	午後	
	東洋史特講（東南アジア史）	3・4	春期	金曜	6限	
	東洋史特講（中国現代史）	3・4	夏期	3群	終日	
	西洋美術史	3・4	冬期	2群	午後	
	日本考古学	2～4	夏期	3群	終日	
	日本史特講（対外関係史）	3・4	秋期	木曜	6限	
	経済地理学	3・4	前期メディア			
	経済地理学	3・4	後期メディア			
	総合特講	1～4	後期メディア			
	総合特講	1～4	地方（大阪市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（仙台市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（札幌市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（名古屋市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（福岡市）		終日	
	総合特講	1～4	夏期	2群	夜間	
	総合特講	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	総合特講	1～4	GW		終日	
	歴史資料学（日本近代）	2～4	秋期	火曜	7限	
	歴史資料学（日本近世）	2～4	冬期	2群	午後	
	情報学入門	2～4	夏期	1群	午前	
情報学入門	2～4	夏期	1群	午後		
情報学入門	2～4	夏期	1群	夜間		
情報学入門	2～4	夏期	2群	午前		
情報学入門	2～4	夏期	2群	午後		
情報学入門	2～4	夏期	2群	夜間		
情報学入門	2～4	冬期	2群	午前	※1群午前から変更	
情報学入門	2～4	冬期	2群	午後		
総合外国語特講	2～4	冬期	2群	午後		
スポーツ特講	2～4	前期週末		終日		
データサイエンス入門A	1～4	前期メディア				
データサイエンス入門B	1～4	後期メディア				
データサイエンス応用基礎A	1～4	後期メディア				
データサイエンス応用基礎C	1～4	後期メディア				
(他学部・他学科公開科目)	民法総則	2～4	後期メディア			
専門教育課程	商法総則・商行為法	3・4	前期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	後期メディア			

文学部史学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	国際法総論	3・4	後期メディア			
	行政法	3・4	前期メディア			
	行政救済法	3・4	後期メディア			
	労働法	3・4	前期メディア			
	国際法各論	4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	後期メディア			
	労使関係論	3・4	前期メディア			
	労使関係論	3・4	後期メディア			
	法律学特講	2～4	GW		終日	
	法律学特講	2～4	前期週末		終日	
	法律学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)
	法律学特講	2～4	地方(札幌市)		終日	
	法律学特講	2～4	後期メディア			
	日本文芸史Ⅱ	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・上代	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・中古	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近世	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近代	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・児童文芸	2～4	後期メディア			
	日本語史	2～4	後期メディア			
	日本芸能史	2～4	前期メディア			
	書道史	3・4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)
	書道史	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	後期メディア			
	自然地理学概論(2)	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	後期メディア			
	自然地理学(地形)	3・4	前期メディア			
	自然地理学(地形)	3・4	後期メディア			
	自然地理学(海洋・陸水)	3・4	前期メディア			
	自然地理学(海洋・陸水)	3・4	後期メディア			
	世界地誌(1)(アジア)	3・4	後期メディア			
	地図学	3・4	前期メディア			
	地図学	3・4	後期メディア			
	自然地理学特講	2～4	後期メディア			
	経済政策論A	3・4	前期メディア			
	経済政策論B	3・4	後期メディア			
	マクロ経済学A	3・4	前期メディア			
	国際経済論A	3・4	前期メディア			
	国際経済論B	3・4	後期メディア			
	環境経済論A	3・4	前期メディア			
	環境経済論B	3・4	後期メディア			
	開発経済入門A	2～4	前期メディア			
	開発経済入門B	2～4	後期メディア			
	国際貿易論A	3・4	前期メディア			
	国際貿易論B	3・4	後期メディア			
	日本経済論A	3・4	前期メディア			
	管理会計論Ⅰ	3・4	前期メディア			
管理会計論Ⅱ	3・4	後期メディア				
国際金融論Ⅰ	3・4	前期メディア				
国際金融論Ⅱ	3・4	後期メディア				
経済学特講	2～4	前期週末		終日		
経済学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)	
経済学特講	2～4	地方(仙台市)		終日		
経済学特講	2～4	地方(福岡市)		終日		
経済学特講	2～4	前期メディア				
経済学特講	2～4	後期メディア				
ビジネス英語A	3・4	前期メディア				
ビジネス英語B	3・4	後期メディア				
経営学特講	2～4	GW		終日		
経営学特講	2～4	前期週末		終日		
経営学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)	
経営学特講	2～4	地方(大阪市)		終日		
経営学特講	2～4	地方(名古屋市)		終日		

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

文学部史学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	経営学特講	2～4	後期メディア			
	会計学入門Ⅰ	2～4	前期メディア			
	会計学入門Ⅱ	2～4	後期メディア			
	マーケティング論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	マーケティング論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	金融論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	金融論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	経済学入門Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経済学入門Ⅱ	2～4	後期メディア			
	統計学入門	2～4	後期メディア			
	経営戦略論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経営戦略論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	税務会計Ⅰ	3・4	前期メディア			
	税務会計Ⅱ	3・4	後期メディア			
	経営組織論	3・4	前期メディア			
	事業創造論	3・4	後期メディア			
	会計情報論Ⅰ	3・4	後期メディア			
	ファイナンス論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	ファイナンス論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	消費者行動論	3・4	後期メディア			
	広告論	3・4	後期メディア			
現代経済学Ⅰ	3・4	前期メディア				
現代経済学Ⅱ	3・4	後期メディア				
教職課程	教育原理	2～4	夏期	2群	午前	
	教育心理学	2～4	夏期	3群	終日	
	教育方法論 (ICT活用を含む)	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講 (予定)
	教育実習事前指導 (社会・商業)	3・4	冬期	2群	午後	
	教職実践演習	4	冬期	2群	午後	
	社会経済学A	2～4	夏期	2群	午後	
	社会経済学B	2～4	冬期	2群	午後	
	政治学	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講 (予定)
政治学	2～4	冬期	2群	午前		

※科目によって、他学部・他学科公開科目ではなく、教職科目として履修することができる場合があります。
教育課程表や『教員免許状取得の手引き』の教職課程表で確認してください。

特集

連絡事項

教務

レポート・単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

文学部地理学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	人文地理学演習	3・4	秋期	水曜	6限	
	人文地理学演習	3・4	夏期	2群	午前	
	人文地理学演習	3・4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	経済地理学	3・4	前期メディア			
	経済地理学	3・4	後期メディア			
	歴史地理学	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	後期メディア			
	自然地理学概論（2）	1～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	後期メディア			
	自然地理学演習	3・4	春期	火曜	6限	
	自然地理学演習	3・4	夏期	2群	午後	
	自然地理学演習	3・4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	自然地理学（地形）	3・4	前期メディア			
	自然地理学（地形）	3・4	後期メディア			
	自然地理学（海洋・陸水）	3・4	前期メディア			
	自然地理学（海洋・陸水）	3・4	後期メディア			
	地誌学特講	2～4	夏期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	地誌学特講	2～4	冬期	2群	後半集中	
	世界地誌（1）（アジア）	3・4	後期メディア			
	地図学	3・4	前期メディア			
	地図学	3・4	後期メディア			
	測量学及び測量実習（1）	3・4	冬期	1群	前半集中	
	測量学及び測量実習（2）	3・4	冬期	1群	後半集中	
	写真・読図演習（1）	3・4	夏期	1群	後半集中	
	写真・読図演習（2）	3・4	春期	月曜	6限	
	地理情報システム（GIS）（1）	3・4	冬期	2群	前半集中	
	地理情報システム（GIS）（2）	3・4	秋期	月曜	6限	
	現地研究	3・4	夏期	1群	前半集中	
	現地研究	3・4	夏期	1群	後半集中	
	現地研究	3・4	冬期	2群	前半集中	
	現地研究	3・4	冬期	2群	後半集中	
	史学概論	3・4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	日本史概説	3・4	春期	金曜	6限	
	日本史概説	3・4	夏期	2群	午後	
	日本史概説	3・4	冬期	2群	午前	
	日本史概説	3・4	後期メディア			
	西洋史概説	3・4	春期	月曜	6限	
	西洋史概説	3・4	夏期	2群	午後	
	西洋史概説	3・4	冬期	2群	午前	
	西洋史概説	3・4	前期メディア			
	東洋史概説	3・4	秋期	火曜	6限	
	東洋史概説	3・4	夏期	2群	午前	
	東洋史概説	3・4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	東洋史概説	3・4	前期メディア			
	社会経済学A	3・4	夏期	2群	午後	
	社会経済学B	3・4	冬期	2群	午後	
	東洋史特講（中国現代史）	3・4	夏期	3群	終日	
	総合特講	1～4	夏期	2群	夜間	
	総合特講	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
総合特講	1～4	GW		終日		
総合特講	1～4	地方（大阪市）		終日		
総合特講	1～4	地方（仙台市）		終日		
総合特講	1～4	地方（札幌市）		終日		
総合特講	1～4	地方（名古屋市）		終日		
総合特講	1～4	地方（福岡市）		終日		
総合特講	1～4	後期メディア				
人文地理学特講	2～4	夏期	2群	午後		
自然地理学特講	2～4	夏期	2群	午前		
自然地理学特講	2～4	後期メディア				
情報学入門	2～4	夏期	1群	午前		
情報学入門	2～4	夏期	2群	午前		
情報学入門	2～4	夏期	1群	午後		
情報学入門	2～4	夏期	2群	午後		
情報学入門	2～4	夏期	1群	夜間		
情報学入門	2～4	夏期	2群	夜間		

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

文学部地理学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	情報学入門	2～4	冬期	2群	午前	※1群午前から変更
	情報学入門	2～4	冬期	2群	午後	
	総合外国語特講	2～4	冬期	2群	午後	
	スポーツ特講	2～4	前期週末		終日	
	データサイエンス入門A	1～4	前期メディア			
	データサイエンス入門B	1～4	後期メディア			
	データサイエンス応用基礎A	1～4	後期メディア			
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	データサイエンス応用基礎C	1～4	後期メディア			
	民法総則	2～4	後期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	前期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	後期メディア			
	国際法総論	3・4	後期メディア			
	行政法	3・4	前期メディア			
	行政救済法	3・4	後期メディア			
	労働法	3・4	前期メディア			
	国際法各論	4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	後期メディア			
	労使関係論	3・4	前期メディア			
	労使関係論	3・4	後期メディア			
	法学特講	2～4	GW		終日	
	法学特講	2～4	前期週末		終日	
	法学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)
	法学特講	2～4	地方(札幌市)		終日	
	法学特講	2～4	後期メディア			
	日本文芸史Ⅱ	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・上代	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・中古	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近世	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近代	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・児童文芸	2～4	後期メディア			
	日本語史	2～4	後期メディア			
	日本芸能史	2～4	前期メディア			
	書道史	3・4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)
	書道史	3・4	前期メディア			
	経済政策論A	3・4	前期メディア			
	経済政策論B	3・4	後期メディア			
	マクロ経済学A	3・4	前期メディア			
	国際経済論A	3・4	前期メディア			
	国際経済論B	3・4	後期メディア			
	環境経済論A	3・4	前期メディア			
	環境経済論B	3・4	後期メディア			
	開発経済入門A	2～4	前期メディア			
	開発経済入門B	2～4	後期メディア			
	国際貿易論A	3・4	前期メディア			
	国際貿易論B	3・4	後期メディア			
	日本経済論A	3・4	前期メディア			
	経済学特講	2～4	前期週末		終日	
	経済学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)
	経済学特講	2～4	地方(仙台市)		終日	
	経済学特講	2～4	地方(福岡市)		終日	
	経済学特講	2～4	前期メディア			
	経済学特講	2～4	後期メディア			
	ビジネス英語A	3・4	前期メディア			
ビジネス英語B	3・4	後期メディア				
管理会計論Ⅰ	3・4	前期メディア				
管理会計論Ⅱ	3・4	後期メディア				
国際金融論Ⅰ	3・4	前期メディア				
国際金融論Ⅱ	3・4	後期メディア				
経営学特講	2～4	GW		終日		
経営学特講	2～4	前期週末		終日		
経営学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講(予定)	
経営学特講	2～4	地方(大阪市)		終日		
経営学特講	2～4	地方(名古屋市)		終日		
経営学特講	2～4	後期メディア				
会計学入門Ⅰ	2～4	前期メディア				

文学部地理学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	会計学入門Ⅱ	2～4	後期メディア			
	マーケティング論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	マーケティング論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	金融論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	金融論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	経済学入門Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経済学入門Ⅱ	2～4	後期メディア			
	統計学入門	2～4	後期メディア			
	経営戦略論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経営戦略論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	税務会計Ⅰ	3・4	前期メディア			
	税務会計Ⅱ	3・4	後期メディア			
	経営組織論	3・4	前期メディア			
	事業創造論	3・4	後期メディア			
	会計情報論Ⅰ	3・4	後期メディア			
	ファイナンス論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	ファイナンス論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	消費者行動論	3・4	後期メディア			
	広告論	3・4	後期メディア			
	現代経済学Ⅰ	3・4	前期メディア			
現代経済学Ⅱ	3・4	後期メディア				
教職課程	教育原理	2～4	夏期	2群	午前	
	教育心理学	2～4	夏期	3群	終日	
	教育方法論 (ICT 活用を含む)	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講 (予定)
	教育実習事前指導 (社会・商業)	3・4	冬期	2群	午後	
	教職実践演習	4	冬期	2群	午後	
	政治学	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講 (予定)
	政治学	2～4	冬期	2群	午前	

※科目によって、他学部・他学科公開科目ではなく、教職科目として履修することができる場合があります。
教育課程表や「教員免許状取得の手引き」の教職課程表で確認してください。

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

経済学部経済学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	社会経済学A	1～4	夏期	2群	午後	
	社会経済学B	1～4	冬期	2群	午後	
	簿記I	1～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	財政学A	2～4	春期	水曜	6限	
	財政学B	2～4	秋期	金曜	6限	
	金融論A	2～4	前期メディア			
	金融論B	2～4	後期メディア			
	経済政策論A	3・4	前期メディア			
	経済政策論B	3・4	後期メディア			
	経済学入門A	1～4	前期メディア			
	経済学入門B	1～4	後期メディア			
	ミクロ経済学A	2～4	前期メディア			
	ミクロ経済学B	2～4	後期メディア			
	マクロ経済学A	2～4	前期メディア			
	国際経済論A	2～4	前期メディア			
	国際経済論B	2～4	後期メディア			
	環境経済論A	2～4	前期メディア			
	環境経済論B	2～4	後期メディア			
	開発経済入門A	2～4	前期メディア			
	開発経済入門B	2～4	後期メディア			
	国際貿易論A	3・4	前期メディア			
	国際貿易論B	3・4	後期メディア			
	簿記Ⅲ	2～4	春期	金曜	6限	
	簿記Ⅳ	2～4	秋期	金曜	6限	
	日本経済論A	3・4	夏期	2群	夜間	
	日本経済論A	3・4	前期メディア			
	日本経済論B	3・4	冬期	2群	午前	
	管理会計論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	管理会計論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	国際金融論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	国際金融論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	前期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	後期メディア			
	労働法	3・4	前期メディア			
	経済地理	3・4	前期メディア			
	経済地理	3・4	後期メディア			
	総合特講	1～4	後期メディア			
	総合特講	1～4	地方（大阪市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（仙台市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（札幌市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（名古屋市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（福岡市）		終日	
	総合特講	1～4	夏期	2群	夜間	
	総合特講	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	総合特講	1～4	GW		終日	
	経済学特講	2～4	春期	金曜	6限	
	経済学特講	2～4	秋期	金曜	6限	
	経済学特講	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	経済学特講	2～4	夏期	2群	午前	
	経済学特講	2～4	夏期	2群	午後	
経済学特講	2～4	夏期	3群	終日		
経済学特講	2～4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）	
経済学特講	2～4	前期週末		終日		
経済学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）	
経済学特講	2～4	地方（仙台市）		終日		
経済学特講	2～4	地方（福岡市）		終日		
経済学特講	2～4	前期メディア				
経済学特講	2～4	後期メディア				
経営学特講	2～4	春期	火曜	6限		
経営学特講	2～4	春期	水曜	7限		
経営学特講	2～4	春期	木曜	6限		
経営学特講	2～4	秋期	火曜	6限		
経営学特講	2～4	秋期	木曜	6限		
経営学特講	2～4	秋期	木曜	7限		
経営学特講	2～4	夏期	2群	午前		
経営学特講	2～4	夏期	2群	夜間		

経済学部経済学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	経営学特講	2～4	夏期	3群	終日	
	経営学特講	2～4	夏期	3群	終日	
	経営学特講	2～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	経営学特講	2～4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	経営学特講	2～4	冬期	2群	午前	
	経営学特講	2～4	冬期	2群	午後	
	経営学特講	2～4	冬期	2群	午後	
	経営学特講	2～4	GW		終日	
	経営学特講	2～4	前期週末		終日	
	経営学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
	経営学特講	2～4	地方（大阪市）		終日	
	経営学特講	2～4	地方（名古屋市）		終日	
	経営学特講	2～4	後期メディア			
	コンピュータ入門	2～4	夏期	1群	午前	
	コンピュータ入門	2～4	夏期	1群	午後	
	コンピュータ入門	2～4	夏期	1群	夜間	
	コンピュータ入門	2～4	夏期	2群	午前	
	コンピュータ入門	2～4	夏期	2群	午後	
	コンピュータ入門	2～4	夏期	2群	夜間	
	コンピュータ入門	2～4	冬期	2群	午前	※1群午前から変更
	コンピュータ入門	2～4	冬期	2群	午後	
	総合外国語特講	2～4	冬期	2群	午後	
	スポーツ特講	2～4	前期週末		終日	
	演習	3・4	春期	木曜	7限	
	演習	3・4	秋期	火曜	7限	
	演習	3・4	秋期	水曜	7限	
	演習	3・4	秋期	木曜	7限	
	演習	3・4	冬期	2群	午前	
	データサイエンス入門A	1～4	前期メディア			
	データサイエンス入門B	1～4	後期メディア			
	データサイエンス応用基礎A	1～4	後期メディア			
	データサイエンス応用基礎C	1～4	後期メディア			
	会計学入門Ⅰ	2～4	前期メディア			
会計学入門Ⅱ	2～4	後期メディア				
マーケティング論Ⅰ	2～4	前期メディア				
マーケティング論Ⅱ	2～4	後期メディア				
ビジネス英語A	3・4	前期メディア				
ビジネス英語B	3・4	後期メディア				
現代ファイナンスA	3・4	前期メディア				
現代ファイナンスB	3・4	後期メディア				
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	民法総則	2～4	後期メディア			
	国際法総論	3・4	後期メディア			
	行政法	3・4	前期メディア			
	行政救済法	3・4	後期メディア			
	国際法各論	4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	後期メディア			
	労使関係論	3・4	前期メディア			
	労使関係論	3・4	後期メディア			
	法律学特講	2～4	GW		終日	
	法律学特講	2～4	前期週末		終日	
	法律学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
	法律学特講	2～4	地方（札幌市）		終日	
	法律学特講	2～4	後期メディア			
	日本文芸史Ⅱ	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・上代	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・中古	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近世	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近代	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・児童文芸	2～4	後期メディア			
	日本語史	2～4	後期メディア			
	日本芸能史	2～4	前期メディア			
	書道史	3・4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
書道史	3・4	前期メディア				
日本史概説	3・4	後期メディア				
西洋史概説	3・4	前期メディア				

特集

連絡事項

教務

レポート・
単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

経済学部経済学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	東洋史概説	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	後期メディア			
	自然地理学概論(2)	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	後期メディア			
	自然地理学(地形)	3・4	前期メディア			
	自然地理学(地形)	3・4	後期メディア			
	自然地理学(海洋・陸水)	3・4	前期メディア			
	自然地理学(海洋・陸水)	3・4	後期メディア			
	世界地誌(1)(アジア)	3・4	後期メディア			
	地図学	3・4	前期メディア			
	地図学	3・4	後期メディア			
	自然地理学特講	2～4	後期メディア			
	統計学入門	2～4	後期メディア			
	経営戦略論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経営戦略論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	税務会計Ⅰ	3・4	前期メディア			
	税務会計Ⅱ	3・4	後期メディア			
	経営組織論	3・4	前期メディア			
事業創造論	3・4	後期メディア				
会計情報論Ⅰ	3・4	後期メディア				
消費者行動論	3・4	後期メディア				
広告論	3・4	後期メディア				
教職課程	教育原理	2～4	夏期	2群	午前	
	教育原理	2～4	夏期	2群	午前	
	教育心理学	2～4	夏期	3群	終日	
	教育方法論(ICT活用を含む)	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講(予定)
	教育実習事前指導(社会・商業)	3・4	冬期	2群	午後	
	教職実践演習	4	冬期	2群	午後	
	政治学	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講(予定)
	政治学	2～4	冬期	2群	午前	
	日本史概説	2～4	春期	金曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	日本史概説	2～4	夏期	2群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可
	日本史概説	2～4	冬期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	春期	月曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	夏期	2群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	冬期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
	東洋史概説	2～4	秋期	火曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	東洋史概説	2～4	夏期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
	東洋史概説	2～4	冬期	1群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可 オンライン開講(予定)

※科目によって、他学部・他学科公開科目ではなく、教職科目として履修することができる場合があります。
教育課程表や「教員免許状取得の手引き」の教職課程表で確認してください。

特集

連絡事項

教務

レポート・単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

経済学部商業学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	簿記Ⅰ	1～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	経営管理論Ⅰ	2～4	春期	水曜	6限	
	経営管理論Ⅱ	2～4	秋期	水曜	6限	
	金融論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	金融論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	簿記Ⅲ	2～4	春期	金曜	6限	
	簿記Ⅳ	2～4	秋期	金曜	6限	
	経済学入門Ⅰ	1～4	前期メディア			
	経済学入門Ⅱ	1～4	後期メディア			
	統計学入門	1～4	後期メディア			
	会計学入門Ⅰ	2～4	前期メディア			
	会計学入門Ⅱ	2～4	後期メディア			
	経営戦略論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	経営戦略論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	マーケティング論Ⅰ	2～4	前期メディア			
	マーケティング論Ⅱ	2～4	後期メディア			
	人的資源管理論Ⅰ	3・4	夏期	1群	夜間	オンライン開講（予定）
	人的資源管理論Ⅱ	3・4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	管理会計論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	管理会計論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	監査論Ⅰ	3・4	春期	金曜	7限	
	監査論Ⅱ	3・4	秋期	金曜	7限	
	税務会計Ⅰ	3・4	前期メディア			
	税務会計Ⅱ	3・4	後期メディア			
	国際金融論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	国際金融論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	社会経済学Ⅰ	3・4	夏期	2群	午後	
	社会経済学Ⅱ	3・4	冬期	2群	午後	
	財政学Ⅰ	3・4	春期	水曜	6限	
	財政学Ⅱ	3・4	秋期	金曜	6限	
	経済政策論Ⅰ	3・4	前期メディア			
	経済政策論Ⅱ	3・4	後期メディア			
	日本経済論Ⅰ	3・4	夏期	2群	夜間	
	日本経済論Ⅱ	3・4	前期メディア			
	日本経済論Ⅲ	3・4	冬期	2群	午前	
	商法総則・商行為法	3・4	前期メディア			
	商法総則・商行為法	3・4	後期メディア			
	労働法	3・4	前期メディア			
	経済地理	3・4	前期メディア			
	経済地理	3・4	後期メディア			
	総合特講	1～4	後期メディア			
	総合特講	1～4	地方（大阪市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（仙台市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（札幌市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（名古屋市）		終日	
	総合特講	1～4	地方（福岡市）		終日	
	総合特講	1～4	夏期	2群	夜間	
	総合特講	1～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	総合特講	1～4	GW		終日	
	経済学特講	2～4	春期	金曜	6限	
経済学特講	2～4	秋期	金曜	6限		
経済学特講	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）	
経済学特講	2～4	夏期	2群	午前		
経済学特講	2～4	夏期	2群	午後		
経済学特講	2～4	夏期	3群	終日		
経済学特講	2～4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）	
経済学特講	2～4	前期週末		終日		
経済学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）	
経済学特講	2～4	地方（仙台市）		終日		
経済学特講	2～4	地方（福岡市）		終日		
経済学特講	2～4	前期メディア				
経済学特講	2～4	後期メディア				
経営学特講	2～4	春期	火曜	6限		
経営学特講	2～4	春期	水曜	7限		
経営学特講	2～4	春期	木曜	6限		
経営学特講	2～4	秋期	火曜	6限		

特集

連絡事項

教務

単位修得試験

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

経済学部商業学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
専門教育課程	経営学特講	2～4	秋期	木曜	6限	
	経営学特講	2～4	秋期	木曜	7限	
	経営学特講	2～4	夏期	2群	午前	
	経営学特講	2～4	夏期	2群	夜間	
	経営学特講	2～4	夏期	3群	終日	
	経営学特講	2～4	夏期	3群	終日	
	経営学特講	2～4	冬期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	経営学特講	2～4	冬期	1群	午後	オンライン開講（予定）
	経営学特講	2～4	冬期	2群	午前	
	経営学特講	2～4	冬期	2群	午後	
	経営学特講	2～4	冬期	2群	午後	
	経営学特講	2～4	GW		終日	
	経営学特講	2～4	前期週末		終日	
	経営学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
	経営学特講	2～4	地方（大阪市）		終日	
	経営学特講	2～4	地方（名古屋市）		終日	
	経営学特講	2～4	後期メディア			
	情報学入門	2～4	夏期	1群	午前	
	情報学入門	2～4	夏期	1群	午後	
	情報学入門	2～4	夏期	1群	夜間	
	情報学入門	2～4	夏期	2群	午前	
	情報学入門	2～4	夏期	2群	午後	
	情報学入門	2～4	夏期	2群	夜間	
	情報学入門	2～4	冬期	2群	午前	※1群午前から変更
	情報学入門	2～4	冬期	2群	午後	
	総合外国語特講	2～4	冬期	2群	午後	
	スポーツ特講	2～4	前期週末		終日	
	演習	3・4	春期	木曜	7限	
	演習	3・4	秋期	火曜	7限	
	演習	3・4	秋期	水曜	7限	
	演習	3・4	秋期	木曜	7限	
	演習	3・4	冬期	2群	午前	
	データサイエンス入門A	1～4	前期メディア			
データサイエンス入門B	1～4	後期メディア				
データサイエンス応用基礎A	1～4	後期メディア				
データサイエンス応用基礎C	1～4	後期メディア				
経営組織論	3・4	前期メディア				
事業創造論	3・4	後期メディア				
会計情報論Ⅰ	3・4	後期メディア				
ファイナンス論Ⅰ	3・4	前期メディア				
ファイナンス論Ⅱ	3・4	後期メディア				
消費者行動論	3・4	後期メディア				
広告論	3・4	後期メディア				
現代経済学Ⅰ	3・4	前期メディア				
現代経済学Ⅱ	3・4	後期メディア				
マクロ経済学Ⅰ	3・4	前期メディア				
国際経済論Ⅰ	3・4	前期メディア				
国際経済論Ⅱ	3・4	後期メディア				
環境経済論Ⅰ	3・4	前期メディア				
環境経済論Ⅱ	3・4	後期メディア				
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	民法総則	2～4	後期メディア			
	国際法総論	3・4	後期メディア			
	行政法	3・4	前期メディア			
	行政救済法	3・4	後期メディア			
	国際法各論	4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	前期メディア			
	保険法・海商法	3・4	後期メディア			
	労使関係論	3・4	前期メディア			
	労使関係論	3・4	後期メディア			
	法律学特講	2～4	GW		終日	
	法律学特講	2～4	前期週末		終日	
	法律学特講	2～4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
	法律学特講	2～4	地方（札幌市）		終日	
	法律学特講	2～4	後期メディア			
	日本文芸史Ⅱ	2～4	前期メディア			
日本文芸研究特講・上代	2～4	後期メディア				

経済学部商業学科

主催	科目名	学年	開講期	曜日・群	時限	備考
(他学部・他学科公開科目) 専門教育課程	日本文芸研究特講・中古	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近世	2～4	後期メディア			
	日本文芸研究特講・近代	2～4	前期メディア			
	日本文芸研究特講・児童文芸	2～4	後期メディア			
	日本語史	2～4	後期メディア			
	日本芸能史	2～4	前期メディア			
	書道史	3・4	後期週末		終日	オンライン開講（予定）
	書道史	3・4	前期メディア			
	日本史概説	3・4	後期メディア			
	西洋史概説	3・4	前期メディア			
	東洋史概説	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	前期メディア			
	歴史地理学	3・4	後期メディア			
	自然地理学概論（2）	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	前期メディア			
	地学概論	2～4	後期メディア			
	自然地理学（地形）	3・4	前期メディア			
	自然地理学（地形）	3・4	後期メディア			
	自然地理学（海洋・陸水）	3・4	前期メディア			
	自然地理学（海洋・陸水）	3・4	後期メディア			
	世界地誌（1）（アジア）	3・4	後期メディア			
	地図学	3・4	前期メディア			
	地図学	3・4	後期メディア			
	自然地理学特講	2～4	後期メディア			
	開発経済入門A	2～4	前期メディア			
	開発経済入門B	2～4	後期メディア			
	国際貿易論A	3・4	前期メディア			
	国際貿易論B	3・4	後期メディア			
	ビジネス英語A	3・4	前期メディア			
	ビジネス英語B	3・4	後期メディア			
教職課程	教育原理	2～4	夏期	2群	午前	
	教育心理学	2～4	夏期	3群	終日	
	教育方法論（ICT活用を含む）	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	教育実習事前指導（社会・商業）	3・4	冬期	2群	午後	
	教職実践演習	4	冬期	2群	午後	
	政治学	2～4	夏期	1群	午前	オンライン開講（予定）
	政治学	2～4	冬期	2群	午前	
	日本史概説	2～4	春期	金曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	日本史概説	2～4	夏期	2群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可
	日本史概説	2～4	冬期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	春期	月曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	夏期	2群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可
	西洋史概説	2～4	冬期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
	東洋史概説	2～4	秋期	火曜	6限	2014年度以前入学者のみ受講可
	東洋史概説	2～4	夏期	2群	午前	2014年度以前入学者のみ受講可
東洋史概説	2～4	冬期	1群	午後	2014年度以前入学者のみ受講可 オンライン開講（予定）	

※科目によって、他学部・他学科公開科目ではなく、教職科目として履修することができる場合があります。
教育課程表や「教員免許状取得の手引き」の教職課程表で確認してください。

特集

連絡事項

教務

単位修得試験
レポート・

スクーリング

教材

学生生活

学費・諸手続き

学部ごとのお知らせ
法・文・経・教職

学生会だより

科目等履修生（教職生・選科生）

<教職生>

- ：受講可能
- ▲：2014年度以前入学生対象。詳細は『教員免許状取得の手引き』で確認すること。
- △：2015年度以降入学生対象。詳細は『教員免許状取得の手引き』で確認すること。
- ☆：2012年度以前入学生対象。詳細は『教員免許状取得の手引き』で確認すること。
- ★：2017年度以降入学生対象。詳細は『教員免許状取得の手引き』で確認すること。
- ：2017年度以前入学生対象。詳細は『教員免許状取得の手引き』で確認すること。
- ◇：2015～2017年度入学生対象。詳細は『教員免許状取得の手引き』で確認すること。
- ◆：2017年度入学生のみ対象。詳細は『教員免許状取得の手引き』で確認すること。

<選科生>

- ：受講可能
- ※履修証明プログラム生は「P」および「○P」のみ受講可能

主催	科目名	開講期	曜日・群	時限	教職生						選科生	備考	
					法律	日本文	史	地理	経済	商業			
教養課程	文学	春期	金曜	7限							○		
	文学	秋期	金曜	7限							○		
	西洋史	夏期	1群	午前	△				△	◇	○	オンライン開講（予定）	
	日本史	冬期	1群	午前	△				△	◇	○	オンライン開講（予定）	
	日本史	GW		終日	△				△	◇	○		
	哲学	冬期	2群	午後	△		△	△	△	◇	○		
	東洋史	夏期	2群	午前	△				△	◇	○		
	論理学	春期	金曜	6限							○		
	論理学	秋期	金曜	6限							○		
	論理学	地方（大阪市）		終日							○		
	法学（日本国憲法）	春期	火曜	6限		○					○		
	法学（日本国憲法）	秋期	火曜	6限			○	○	○	○	○		
	法学（日本国憲法）	後期メディア				○	○	○	○	○	○		
	法学	夏期	1群	午前		★		★	★	★	◆	○	オンライン開講（予定）
	経済学	冬期	1群	午後							○	オンライン開講（予定）	
	人文地理学	前期週末		終日							○		
	自然地理学	地方（名古屋市）		終日							○		
	自然地理学	後期メディア									○		
	政治学概論	前期メディア									○		
	政治学概論	後期メディア									○		
	社会学	夏期	2群	午後				△			○		
	社会学	前期メディア						△			○		
	文化人類学	春期	水曜	6限							○		
	文化人類学	秋期	水曜	6限							○		
	心理学	冬期	1群	午前							○	オンライン開講（予定）	
	数学3	夏期	3群	終日							○		
	数学3	冬期	1群	午前							○	オンライン開講（予定）	
	生物学2（講義）	前期メディア									○		
	生物学3（講義）	春期	木曜	6限							○		
	生物学3（講義）	秋期	木曜	6限							○		
	化学1（講義）	春期	火曜	6限							○		
	化学2（講義）	秋期	月曜	6限							○		
	化学3（実験）	夏期	2群	午前							○		
	物理学3（実験）	夏期	2群	午後							○		
	物理学3（実験）	冬期	2群	午前							○		
	物理学3（講義）	後期週末		終日							○	オンライン開講（予定）	
	基礎特講	夏期	2群	午後							○		
	基礎特講	冬期	2群	午前							○		
	基礎特講	前期メディア									○		
	基礎特講	地方（札幌市）		終日							○		
英語S	春期	月曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	春期	火曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	春期	水曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	春期	木曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	春期	金曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	秋期	月曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	秋期	火曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	秋期	水曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	秋期	木曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	秋期	金曜	6限		○	○	○	○	○	○			
英語S	夏期	1群	午前		○	○	○	○	○	○	オンライン開講（予定）		
英語S	夏期	2群	午前		○	○	○	○	○	○			
英語S	夏期	2群	午前		○	○	○	○	○	○			

科目等履修生（教職生・選科生）

主催	科目名	開講期	曜日・群	時限	教職生						備考	
					法律	日本文	史	地理	経済	商業		選科生
教養課程	英語S	夏期	2群	午前	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	夏期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	夏期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	夏期	2群	夜間	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	夏期	3群	終日	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	冬期	1群	午前	○	○	○	○	○	○	○	オンライン開講（予定）
	英語S	冬期	2群	午前	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	冬期	2群	午前	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	冬期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	冬期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	地方（仙台市）		終日	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	地方（福岡市）		終日	○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	後期メディア			○	○	○	○	○	○	○	
	英語S	後期メディア			○	○	○	○	○	○	○	
	独語S	春期	月曜	7限	○	○	○	○	○	○	○	
	独語S	秋期	月曜	7限	○	○	○	○	○	○	○	
	独語S	夏期	1群	午前	○	○	○	○	○	○	○	オンライン開講（予定）
	独語S	冬期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	
	仏語S	春期	月曜	6限	○	○	○	○	○	○	○	
	仏語S	秋期	月曜	6限	○	○	○	○	○	○	○	
	仏語S	夏期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	
	仏語S	冬期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	
	仏語S	後期メディア			○	○	○	○	○	○	○	
	健康・スポーツ科学概論	夏期	3群	終日	○	○	○	○	○	○	○	※1群午前から変更(対面開講へ変更)
	健康・スポーツ科学概論	後期メディア			○	○	○	○	○	○	○	
スポーツ総合演習	春期	月曜	6限	○	○	○	○	○	○	○		
スポーツ総合演習	夏期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○		
スポーツ総合演習	冬期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○		
法律学科	民法総則	後期メディア			○						○	
	物権法	冬期	2群	午後	○						○	
	刑法総論	春期	木曜	6限	○						○	
	債権各論	春期	水曜	6限	○						○	
	債権各論	秋期	水曜	6限	○						○	
	商法総則・商行為法	春期	金曜	6限	○						○	
	商法総則・商行為法	秋期	金曜	6限	○						○	
	商法総則・商行為法	前期メディア			○						○	
	商法総則・商行為法	後期メディア			○						○	
	会社法	春期	水曜	6限	○						○	
	会社法	秋期	水曜	6限	○						○	
	刑法各論	秋期	木曜	6限	○						○	
	国際法総論	夏期	1群	午後	○		○	○	○	●	○	オンライン開講（予定）
	国際法総論	後期メディア			○		○	○	○	●	○	
	行政法	春期	金曜	6限							○	
	行政法	前期メディア									○	
	行政救済法	秋期	金曜	6限							○	
	行政救済法	後期メディア									○	
	労働法	夏期	2群	夜間	○						○	
	労働法	冬期	2群	午前	○						○	
	労働法	前期メディア			○						○	
	民事訴訟法	冬期	2群	午後	○						○	
	刑事訴訟法	冬期	2群	午前	○						○	
	国際法各論	冬期	1群	午後	○						○	オンライン開講（予定）
	国際法各論	前期メディア			○						○	
	教育法	夏期	2群	午後							○	
	保険法・海商法	前期メディア									○	
	保険法・海商法	後期メディア									○	
	日本法制史	夏期	3群	終日	○						○	
	労使関係論	前期メディア									○	
労使関係論	後期メディア									○		
民事執行法	冬期	2群	午前							○		
法律学特講	夏期	1群	午後							○	オンライン開講（予定）	
法律学特講	夏期	2群	午前							○		
法律学特講	夏期	2群	午後							○		
法律学特講	冬期	1群	午前							○	オンライン開講（予定）	

科目等履修生（教職生・選科生）

主催	科目名	開講期	曜日・群	時限	教職生							選科生	備考
					法律	日本文	史	地理	経済	商業			
法学科	法学特講	冬期	1群	午前								○	オンライン開講（予定）
	法学特講	GW		終日								○	
	法学特講	前期週末		終日								○	
	法学特講	後期週末		終日								○	オンライン開講（予定）
	法学特講	地方（札幌市）		終日								○	
	法学特講	後期メディア										○	
	法哲学	夏期	2群	午前	○							○	
	政治学	夏期	1群	午前	○		○	○	○	●		○	オンライン開講（予定）
	政治学	冬期	2群	午前	○		○	○	○	●		○	
	倒産法	冬期	1群	午後								○	オンライン開講（予定）
日本文学科	日本文学概論	春期	木曜	6限		○						○	
	日本文学概論	夏期	2群	午前		○						○	
	日本語学概論	春期	火曜	6限		○						○	
	日本語学概論	秋期	火曜	6限		○						○	
	日本文学史Ⅰ	春期	火曜	6限		○						○	
	日本文学史Ⅰ	秋期	火曜	6限		○						○	
	日本文学史Ⅱ	前期メディア										○	
	日本文学研究特講・上代	後期メディア										○	
	日本文学研究特講・中古	夏期	2群	午後		○						○	
	日本文学研究特講・中古	後期メディア				○						○	
	日本文学研究特講・中世	夏期	1群	午前		○						○	オンライン開講（予定）
	日本文学研究特講・近世	夏期	3群	終日		○						○	
	日本文学研究特講・近世	後期メディア				○						○	
	日本文学研究特講・近代	春期	木曜	6限		○						○	
	日本文学研究特講・近代	前期メディア				○						○	
	日本文学研究特講・近代	夏期	1群	夜間		○						○	オンライン開講（予定）
	日本文学研究特講・漢文	春期	月曜	6限		○						○	
	日本文学研究特講・漢文	秋期	月曜	6限		○						○	
	日本文学研究特講・漢文	冬期	2群	午後		○						○	
	日本文学研究特講・現代	夏期	2群	午後		○						○	
	日本文学研究特講・児童文芸	後期メディア										○	
	日本語史	春期	木曜	6限		○						○	
	日本語史	秋期	木曜	6限		○						○	
	日本語史	後期メディア				○						○	
	日本文法論	夏期	2群	午後		○						○	
日本芸能史	前期メディア										○		
日本美術史	秋期	水曜	6限			○					○		
日本美術史	冬期	2群	午後			○					○		
書道史	後期週末		終日		○						○	オンライン開講（予定）	
書道史	前期メディア				○						○		
書道実技	夏期	2群	午前		○						○		
書道実技	GW		終日		○						○		
史学科	日本史概説	春期	金曜	6限	▲		○	○	▲	▲		○	
	日本史概説	夏期	2群	午後	▲		○	○	▲	▲		○	
	日本史概説	冬期	2群	午前	▲		○	○	▲	▲		○	
	日本史概説	後期メディア			▲		○	○	▲	▲		○	
	西洋史概説	春期	月曜	6限	▲		○	○	▲	▲		○	
	西洋史概説	夏期	2群	午後	▲		○	○	▲	▲		○	
	西洋史概説	冬期	2群	午前	▲		○	○	▲	▲		○	
	西洋史概説	前期メディア			▲		○	○	▲	▲		○	
	東洋史概説	秋期	火曜	6限	▲		○	○	▲	▲		○	
	東洋史概説	夏期	2群	午前	▲		○	○	▲	▲		○	
東洋史概説	冬期	1群	午後	▲		○	○	▲	▲		○	オンライン開講（予定）	
東洋史概説	前期メディア			▲		○	○	▲	▲		○		
地理学科	人文地理学演習	秋期	水曜	6限				○				○	
	歴史地理学	前期メディア			○		○	○	○			○	
	歴史地理学	後期メディア			○		○	○	○			○	
	自然地理学概論（2）	前期メディア			○		○	○	○	●		○	
	地学概論	前期メディア										○	
	地学概論	後期メディア										○	
	自然地理学演習	春期	火曜	6限				○				○	
	自然地理学（地形）	前期メディア			○		○	○	○	○	☆	○	
自然地理学（地形）	後期メディア			○		○	○	○	○	☆	○		
自然地理学（海洋・陸水）	前期メディア			○		○	○	○	○	☆	○		
自然地理学（海洋・陸水）	後期メディア			○		○	○	○	○	☆	○		

科目等履修生（教職生・選科生）

主催	科目名	開講期	曜日・群	時限	教職生					選科生	備考	
					法律	日本文	史	地理	経済			商業
地理学科	地誌学特講	夏期	1群	午後				○			○	オンライン開講（予定）
	地誌学特講	冬期	2群	後半集中				○			○	
	世界地誌（1）（アジア）	後期メディア			○		○	○	○	☆	○	
	地図学	前期メディア									○P	
	地図学	後期メディア									○P	
	測量学及び測量実習（1）	冬期	1群	前半集中							P	
	測量学及び測量実習（2）	冬期	1群	後半集中							P	
	写真・読図演習（1）	夏期	1群	後半集中							P	
	写真・読図演習（2）	春期	月曜	6限							P	
	地理情報システム（GIS）（1）	冬期	2群	前半集中							P	
	地理情報システム（GIS）（2）	秋期	月曜	6限							P	
	人文地理学特講	夏期	2群	午後				○			○	
	自然地理学特講	夏期	2群	午前							○	
	自然地理学特講	後期メディア									○	
経済学科	社会経済学 A/ 社会経済学 I	夏期	2群	午後	○		▲	○	○	●	○	
	社会経済学 B/ 社会経済学 II	冬期	2群	午後	○		▲	○	○	●	○	
	財政学 A/ 財政学 I	春期	水曜	6限						●	○	
	財政学 B/ 財政学 II	秋期	金曜	6限					○	●	○	
	金融論 A / 金融論 I	前期メディア								○	○	
	金融論 B / 金融論 II	後期メディア								○	○	
	経済政策論 A/ 経済政策論 I	前期メディア				○				○	●	○
	経済政策論 B/ 経済政策論 II	後期メディア				○				○	●	○
	経済学入門 B / 経済学入門 II	後期メディア									○	
	ミクロ経済学 A / 現代経済学 I	前期メディア								●	○	
	ミクロ経済学 B / 現代経済学 II	後期メディア								●	○	
	マクロ経済学 A / マクロ経済学 I	前期メディア									○	
	国際経済論 A / 国際経済論 I	前期メディア									○	
	国際経済論 B / 国際経済論 II	後期メディア									○	
	環境経済論 A / 環境経済論 I	前期メディア							○		○	
	環境経済論 B / 環境経済論 II	後期メディア							○		○	
	開発経済入門 A	前期メディア									○	
	開発経済入門 B	後期メディア									○	
	国際貿易論 A	前期メディア									○	
	国際貿易論 B	後期メディア									○	
	日本経済論 A/ 日本経済論 I	夏期	2群	夜間					○		○	
	日本経済論 A/ 日本経済論 I	前期メディア							○		○	
	日本経済論 B/ 日本経済論 II	冬期	2群	午前					○		○	
	経済地理 / 経済地理学	前期メディア						△	○		○	
	経済地理 / 経済地理学	後期メディア						△	○		○	
	経済学特講	春期	金曜	6限							○	
	経済学特講	秋期	金曜	6限							○	
	経済学特講	夏期	1群	午前							○	オンライン開講（予定）
	経済学特講	夏期	2群	午前							○	
	経済学特講	夏期	2群	午後							○	
	経済学特講	夏期	3群	終日							○	
	経済学特講	冬期	1群	午後							○	オンライン開講（予定）
	経済学特講	前期週末		終日							○	
	経済学特講	後期週末		終日							○	オンライン開講（予定）
経済学特講	地方（仙台市）		終日							○		
経済学特講	地方（福岡市）		終日							○		
経済学特講	前期メディア									○		
経済学特講	後期メディア									○		
ビジネス英語 A	前期メディア									○		
ビジネス英語 B	後期メディア									○		
現代ファイナンス A / ファイナンス論 I	前期メディア								●	○		
現代ファイナンス B / ファイナンス論 II	後期メディア								●	○		
商業学科	簿記 I	夏期	1群	午前						○	○	オンライン開講（予定）
	経営管理論 I	春期	水曜	6限						○		
	経営管理論 II	秋期	水曜	6限						○		
	経済学入門 A / 経済学入門 I	前期メディア									○	
	統計学入門	後期メディア									○	
	会計学入門 I	前期メディア									○	
	会計学入門 II	後期メディア									○	
	経営戦略論 I	前期メディア									○	
経営戦略論 II	後期メディア									○		

科目等履修生（教職生・選科生）

主催	科目名	開講期	曜日・群	時限	教職生						選科生	備考	
					法律	日文	史	地理	経済	商業			
商業学科	マーケティング論Ⅰ	前期メディア									○	○	
	マーケティング論Ⅱ	後期メディア									○	○	
	人的資源管理論Ⅰ	夏期	1群	夜間							○		オンライン開講（予定）
	人的資源管理論Ⅱ	冬期	1群	午後							○		オンライン開講（予定）
	管理会計論Ⅰ	前期メディア									○	○	
	管理会計論Ⅱ	後期メディア									○	○	
	監査論Ⅰ	春期	金曜	7限							○		
	監査論Ⅱ	秋期	金曜	7限							○		
	税務会計Ⅰ	前期メディア									○	○	
	税務会計Ⅱ	後期メディア									○	○	
	国際金融論Ⅰ	前期メディア									○	○	
	国際金融論Ⅱ	後期メディア									○	○	
	経営学特講	GW			終日							○	
	経営学特講	前期週末			終日							○	
	経営学特講	後期週末			終日							○	オンライン開講（予定）
	経営学特講	地方（大阪市）			終日							○	
	経営学特講	地方（名古屋市）			終日							○	
	経営学特講	後期メディア										○	
	経営組織論	前期メディア										○	
	事業創造論	後期メディア										○	
	会計情報論Ⅰ	後期メディア										○	
	消費者行動論	後期メディア										○	
	広告論	後期メディア										○	
学科学通	総合特講	後期メディア										○	
	総合特講	地方（大阪市）		終日								○	
	総合特講	地方（仙台市）		終日								○	
	総合特講	地方（札幌市）		終日								○	
	総合特講	地方（名古屋市）		終日								○	
	総合特講	地方（福岡市）		終日								○	
	総合特講	夏期	2群	夜間								○	
	総合特講	冬期	1群	午前								○	オンライン開講（予定）
	総合特講	GW		終日								○	
	情報学入門／コンピュータ入門	夏期	1群	午前	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報学入門／コンピュータ入門	夏期	1群	午後	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報学入門／コンピュータ入門	夏期	1群	夜間	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報学入門／コンピュータ入門	夏期	2群	午前	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報学入門／コンピュータ入門	夏期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報学入門／コンピュータ入門	夏期	2群	夜間	○	○	○	○	○	○	○	○	
	情報学入門／コンピュータ入門	冬期	2群	午前	○	○	○	○	○	○	○	○	※1群午前から変更
	情報学入門／コンピュータ入門	冬期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○	○	
	総合外国語特講	冬期	2群	午後									○
	スポーツ特講	前期週末			終日								○
	データサイエンス入門A	前期メディア											○
	データサイエンス入門B	後期メディア											○
	データサイエンス応用基礎A	後期メディア											○
	データサイエンス応用基礎C	後期メディア											○
教職	教育原理	夏期	2群	午前	○	○	○	○	○	○	○		
	教育心理学	夏期	3群	終日	○	○	○	○	○	○	○		
	教育方法論（ICT活用を含む）	夏期	1群	午前	○	○	○	○	○	○	○		オンライン開講（予定）
	教育実習事前指導（国語）	冬期	2群	午後		○							
	教育実習事前指導（社会・商業）	冬期	2群	午後	○		○	○	○	○	○		
教職実践演習	冬期	2群	午後	○	○	○	○	○	○	○			

スクーリングのシラバスについて

各スクーリングのシラバス（講義概要）は、Web シラバスを参照してください。以下の URL または右の QR コードより閲覧できます。



Web シラバス URL： <https://syllabus.hosei.ac.jp/>

（学部・研究科一覧から、通信教育部（スクーリング）>任意のスクーリングを参照）

Web 学習サービス右側のメニューバーおよび、通信教育部 Web サイト（トップページ）にもリンクがあります。

【通信教育部 Web サイトトップページ】

The screenshot shows the top navigation bar with the following items: 入学をご検討の方へ, **在学生の方へ** (circled), 卒業生・離籍された方へ, 法政大学 TOP, ENGLISH. Below is a 'Pickup Menu' with three columns of links. The 'Webシラバス' link in the middle column is circled in blue. Other links include 'スクーリング教室変更のご案内', 'スクーリング休講掲示板', '各種申請・手続', 'Web学習サービスへのログイン', '各種証明書', '法政通信', and '卒業論文について'. A 'その他のメニュー' section contains links for '学事予定表', '学習サポート', '学習ガイド2021', 'スクーリング登録までの流れ', '学費サポート', '2021スタートアップガイド動画', and 'メディアスクーリング'. A '重要なお知らせ' box and a 'Facebook' link are also visible.

The 'Pick up' section features several content cards. The 'Webシラバス (講義概要)' card is highlighted with a blue border. Other cards include '入学案内 (願書) 請求', '編入学生の単位認定', 'メディアスクーリング', 'かんたん学費シミュレーション', '法政通信', 'Web学習サービス (在学生対象)', and '学事予定表'. Each card includes a small image and a brief description of the service or information.

メディアスクーリング試験（会場試験）について

お問い合わせ先 TEL：03-3264-5139（メディアスクーリング担当）

メディアスクーリング試験（会場試験）は、前期は6月・7月の単位修得試験と同日程・同会場で行います（ただし、一部科目はレポート試験を実施）。同一科目につき前期は6月か7月のどちらかしか登録・受験できません（重複受験禁止）。

1. 試験日および試験登録期間

1科目につき6月か7月のどちらかを選択し試験登録、受験をしてください。

試験日	6月16日（日）	7月21日（日）
試験登録期間	4月24日（水）～5月13日（月）	6月3日（月）～6月17日（月）

※試験登録締切日時は登録期間最終日（提出箱投函は16：00（厳守）、郵送は必着、Web登録は23：59）となります。

2. 試験実施方法

試験問題は、当日配付する単位修得試験の問題冊子の中に記載されています。試験時間、試験に関する諸注意や実施要領は単位修得試験と同様です。試験時に資料などを参照できる科目はありません。また、原則として試験範囲は公開していません。

3. Web学習サービスでの試験登録方法

Web学習サービスにログインし、「単位修得試験の申請を行う」より該当するメディアスクーリング試験の科目を選択し登録してください。

※携帯電話・スマートフォンなどのブラウザからのWeb登録は避けてください。動作保証対象外です。

4. 試験に関する注意点

- ・1回の試験で登録できる科目数は単位修得試験とメディアスクーリング試験を合わせて3科目までです。
- ・6月に3科目、7月に3科目を登録すると最大で6科目まで登録ができます。
※試験区分がメディアスクーリング試験（会場試験）の科目を6科目受験する場合は通常の単位修得試験は受験できません。
- ・6月に試験を受験し、**白紙や「棄権」として** 答案を提出した科目を7月に**重複して受験することはできません**。また、答案を提出せず、試験会場から退出することはできません。
- ・6月に試験登録をし、**やむを得ない事情で欠席された方で、7月に受験を希望する場合は、あらかじめ試験登録が必要です**。Web学習

サービスから振り替え登録をしてください。**登録方法については、Web学習サービス右側メニューバー「スクーリング」の「メディアスクーリング試験振替申請マニュアル」を参照してください。**

※一部の科目のみ翌月に振り替えることはできません。6月に登録した科目を7月の受験に変更したい場合は、**6月試験は必ず欠席してください（一部の科目のみ受験することもできません）**。詳細は『学習のしおり2024』p.132の記入例で確認してください。

- ・各月に指定されている試験登録受付期間に必ず試験登録してください。いかなる事情でも試験登録受付期間外の試験登録は一切できません。
- ・通信教育部では追試などの「救済措置の制度」は一切ありません。したがって、**メディアスクーリング試験（会場試験）を受験しなかった場合、追試・再試等の代替措置はありません**。
感染症にり患した場合は、『学習のしおり2024』p.130「6. インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等にり患した場合の取り扱いについて」を確認のうえ、メディアスクーリング担当まで連絡してください。
- ・試験区分が**レポート試験（Web提出）の科目は試験登録の必要はありません**。自宅などインターネット環境のある場所より定められた期間内に提出してください。

※試験についての詳細は『学習のしおり2024』

の pp.131-132 および受講期間中にメディアスクーリング受講サイトの「お知らせ」を確認してください。

【前期メディアスクーリング試験科目コード一覧】

科目名	担当教員	科目コード	対象学科
社会学（「近代」とは何か）	徐 玄九	01217	全学科
商法総則・商行為法（Ⅰ）	桜沢 隆哉	14519	全学科（下記を除く）
		64579	商業学科で、商法総則・商行為法を「選択必修科目」として履修している学生
行政法	西田 幸介 久岡 将大	14606	全学科
労働法（働き方に関する法ルール）	宮崎 由佳	14603	全学科
保険法・海商法（Ⅰ）	桜沢 隆哉	14529	全学科
労使関係論（Ⅱ）	細川 良	14634	法律学科の本科生 選科生
		14643	上記以外
日本文芸史Ⅱ	川鍋 義一	24513	全学科
西洋史概説 （ロシア近代史を中心として）	草野 佳矢子	34507	史学科の本科生
		34503	地理学科の本科生 法律学科・経済学科・商業学科の本科生で、 教職科目として履修している学生 選科生・教職生
		34511	法律学科・日本文学科・経済学科・商業学科の 本科生で、公開科目として履修している学生
地学概論（Ⅰ）	宍倉 正展	44603	地理学科の本科生 選科生
		44717	上記以外
歴史地理学（Ⅰ）	米家 志乃布	44705	地理学科の本科生 法律学科・史学科・経済学科の本科生で、 教職科目として履修している学生 選科生・教職生
		44716	法律学科・日本文学科・史学科・経済学科・ 商業学科の本科生で、公開科目として履修し ている学生
自然地理学（地形）（Ⅰ）	前杵 英明	44607	日本文学科・地理学科の本科生 法律学科・史学科・経済学科・商業学科の本 科生で、教職科目として履修している学生 選科生・教職生
		44692	法律学科・史学科・経済学科・商業学科の本 科生で、公開科目として履修している学生
金融論 A	武田 浩一	54536	経済学科の本科生
金融論 I		64530	上記以外
ミクロ経済学 A	平井 俊行	54526	経済学科の本科生
現代経済学 I		64559	上記以外
開発経済入門 A	池上 宗信	54559	全学科
経済地理（Ⅰ）	近藤 章夫	54547	経済学科・商業学科の本科生 選科生
		44699	史学科・地理学科の本科生 教職生
		54558	法律学科・日本文学科の本科生

科目名	担当教員	科目コード	対象学科
会計学入門Ⅰ	神谷 健司	64526	全学科
管理会計論Ⅰ	北田 皓嗣	64544	全学科
税務会計Ⅰ	大下 勇二	64548	全学科
国際金融論Ⅰ	横内 正雄	64552	全学科
経営組織論	寺本 直城	64536	全学科

※所属学科や科目属性（教科専門科目・公開科目）により科目コードが異なる場合がありますので注意してください。

※上記以外の科目は、レポート試験になります。「法政通信」2月号「メディアスクーリング開講科目一覧」を確認してください。

（『法政通信』はPC・スマートフォンからも閲覧できます）。

データサイエンス「入門 B」「応用基礎 A」および「応用基礎 C」の履修要件について

今秋開講予定のデータサイエンス科目については、以下の履修要件を確認のうえ、各自必要に応じて学習の準備をしてから受講してください。受講申請の案内は『法政通信』7・8月号で掲載予定です。

【履修要件】

「データサイエンス入門 B」

- ・パソコンが利用できること（ただしタブレット・ChromeBook は不可）
- ・ **Microsoft Excel** が利用できること（版は問わない）
- ・ Excel で簡単な関数が見えること（例）SUM・AVERAGE など
- ・ Excel で簡単なグラフが描けること（例）棒グラフ・折線グラフ
- ・ 簡単な数学記号が理解できていること（例） Σ

（注意）課題は実習を伴います。動画の最後に課題に関する説明をすることがあります。
動画のその部分を見直してから課題に取り組んでください。

「データサイエンス応用基礎 A」

- ・ 初歩的な数学の理解があること（例）割合・一次式・平方根

「データサイエンス入門 C」

- ・パソコンが利用できること（ただしタブレット・ChromeBook は不可）
- ・ **Microsoft Excel** が利用できること（版は問わない）
- ・ Excel で簡単な関数が見えること（例）SUM・AVERAGE など
- ・ Excel で簡単なグラフが描けること（例）棒グラフ・折線グラフ
- ・ Excel ファイルに複数のシートがあるとき、シートの切り替えができること
- ・ プログラミングの経験はなくてよい

（注意）課題は実習を伴います。動画の最後に課題に関する説明をすることがあります。
動画のその部分を見直してから課題に取り組んでください。

仙台市スクーリング

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6397（教務担当）

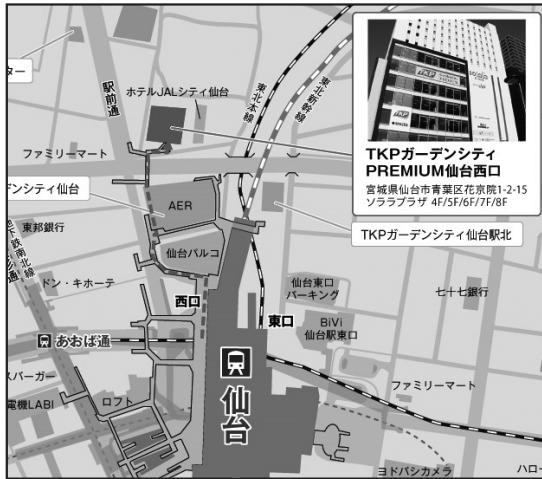
1. 開講日程

- 6月7日（金）授業
- 6月8日（土）授業
- 6月9日（日）授業および試験

2. 開催地

TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口
〒980-0013
宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15
ソララプラザ7階
TEL：022-204-1036

<会場周辺図>



JR 東北本線「仙台駅」西口徒歩3分
仙台市地下鉄南北線「仙台（地下鉄）駅」徒歩3分

3. 開講科目

教養科目

受講可能な学科/学年	科目	単位	担当教員
全学科 1～4	英語S	1	磯部芳恵

※全学科は科目等履修生も含まれます。
※すでに教養課程の卒業所要単位を充足済み（3年次編入学および学士入学時に「認定」「免除」された単位を含む）の場合は、**単位を修得しても卒業所要単位に算入されません**（スクーリング修得単位にのみ算入されます）。

専門科目

受講可能な学科/学年	科目	単位	担当教員
全学科	1～4 総合特講※1	2	中沢けい
	2～4 経済学特講※2	2	宮崎憲治

※全学科は選科生も含まれます。

※1 8回16単位まで履修できます。

※2 経済学部…4回8単位まで履修できます。
文学部・法学部…「公開科目」の総数として8回16単位まで履修できます。

4. 授業時間

1時限目	9：00～10：40
2時限目	10：50～12：30
- 昼休み -	
3時限目	13：30～15：10
4時限目	15：20～17：00

5. スクーリング試験の受験資格および成績評価の要件

スクーリング試験の受験資格および成績評価要件は3日間合計12コマ（午前2コマ・午後2コマ×3日）のうち8コマ以上出席し、かつ、毎日出席していること。いかなる理由があろうとも、上記の受験資格を満たさなければ、試験を受けることはできません。また、試験の有無を問わず、成績評価はつきません。

※科目に個別の受験要件が設定されていることがあります。シラバスをよく確認してください。

※遅刻・早退は、0.5コマ分の出席としてカウントします。

※最終日の午後のみ、前半授業を2コマとしてカウントします（欠席は2コマ分の欠席、遅刻・早退は1コマ分の欠席）。

6. 定員（予定）

英語 S：40名
総合特講：100名
経済学特講：100名

7. 受講資格

- (1) 本科生・科目等履修生（ただし、教職生は教職科目のみ）
- (2) 前期生は、2024年度の進学・再学手続きを所定の期日までに完了していること。
- (3) 後期生の分納者は後半の教育費等を所定の期日までに完納していること。

8. 受講料

20,000円

9. 受講手続き

履修申請で許可された人が受講できます（履修申請者が多い場合などは抽選により受講許可・不許可を決定します）。

※第2希望まで選択し、履修申請を行うことが可能です。

(1) 履修申請方法

- a, b いずれかの方法を選択してください。
 - a. Web学習サービスを利用しての申請
Web学習サービス (<https://ceportal.hosei.ac.jp/campusweb/top.do>) より申請してください。
申請方法はWeb学習サービス「スクーリング申請マニュアル」を参照してください。

【注意】

2024年度から「統合認証アカウントユーザID」が導入されました（通知書を3月初旬に郵送で送付しています）。Web学習サービスにログインする際は、このID・パスワードの入力が必要になりますので、予めログインできることを確認し、余裕をもって申請してください。なお、Web学習サービスからの申請ができない場合は、「履修申請書」を作成し、郵送もしくは窓口で提出してください。**締切日必着**となりますので、こちらも余裕をもって提出してください。

b. 「履修申請書」による申請

任意の書式でA4用紙にタイトルを「仙台市スクーリング履修申請書」とし、学生証番号・氏名・住所・電話番号・

申請科目名および担当教員名・申請科目の希望順位（第2希望まで可）を記入し、下記宛に郵送してください。郵便事故など着信が心配な方は『簡易書留』などを利用してください。

【郵送先】

〒102-8445 千代田区富士見 2-17-1
法政大学通信教育部
「仙台市スクーリング担当」宛
封筒には、「仙台市スクーリング履修申請書在中」と朱書きしてください。

※履修申請書（紙）による申請は2024年度までとし、2025年度からWeb申請のみとなります。今後のオンライン化に備え、順次環境の整備をお願いします。

(2) 履修申請期間

4月2日（火）～12日（金）

- a. Web学習サービスの場合
締切日の23:59まで。
- b. 「履修申請書」の場合
締切日必着
※4月1日以前に到着したものは無効とし返送します。

【注意】履修申請期間終了後の科目変更は一切できませんので、ご注意ください。

(3) 履修申請結果通知

4月22日（月）発送予定

履修申請者に「履修申請結果通知書」を郵送します。許可者には併せて振込依頼書を送付します。

※4月25日（木）までに通知が届かなかった場合は、必ず事務局へお問い合わせください。郵便事故などによる責任は負いかねますので、ご注意ください。

(4) 受講料振込期間

4月23日（火）～5月7日（火）

※上記期間内に受講料の振り込みのない場合、受講許可を取り消し、受講を認めません。

本号「学費・諸手続き」の「入金時の注意事項」を必ず確認してください。

- (5) 履修登録結果通知
手続き期間終了後、「履修登録結果通知書」を郵送します。許可者には併せて受講要領を送付します。

10. 使用教材

Web シラバスを参照してください。

11. 学生旅客運賃割引証

本科生で条件を満たす場合に利用できます。詳細は本号「学費・諸手続き」の「学生旅客運賃割引証（学割証）の申請」を参照してください。

12. 受講証明書

「受講証明書」（1 通 200 円）はスクーリングに出席したことを勤務先などに証明するもの

です。申請はスクーリング初日に受け付けし、最終日にお渡しします。

13. スクーリング受講に際して特別な配慮を希望する方へ

身体または精神に障がいもしくは疾病がある方で、スクーリング受講に際して特別な配慮を希望する方は、『学習のしおり 2024』 p.138 を参照のうえ、履修申請の際に学生担当へ連絡してください。

14. その他

万一の場合に備え、健康保険証・緊急連絡先記入シートを持参してください。

※緊急連絡先記入シートは『学習のしおり 2024』 p.231 を使用するか、通信教育部 Web サイトからダウンロードしてください。

【仙台市スクーリング 教材価格一覧】

テキストは、この一覧表の内容のほかにも指示や説明がある場合があります。事前に必ず各科目の Web シラバスで詳細を確認してください。

テキスト（指定市販本）は、最寄りの書店または法政大学生協市ヶ谷購買書籍部で各自購入してください。生協の通信販売を利用する場合は Web サイトからの申し込みとなります（『学習のしおり 2024』 p.37 参照）。

教員名	教科書コード	教材名	編・著者名	出版社	定価 (税込)	法政通教販売価格 (税込)	
						店頭 販売	通信販売 (送料込)
英語 S (磯部 芳恵)	C-004	『The Truman Show 映画総合教材「トゥルーマン・ ショー」 New Format Edition』 (2021)	Andrew Niccol	松柏社	2,310 円	2,079 円	2,164 円

【学習支援システムの使用について】

2024 年度から統合認証アカウント ユーザ ID が付与されたことにより授業で学習支援システムが利用できるようになりました。学習支援システムは通学課程でも利用しているラーニングマネジメントシステムです。主な機能として、授業資料のダウンロードや課題提出、授業に関するお知らせを受け取ることなどができます。

操作方法については下記の Web サイトに掲載の「学生用操作マニュアル」を参照してください。

学習支援システムガイド

URL : https://info.hosei-kyoiku.jp/lms_gakusei/



学習支援システムへの科目登録が完了次第、Web 学習サービスでお知らせします（※履修登録結果通知の発送後にお知らせを予定しています）。

お知らせが届いたら、すぐに統合認証アカウント ユーザ ID で学習支援システムにログインし、自分が受講する科目が正しく登録されているかの確認およびテストクラスから動作確認（資料のダウンロード、課題の提出）を事前に済ませておいてください。

また、授業の開講期間前に、履修登録を行った全ての科目について、教材やお知らせの掲載、事前課題の提出指示がないかなどを必ず確認してください。学習支援システムを使用しない科目もありますが、全ての科目が表示されます。また辞退了科目もしばらくはシステム内に残る場合があります。

※**地方スクーリングでは、会場にて人数分の電源ポートやインターネット環境等を確保することが難しいため、原則として授業期間中は「学習支援システム」を使用しません。よって、パソコンやタブレット等を授業に持参する必要はありません。ただし、シラバスの【学生が準備すべき機器他】等で個別に指示のある科目についてはこの限りではありません。必ず「法政大学 Web シラバス」を確認してください。**

※お知らせ等が掲載されると、その科目を登録している方全員の法政大学専用 Gmail に通知が届きます。また、通常使用しているご自身のメールアドレスで通知を受信する設定も可能です。詳細は「学生用操作マニュアル」を参照してください。

【マニュアルについての留意点】

- (1) **学習支援システムへの科目登録は事務局でおこないますので、マニュアル記載の仮登録についてはおこなわないでください。**
- (2) 学習支援システム内の時間割に表示される科目は通学課程開講科目のみの表示となります（原則、通信教育課程の開講科目は表示されません）。

スクーリングシラバス『法政通信』掲載中止について

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6529（法学部担当）・6533（文学部担当）・6534（経済学部担当）

2023年度春学期まで、各スクーリングのシラバスは『法政通信』および Web サイトに掲載してきましたが、情報の一元化および資源保護の観点より、今後は『法政通信』への掲載を取りやめ、Web サイトで公開する運用に統一します。下記「法政大学 Web シラバス」から閲覧のうえ、最新情報を確認してください。

- ・ URL：https://syllabus.hosei.ac.jp/web/
- ・ Web 学習サービス→（右側メニュー）Web シラバス→ Web シラバス（講義概要）（※ログイン不要）
- ・ 各種検索サイトより「法政 シラバス」で検索



前期週末スクーリング

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6534（教務担当）

1. 開講日程

- 6月23日（日）授業
6月30日（日）授業
7月7日（日）授業および試験

2. 開催地

市ヶ谷キャンパス

3. 開講科目

教養科目

受講可能な 学科/学年	科目	単位	担当教員
全学科 1～4	人文地理学	2	前畑 明美

※全学科は選科生も含まれます。

※すでに教養課程の卒業所要単位を充足済み（3年次編入学および学士入学時に「認定」「免除」された単位を含む）の場合は、**単位を修得しても卒業所要単位に算入されません**（スクーリング修得単位にのみ算入されます）。

登録後の科目変更は一切できませんのでご注意ください。

専門科目

受講可能な 学科/学年	科目名	単位	教員名
全学科 2～4	法律学特講 ※1	2	大野 達司
	経済学特講 ※2	2	畑 憲司
	経営学特講 ※3	2	市川 佳功
	スポーツ特講 ※4	2	秋本 成晴

※全学科は選科生も含まれます。

※1 法学部…4回8単位まで履修できます。

文学部・経済学部…「公開科目」の総数として8回16単位まで履修できます。

※2 経済学部…4回8単位まで履修できます。

法学部・文学部…「公開科目」の総数として8回16単位まで履修できます。

※3 経済学科…4回8単位まで履修できます。

商業学科…8回16単位まで履修できます。

法学部・文学部…「公開科目」の総数として8回16単位まで履修できます。

※4 期日までに健康診断書の提出が必要です。

4. 授業時間

1時限目	9：00～10：40
2時限目	10：50～12：30
- 昼休み -	
3時限目	13：30～15：10
4時限目	15：20～17：00

5. スクーリング試験の受験資格および成績評価の要件

スクーリング試験の受験資格および成績評価要件は3日間合計12コマ（午前2コマ・午後2コマ×3日）のうち8コマ以上出席し（「スポーツ特講」は10コマ以上の出席が必要）、かつ、毎日出席していること。いかなる理由があろうとも、上記の受験資格を満たさなければ、試験を受けることはできません。また、試験の有無を問わず成績評価はつきません。

※科目に個別の受験要件が設定されていることがあります。Webシラバスをよく確認してください。

※遅刻・早退は、0.5コマ分の出席としてカウントします。

※最終日の午後のみ、前半授業を2コマとしてカウントします（欠席は2コマ分の欠席、遅刻・早退は1コマ分の欠席）。

6. 定員（予定）

人文地理学：150名程度
法律学特講：200名程度
経済学特講：200名程度
経営学特講：200名程度
スポーツ特講：25名程度

7. 受講資格

- 本科生・科目等履修生（ただし、教職生は教職科目のみ）
- 前期生は、2024年度の進学・再学手続きを所定の期日までに完了していること。
- 後期生の分納者は後半の教育費などを、所定の期日までに完納していること。

8. 受講料

15,000円

9. 受講手続き

履修申請で許可された人が受講できます（履修申請者が多い場合などは抽選により受講許可・不許可を決定します）。以下により手続きをしてください。

※第2希望まで選択し、履修申請を行うことが可能です。

(1) 履修申請方法

- a、bいずれかの方法を選択してください。
- a. Web学習サービスを利用しての申請
Web学習サービス (<https://ceportal.hosei.ac.jp/campusweb/top.do>) より申請してください。
- 申請方法はWeb学習サービス「スクーリング申請マニュアル」を参照ください。

【注意】

2024年度から「統合認証アカウントユーザID」が導入されました（通知書を3月初旬に郵送で送付しています）。Web学習サービスにログインする際は、このID・パスワードの入力が必要になりますので、予めログインできることを確認し、余裕をもって申請してください。なお、Web学習サービスからの申請ができない場合は、「履修申請書」を作成し、郵送もしくは窓口で提出してください。**締切日必着**となりますので、こちらも余裕をもって提出してください。

- b. 「履修申請書」による申請
任意の書式でA4用紙にタイトルを「前期週末スクーリング履修申請書」とし、学生証番号・氏名・住所・電話番号・申請科目名および担当教員名・申請科目の希望順位（第2希望まで可）を記入し、下記宛に郵送してください。
- 郵便事故など着信が心配な方は『簡易書留』などを利用してください。

【郵送先】

〒102-8445 千代田区富士見 2-17-1
法政大学通信教育部
「前期週末スクーリング担当」宛
封筒には、「前期週末スクーリング履修申請書
在中」と朱書きしてください。

※履修申請書（紙）による申請は2024年度までとし、2025年度からWeb申請のみとなります。今後のオンライン化に備え、順次環境の整備をお願いします。

(2) 履修申請期間

4月15日（月）～4月23日（火）

- a. Web学習サービスの場合
締切日の23:59まで。
- b. 「履修申請書」の場合
締切日必着
※4月14日以前に到着したものは無効とし返送します。

【注意】履修申請期間終了後の科目変更は一切できませんので、ご注意ください。

(3) 履修申請結果通知

5月10日（金）発送予定

履修申請者に「履修申請結果通知書」を郵送します。許可者には併せて振込依頼書を送付します。

※発送予定日から1週間を経過しても通知が届かない場合は、必ず事務局へお問い合わせください。郵便事故などによる責任は負いかねますので、ご注意ください。

(4) 受講料振込期間

5月11日（土）～5月22日（水）

※上記期間内に受講料の振り込みのない場合、受講許可を取り消し、受講を認めません。

本号「学費・諸手続き」の「入金時の注意事項」を必ず確認してください。

(5) 履修登録結果通知

手続き期間終了後、「履修登録結果通知書」を郵送します。許可者には併せて受講要領を送付します。

10. 使用教材

Webシラバスを参照してください。

11. 学生旅客運賃割引証

本科生で条件を満たす場合に利用できます。詳細は本号「学費・諸手続き」の「学生旅客運賃割引証（学割証）の申請」を参照してください。

12. 受講証明書

「受講証明書」(1通200円)はスクーリングに出席したことを勤務先などに証明するものです。申請はスクーリング初日に受け付けし、最終日の4限終了後にお渡しします。

13. スクーリング受講に際して特別な配慮を希望する方へ

身体または精神に障がいもしくは疾病がある方で、スクーリング受講に際して特別な配慮

を希望する方は、『学習のしおり2024』p.138を参照のうえ、履修申請の際に学生担当へ連絡してください。

14. その他

万一の場合に備え、健康保険証・緊急連絡先記入シートを持参してください。

※緊急連絡先記入シートは『学習のしおり2024』p.231を使用するか、通信教育部Webサイトからダウンロードしてください。

履修申請上の注意

「スポーツ特講」

- ・**高齢、病弱な方を対象とした、運動量を抑えたクラスはありません。**シラバス内容をよく読んで、受講を検討してください。
- ・「スポーツ特講」は専門科目です。この科目を修得しても教養課程保健体育科目には充当されませんので注意してください。
- ・**「スポーツ特講」を受講するためには健康診断書の提出が必要です。未提出の場合は受講許可を取り消します。**
【提出期限】5月24日(金) 必着
【提出書式】『学習のしおり2024』p.229「健康診断書(兼履修同意書)」
【健診場所】「健康診断書(兼履修同意書)」記載事項を診断できる任意の医療機関(勤務先で受けた健康診断や、本学保健課で行われている健康診断の診断書は使用できません)

- ※「健康診断書(兼履修同意書)」裏面の文章をよく読んで作成してください。
- ※健康診断書は提出期限前1カ月以内に受診して証明を受けたもののみ有効です。
- ※提出前に、医師による診断結果の記載および署名捺印があることを確認してください。
- ※控えとしてコピーを手元に残しておいてください。
- ※健康診断結果が1.(異常がないので運動を行ってもよい)以外の場合、受講許可を取り消すことがあります。
- けが・病気などで体調が良くない場合は、無理をせず次の機会に受講するようにしてください。
- また、無理のない範囲で受講前から身体を動かしておくよう心掛けてください。

【前期週末スクーリング教材価格一覧】

テキストは、この一覧表の内容のほかにも指示や説明がある場合があります。事前に必ず各科目のWebシラバスで詳細を確認してください。

テキスト(指定市販本)は、最寄りの書店または法政大学生協市ヶ谷購買書籍部で各自購入してください。市協の通信販売を利用する場合はWebからの申し込みとなります(『学習のしおり2024』p.37参照)。

科目名 (担当教員)	テキスト名	教科書 コード	編・著者名	出版社	定価 (税込)	法政生協販売価格 (税込)	
						店頭販売	通信販売 (送料込)
法律学特講 (大野 達司)	『近代法思想史入門』 2016年	SH-001	大野・森元・吉永	法律文化社	3,080円	2,772円	2,877円

【学習支援システムの使用について】

2024年度から統合認証アカウント ユーザID が付与されたことにより授業で学習支援システムが利用できるようになりました。学習支援システムは通学課程でも利用しているラーニングマネジメントシステムです。主な機能として、授業資料のダウンロードや課題提出、授業に関するお知らせを受け取ることなどができます。

操作方法については下記の Web サイトに掲載の「学生用操作マニュアル」を参照してください。

学習支援システムガイド

URL : https://info.hosei-kyoiku.jp/lms_gakusei/



学習支援システムへの科目登録が完了次第、Web 学習サービスでお知らせします（※履修登録結果通知の発送後にお知らせを予定しています）。

お知らせが届いたら、すぐに統合認証アカウント ユーザID で学習支援システムにログインし、自分が受講する科目が正しく登録されているかの確認およびテストクラスから動作確認（資料のダウンロード、課題の提出）を事前に済ませておいてください。

また、授業の開講期間前に、履修登録を行った全ての科目について、教材やお知らせの掲載、事前課題の提出指示がないかなどを必ず確認してください。学習支援システムを使用しない科目もありますが、全ての科目が表示されます。また辞退した科目もしばらくはシステム内に残る場合があります。

※お知らせ等が掲載されると、その科目を登録している方全員の法政大学専用 Gmail に通知が届きます。

また、通常使用しているご自身のメールアドレスで通知を受信する設定も可能です。詳細は「学生用操作マニュアル」を参照してください。

【マニュアルについての留意点】

- 学習支援システムへの科目登録は事務局でおこないますので、マニュアル記載の仮登録についてはおこなわないでください。**
- 学習支援システム内の時間割に表示される科目は通学課程開講科目のみの表示となります（原則、通信教育課程の開講科目は表示されません）。

スクーリングシラバス『法政通信』掲載中止について

お問い合わせ先 TEL : 03-3264-6529 (法学部担当) ・ 6533 (文学部担当) ・ 6534 (経済学部担当)

2023年度春学期まで、各スクーリングのシラバスは『法政通信』および Web サイトに掲載してきましたが、情報の一元化および資源保護の観点より、今後は『法政通信』への掲載を取りやめ、Web サイトで公開する運用に統一します。下記「法政大学 Web シラバス」から閲覧のうえ、最新情報を確認してください。

- URL : <https://syllabus.hosei.ac.jp/web/>
- Web 学習サービス→ (右側メニュー) Web シラバス→ Web シラバス (講義概要)
(※ログイン不要)
- 各種検索サイトより「法政 シラバス」で検索



春期スクーリング

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6584（夜間業務担当）

春期スクーリングについて

春期スクーリングは、4月8日（月）からスタートします。「履修登録結果通知書（4月15日発送予定）」が届く前でも、1回目から授業に参加してください。

『法政通信』3月号 pp.64-86で、春期スクーリングの日程や注意事項等をよく確認しておいてください。

また、今後の春期スクーリングに関するお知らせは、Web学習サービスへ掲載しますので、随時確認してください（Informationまたはログイン後の「大学からのお知らせ」へ掲載予定）。

【Web学習サービス】

<https://ceportal.hosei.ac.jp/campusweb/top.do>

事前にWeb学習サービスにログインできるか確認し、パスワードを忘れてしまった場合は『学習のしおり2024』pp.148-150を参照のうえ、パスワードの再発行の手続きをとってください。郵送での手続きの場合、通常1週間程度時間を要しますので、余裕を持って申請してください（電話やメールでは対応できません）。

1. 授業教室および実技場所について

市ヶ谷キャンパスで行います。

授業教室は、本号の「春期スクーリング時間割」で確認してください。

（日本文学科の通学課程開講科目の授業教室はWebシラバスで確認してください。）

教室の場所については、校舎案内図（右記QRコードを参照）で確認してください。



2. オフィス・アワー制度について

授業科目に関する質問等がある場合は、授業前もしくは授業後に担当教員へ直接質問してください。

3. 春期スクーリング科目辞退について

履修登録が許可された科目について、4月17日（水）まで辞退が可能です（科目変更はできません）。

提出締め切り日：4月17日（水）【必着】

教室での受講やパソコン等の操作に不安が生じたなどの場合は、辞退をご検討ください。

辞退される場合は、『法政通信』3月号 p.75を参照のうえ、「辞退届」を作成し、提出してください。受講料を振り込み済みの場合は返金します。

締め切り日以降の辞退や辞退の取り消しの受け付けは一切できませんので、慎重に検討したうえでお手続きください。

4. 通学課程開講科目の授業教室について

授業教室はWebシラバスで確認してください。

教室変更については、Webシラバスおよび「Hoppii」ログイン後の登録している授業のお知らせで確認してください。

春期スクーリング使用テキスト一覧

教科書 コード	科 目	使用テキスト	法政生協 販売価格 (税送料込)
※1	論理学	『改訂版論理学の初歩』 大貫義久・他 著 梓出版社 2013年	
H-001	化学1（講義）	『絶対わかる有機化学』 齋藤勝裕 著 講談社 2003年	2,471円
H-002	英語S（1）	James M. Vardaman, Japan's Dilemmas and Solutions: 15 Topics You Need to Consider (『考えよう日本の論点15』) James M. Vardaman 著 音羽書房鶴見書店 2023年	2,055円
H-003	英語S（2）	『CNN ビデオで見る世界のニュース（25）』 朝日出版社 2024年	2,263円
H-004	英語S（3）	Active English through Movies アクティブ・ラーニング型映画 で学ぶ英語4技能 塩見佳代子、Matthew Coomber、宮林賀奈子 著 金星堂 2021年	2,164円
H-005	英語S（4）	『映画総合教材 いまを生きる』 田中長子ほか 著 音羽書房鶴見書店 2014年	2,065円
H-006	英語S（5）	『英語で紹介するニッポン！ -続・イングリッシュ・ワンス・モア！ -Introduce Japan in Easy English-English Once More! II -』 愛甲ゆかり、池田有花 著 朝日出版社 2016年	1,966円
H-007	独語S	これからはじめるドイツ語入門 高橋亮介 著 NHK出版 2021年	2,075円
H-008	仏語S	『À pied！（ア・ピエ！ -フランス語初級文法）』 西部由里子 著 朝日出版社 2022年	2,263円
H-009	刑法総論	『刑法総論（第3版）』 西田典之 著 弘文堂 2019年	3,699円
H-010	刑法総論	『判例刑法総論〈第八版〉』 山口厚、佐伯仁志、橋爪隆 著 有斐閣 2023年	3,679円
H-011	商法総則・ 商行為法	『商法総則・商行為法 [第9版]』 近藤光男 著 有斐閣 2023年	2,877円
H-012	会社法	『会社法詳解 [第3版]』 柴田和史 著 商事法務 2021年	5,679円
H-013	債権各論	『債権各論』（新ハイブリッド民法4） 滝沢昌彦・武川幸嗣・花本広志・執行秀幸・岡林伸幸 著 法律文化社 2018年	3,075円
H-014	日本近代史	『昭和史講義2』 筒井清忠 編 筑摩書房ちくま新書 2016年	1,075円
H-015	東洋史特講 (東南アジア史)	『東南アジア史10講』 古田元夫 著 岩波書店 2021年	1,045円

教科書コード	科目	使用テキスト	法政生協販売価格 (税込送料込)
H-016	財政学 A/I	『財政学 15 講』 麻生良文、小黒一正、鈴木将覚 著 新世社 2018 年	2,431 円
H-017	監査論 I	『ベーシック監査論 九訂版』 伊豫田隆俊・松本祥尚・林隆敏 同文館出版 2022 年	3,887 円
※ 2	簿記Ⅲ	『簿記Ⅲ』 神谷健司・市川佳功 著 法政大学通信教育部 2010 年	

使用テキストは、この一覧表の内容のほかにも指示や説明があります。事前に各科目の Web シラバスで詳細を必ず確認してください。

※ 1 アマゾン POD で購入可能

※ 2 通教テキストのため、生協書籍部での取り扱いはありません（紛失・改訂等の理由により必要な場合は、通信教育部事務室窓口にて購入もしくは郵送にてお申し込みください。郵送での手続き方法については『学習のしおり』を参照してください）。

上記に掲載がない科目のテキストについては、指定テキストはありません（テキストを使用しない、もしくはプリント教材等を授業時間に配布します）。

また、日本文学科通学課程開講科目で使用するテキストについては、各科目のシラバス（Web シラバス）で確認してください。

日本文学科通学課程開講科目のテキストについては、生協書籍部に直接お問い合わせください。

【春期スクーリング使用テキストの購入について】

※ 『法政通信』3月号でお知らせしたテキストの購入方法より変更がありました。

春期スクーリングで使用するテキストは、通信学習で使用する『通教テキスト』や『指定市販本』とは基本的に異なるため、別途各自で購入していただくことになります。

テキスト購入にあたっては、一般の書店やインターネット等を利用してください。通信教育部窓口で購入することはできません（『通教テキスト』は除く）。

法政大学生協の通信販売を利用しテキストを購入する場合は、Web サイトから申し込んでください（『学習のしおり 2024』p. 37 参照）。

生協を利用する場合、4月からは Web 注文のみ（店頭では購入できません）。在庫などの詳細は下記お問い合わせ先に直接お問い合わせください。

【お問い合わせ先】

法政大学生協富士見ゲート店（購買書籍）

TEL : 03-3265-4952

（富士見ゲート地下1階）

春期スクーリング 時間割

※授業は、6時限（18：35～20：15）または 7時限（20：20～22：00）に行います。

2024年3月1日現在

時限	6時限（18：35～20：15）				7時限（20：20～22：00）				
	曜日	科目名	担当教員名	単位	教室	科目名	担当教員名	単位	教室
月		英語S（1）	青山 恵子	1	S301	独語S	宮城 学	1	F309
		仏語S	石川 典子	1	S302	経済学特講	金子 憲	2	S307
		スポーツ総合演習	竹内 洋輔	2	市ヶ谷総合体育館				
		● 日本文芸研究特講・漢文 『日本文芸研究特講(7)漢文C』	吉井 涼子	2	Webシラバス で確認				
		西洋史概説	竹下 和亮	2	S306				
火		写真・読図演習（2）	沼尻 治樹	2	0500 情報実習室C				
		法学（日本国憲法）	山口 哲史	2	S307				
		化学1（講義）	渡邊 永治	2	S305				
		英語S（2）	妻鹿 裕子	1	S301				
		● 日本文芸史I 『日本文芸史I A』	加藤 昌嘉	2	Webシラバス で確認				
		● 日本言語学概論 『日本言語学概論A』	古牧 久典	2	Webシラバス で確認				
		日本近代史	柏木 一朗	2	S306				
水		自然地理学演習（1～3回目） （4～14回目）	中山 秀晃	2	S302 0500 情報実習室C				
		経営学特講【財務諸表分析】	基内 俊人	2	S405				
		文化人類学	ベル 裕紀	2	S306	経営学特講【NPO論】	松本 潔	2	S405
		英語S（3）	井上 紗央里	1	F302				
		会社法	石井 宏司	2	S205				
		債権各論	足利 沙緒理	2	S407				
木		財政学A/I	天利 浩	2	S305				
		経営管理論I	松本 潔	2	S405				
		生物学3（講義）	大槻 涼	2	S305	演習【貿易概論】	恩田 登志夫	2	S406
		英語S（4）	中垣 恒太郎	1	S301				
		刑法総論	ルブルトン カロリーヌ	2	S405				
		● 日本言語史『日本言語史A』	松永 明	2	Webシラバス で確認				
		● 文学概論『文学概論A』	山田 稔	2	Webシラバス で確認				
		● 日本文芸研究特講・特域 『日本文芸研究特講(16)特域C』	安原 眞琴	2	Webシラバス で確認				
		● 日本文芸研究特講・近代 『日本文芸研究特講(5)近代C』	高口 智史	2	Webシラバス で確認				
金		日本文芸学概論	栗山 元子	2	S306				
		史学演習（東洋）	宇都宮 美生	2	S302				
		経営学特講 【ロジスティクス論】	恩田 登志夫	2	S406				
		論理学	大貫 義久	2	S505	文学	中澤 忠之	2	S307
		英語S（5）	大和久 悌一郎	1	S304	監査論I	市川 佳功	2	S406
		商法総則・商行為法	石井 宏司	2	S205				
		行政法	氏家 裕順	2	S307				
		日本芸能史	富山 隆広	2	S407				
		日本史概説	安田 寛子	2	S306				
		東洋史特講（東南アジア史）	澁谷 由紀	2	S405				
	経済学特講	南部 和香	2	S305					
	簿記Ⅲ	市川 佳功	2	S406					

・教室の場所は、校舎案内図（右記QRコードを参照）で確認してください。

教室番号の上1桁目が「0」から始まる教室はボアソナード・タワー
〃 「S」から始まる教室は外濠校舎
〃 「F」から始まる教室は富士見坂校舎



・開講曜日・時限・教員については、今後変更される可能性があるため、必ずWeb学習サービスで確認してください。

【休講情報・教室変更について】

※電話での休講情報・教室変更に関する問い合わせには応じられません。

- ・スクーリングの休講情報・教室変更は通信教育部の Web サイトで確認してください。
- ・●印は通学課程開講科目、『 』内の科目名は通学課程における科目名称です。
- ・●印の科目の「授業教室（時間割）・休講情報・教室変更」については、Web シラバスおよび学習支援システムログイン後の登録している授業のお知らせを確認してください。

◆ 授業開始日は4月8日（月）です ◆

- ・「履修申請」で許可が出ており、受講料の振り込みが期間内に完了している科目については、「履修登録結果通知書」が届く前でも、第1回目から授業を受講してください。

【科目の変更について】

Web サービスでもお知らせしましたとおり、月曜・7限に「経済学特講（金子 憲）」の開講が追加されました。

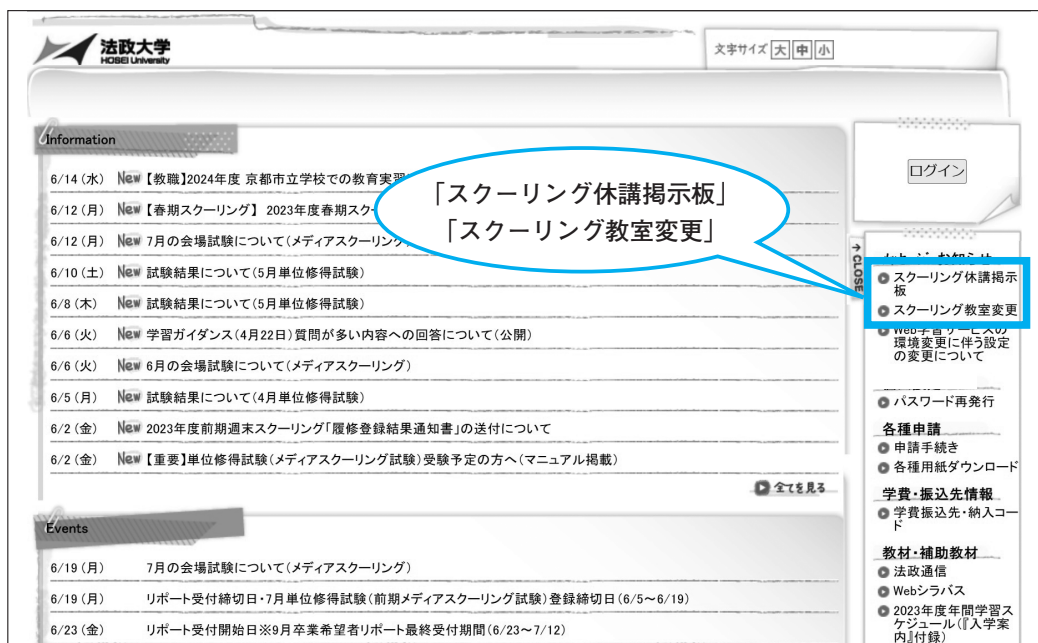
スクーリングにおける教室変更・休講の確認について

春期・秋期スクーリングにおける教室変更・休講については、以下の Web サイト内でも確認ができます。
※臨時的な個別休講のみのお知らせとなります。祝日等での休講に関しては『法政通信』3月号 p.64 を確認してください。

(1) 通信教育部 Web サイト「在学生の方へ」から確認する。



(2) Web 学習サービス（ログイン後）から確認する。



※通学課程開講科目の教室変更・休講については、Hoppii で確認してください。

教材

お問い合わせ先 TEL : 03-3264-6560 (学生担当)

申告制通教テキスト配本制度 (本科生対象) について

以下の科目を履修したい学生は、届け出を提出してテキストを受け取ることになります (**本科生のみ**)。

履修希望者は下記申込先へ Web で申請、もしくは『学習のしおり 2024』 p.241 の「申告制通教テキスト送付願」に記入のうえ、FAX または郵送して申し込んでください (できるだけ1回にまとめて申し込んでください)。なお、「申告制通教テキスト送付願」に訂正がございます。詳しくは、本号の「連絡事項」を参照してください。

2024 年度 申告制通教テキスト

配本学科	学 年	科 目
日本文学科	2 年	旧・中国文芸史 (~ 2025 年 3 月迄) 日本文芸史 II
	3 年	書道実技
史学科	3 年	東洋美術史
		東洋史特講 (中国経済史)
		新・日本史特講 (日本仏教史)
地理学科	2 年	日本地誌 (1) (自然編)
	3 年	世界地誌 (1) (アジア)
		自然地理学 (海洋・陸水) 新・日本史特講 (日本仏教史)
経済学科	3 年	管理会計論 I
		管理会計論 II
		国際金融論 I
商業学科	3 年	管理会計論 I
		管理会計論 II
		税務会計 I
		税務会計 II 国際金融論 I

【注 意】

- ・他学部や配本学年に達していない学生、もしくは一度配本を受けた学生は申請することはできません。また、休学中の場合も申告できません。
- ・教育費納入を確認してからの発送になります。
- ・窓口ではお渡しできません。

< 申込先・お問い合わせ先 >

中央印刷事務器株式会社内 法政大学通信教育部教材発送係
FAX : 03-3265-4859 Web 申請 : <https://housei.haihonweb.com/penguin/pages/top>
〒 102-0084 東京都千代田区二番町 11-3 TEL : 03-3265-4857



スタディガイド・テキストガイドについて

通信学習科目のうち指定市販本採用科目の中には、補助教材として本学オリジナルのスタディガイド・テキストガイドが作成されているものがあります（スタディガイド・テキストガイドの有無は『通信学習設題総覧 2024』の指定テキスト・科目掲載ページ一覧の備考欄を参照してください）。

これらは、当該指定市販本を本学生協で購入の場合は同封されていますが、一般書店で購入の際は『学習のしおり 2024』p.38 を参照し入手してください。

教材の一部訂正について

現在使用中の通教テキスト・指定市販本・レポートノートについて、訂正が判明した場合は、随時 Web シラバスおよび『法政通信』にてお知らせします。なお、2023 年度までの訂正情報は、『通信学習設題総覧 2024』の「—指定テキスト及びレポートノートの追加・訂正・補足—」を参照してください。

通信学習科目指定テキストの補足

日本文学科専門科目「日本文芸研究特講・中古」の指定テキストについて

「指②・日本文芸研究特講・中古」では、『プレミアムカラー国語便覧』を指定していますが、このたび新版が刊行されましたので、**指定テキストに（改訂版）を追加します。**

すでに旧版を購入している学生は、新版に買い替える必要はありません。

なお、単位修得試験の採点やレポートの添削の際には旧版、新版で学習している学生がいることを考慮します。

これに伴い、『通信学習設題総覧 2024』の関連ページを修正します。

「日本文芸研究特講・中古」テキスト変更に伴う『通信学習設題総覧 2024』の補足

■修正箇所 p. 日本文 -2 「2024 年度 通信学習科目 指定テキスト・科目掲載ページ一覧」

科目名	2024 年度通信学習用 指定テキスト	備考	教科書 コード	生協書籍部 販売価格 (送料・消費税 10%込)
指②・日本文芸研究特講 ・中古 (2024 年 4 月～)	『プレミアムカラー国語便覧』 足立直子・二宮美那子・本廣 陽子・森田貴之監修 数研出版、2017 年、900 円	(テキスト変更:2024 年 4 月～) 最新の指定テキスト ※初版が手に入らないときは 改訂版 (2024 年刊行) を使 用してください	S-176	¥1,036

新年度の教材発送について

お問い合わせ先 TEL：03-3265-4857（法政大学通信教育部教材発送係＜中央印刷事務器（株）内＞）

新学年の教材発送は進学手続き終了後、順に発送します。再学者への配本はありません。

学年によっては、科目数が多いため、一度に全部配達されないことがあります。

『通信学習設題総覧 2024』の指定テキスト一覧を見て、不足や重複の教材がないか確認してください。**配本されるのは「通教テキスト」のみです。「指定市販本」と「申告制通教テキスト」は配本されませんのでご注意ください。**詳しくは『学習のしおり 2024』p.32を参照してください。

【注 意】

- ・教材を発送しても不在や住所不明の場合は、大学に返送されます。不在で戻された教材は再発送しますが、住所不明などで再び戻ってきた場合は、**6カ月間の経過措置後**、教材を処分します。
- ・教材発送に支障が出ないよう、住所を変更された方は必ず住所変更の手続きを行ってください。
- ・郵便事故等による次年度の再配本はしません。
- ・新年度手続後 30 日以上経過し、到着がない場合は、上記の問い合わせ先まで必ずご連絡ください。

落丁について

配本あるいは購入した教材で落丁や乱丁のものは配本後 1 年以内に、学生担当まで連絡してください。新しいものと取り替えます。

学生傷害保険について

1. 「学生教育研究災害傷害保険」は正課中や大学施設内での事故のほか、大学に届け出た課外活動中の事故もその対象になります（ただし、危険なスポーツ…例・山岳登山やハングラライダーなどは除かれます）。
詳細は『学習のしおり 2024』 p.162 を参照してください。

日本学生支援機構奨学生「在学届」の提出および「在学猶予願」の申請について

本学へ入学する以前に日本学生支援機構の奨学生であった者、または本学において同機構の奨学生となり引き続き在学している本科生は、スカラネット・パーソナルからの「在学猶予願」申請、または「在学届」（用紙）の提出（大学宛）により返還開始時期が猶予されます。

前期生で返還猶予を希望する者は、『学習のしおり 2024』 pp.159-161 を参照のうえ申請してください。また後期生で未提出の場合も同様に申請してください。通信教育部生は、毎年度提出する必要があります。

必ず新年度学費を納入後に提出してください（納入がないと在学証明ができません）。

※提出期限 2024年4月22日（月）必着

学習振興費補助金制度

この制度は、本学通信教育部学生の自主的な学習活動および交流を目的とした活動に対し、その活動経費の一部を大学が補助する制度です。

1. 対象
通信教育部在学学生で構成された地域学生会およびサークルなど学生組織の、学習と親睦や交流を目的とした活動。
 - (2) 2月末までに決算書・活動報告書などの決算書類を提出する。
 - (3) 大学で活動報告書を基に審議し決定額を給付する。
2. 申請資格
 - (1) 通信教育部在学学生で構成されている組織であること。
 - (2) 役員名簿・予算書・年間活動計画書を提出すること。
 - (3) 決算書類・活動報告書を毎年度2月末日までに提出すること。
3. 申請方法
 - (1) 5月中旬に予算書・活動計画書などの申請書類を大学に提出し事前の審査を受ける。
4. 提出書類について
大学所定のものを使用する。2024年度活動の学生会・サークル以外で申請希望がある場合は学生担当まで連絡してください。書類および詳細を送ります。
5. 登録希望団体および休止中の学生会支部へ
これから活動を企画、また学生会活動を再開したいなどの予定がある場合は、学生担当までお知らせください。

令和6年度大学等奨学生採用候補者（給付奨学金が予約採用になっている方のみ対象）へ

法政大学通信教育部 Web サイトの学費サポート制度「奨学金応募・手続書式一覧」ページに申請書類(PDF)を掲載しています。該当の学生はダウンロードして入手してください。**内容を必ず確認のうえ、期日までに「採用候補者決定通知」を大学へ提出してください。**

高等教育の修学支援新制度：日本学生支援機構奨学金（給付型）と授業料・入学金減免

2020年4月から国の修学支援新制度が始まりました。これまでの給付奨学金よりも対象世帯や支援額が拡充され、授業料減免と給付奨学金を同時に受けるものとなります。「1.採用要件」に該当し、この制度の利用を希望する方は、以下のとおり申請してください。

※インターネットを使用する申請となります。

※高等学校等で給付奨学生採用候補者（予約採用）となった方は、以下の手続きは不要です。

1. 採用要件

主な採用要件を掲載しますので目安として確認してください。その他要件等詳細は、日本学生支援機構(以下、機構) Web サイト (<https://www.jasso.go.jp>) でも確認できます。

以下(1)～(6)の全てに該当する者

- (1) 2024年度に通信教育課程に在学する本科生であること(2024年度新入生含む)。
- (2) 高等学校等を卒業してから、大学等への入学までに、2年間を経過していない。
- (3) 過去に成績不振による再学になっていない。
- (4) 1年生は高校の評定平均値が3.5以上、もしくは学修意欲があることが確認できること。2～4年生は累積GPAが上位1/2以上、もしくは累積修得単位数が標準修得単位数^{*}以上であること。
※標準修得単位数は、卒業所要単位数÷4(年)×在籍期間で計算できます。
卒業所要単位数128単位の場合、2年生の標準単位数は128(単位)÷4(年)×2(年生)=64(単位)
- (5) 住民税が非課税、もしくはそれに準ずる世帯であること。
- (6) 資産が、生計維持者が2名の場合は2,000万円未満、1名の場合は1,250万円未満であること。

機構の「進学資金シミュレーター」で、ご自身が対象か否かの目安を確認できます。

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



2. 支援金額

給付奨学金と授業料減免の支援が受けられます。支援金額は世帯構成や年収等に応じて、第I～IVの支援区分に分かれます。なお、支援区分は奨学金支給期間中に毎年機構が見直しを行います。

(1) 給付奨学金

支援区分	支給額(年額)
第I区分	51,000円
第II区分	34,000円
第III区分	17,000円
第IV区分※	12,800円

※2024年度からの新規支援区分です。支援対象は扶養する子の数が3人以上である世帯になります。

(2) 授業料減免

授業料減免額の上限は130,000円(年額)です。支援区分(第I～IV区分)に応じて減免額が異なります。

3. 申請書類の入手方法【インターネットのみ】【6月5日（水）まで】

通信教育部 Web サイトの学費サポート制度＞奨学金制度の「奨学金応募・手続書式一覧」から申請書類 (PDF) をダウンロードのうえ入手してください。

インターネットからの入手が不可能な方は、学生担当までお問い合わせください。

4. その他

- (1) 今回は新規申請です。現在、同じ奨学金を受給している方は、申請する必要はありません。
- (2) 申請に必要な書類として、申込者本人と生計維持者（原則父母）のマイナンバー関係書類、自宅外生は自宅外通学を証明する賃貸借契約書等の書類が必要になります。
- (3) 機構の第一種貸与奨学金を利用中の方が新しい給付奨学金と併給になった場合、自動調整され第一種の貸与額が0円もしくは減額になります。
- (4) 法政大学通信教育部奨学金および法政大学通信教育部村山奨学金と併願できますが、併給はできません。

5. 制度の詳細内容

- (1) 文部科学省「高等教育の修学支援新制度 特設ページ」
<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



- (2) 日本学生支援機構「奨学金の制度（給付型）」
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



学費・諸手続き

【前期生】2024年度進学（再学）手続きについて

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6150（総務担当）

3月下旬～4月上旬に2024年度の前期生学籍更新手続用紙（教育費振込用紙）を送付します。用紙には、あらかじめ各自が進学（再学）することを前提にした金額が印刷されていますので、2024年度も同じ学籍（学部・学科）で学習を継続する場合は、この用紙を使用して**4月30日（火）**ま

で教育費を納入してください（期限厳守）。

ただし、2024年3月に在学年限満期を迎える方には、教育費振込用紙を送りません。在学年限については『学習のしおり2024』pp.166-167で各自確認してください。

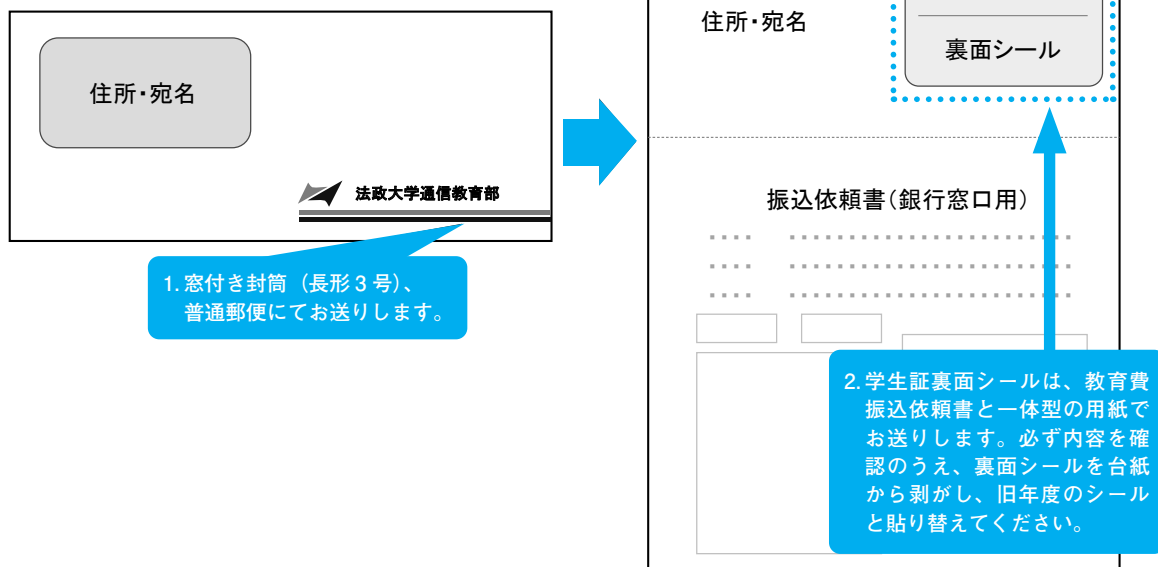
本科生（在学生）

入学時期	教育費	納入期限
2023年度までの入学者 ※2027年度までの経過措置	80,000円	2024年4月30日（火）厳守
2024年度以降の入学者	90,000円	

【注意】

- 教育費振込用紙を紛失または3月27日までに未着の場合は総務担当まで連絡してください。
- 教育費振込用紙の未着を理由とした納入期限の延長はできません。
- 分納を希望する場合は大学の許可が必要です（「【前期生】教育費分納について」を参照）。
- 教材の配本は教育費納入確認以降になります。
- 学生証用裏面シールは教育費振込用紙と一体型の用紙で送付します（分納予定者は、最初に送付される郵便物に同封していますので、必ず確認してください）。**
- ATM・インターネットバンキングで納入を行い振込用紙を使用しない場合も、上記（5）の学生証用裏面シールの確認は必ず行ってください。
- 前期生が新年度教育費を納めずに退学する場合の退学願提出期間は**4月24日（水）**までです（必着）。4月25日以降は除籍扱いとします。

本科生 学生証裏面シールの発送方法について
(2021年9月以降)



【前期生】教育費分納について

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6150（総務担当）

経済的理由等で教育費分納を希望する学生は、「教育費分納願」（本号巻末の書式もしくは通信教育部Webサイトからダウンロードのうえ提出、Web学習サービスからの申請も可）を**総務担当へ4月23日（火）必着で提出してください。Web学習サービスによる申請は4月23日（火）23：59まで行えます。**

- ①教育費分納願は提出期限後に順次審査のうえ、許可者には分納用の「1回目」分の振込用紙を送付します。「2回目」分の振込用紙は10月上旬送付予定です。
 - ②不許可の場合は文書で通知します。
 - ③入学初年度は分納制度の対象となりません（入学手続き時に年間教育費を全額納入済みのため）。
 - ④4月25日（木）までに分納手続き後の金額（40,000円）が記載された納付書が届かない場合は、総務担当までご連絡ください。**未着を理由とした分納手続きの延長は認められません。**
 - ⑤なお、分納を希望する場合は、年度ごとに申請が必要となりますのでご注意ください。
- ※一部の奨学金は、教育費の全納が応募条件となるものがありますので、応募予定の学生は注意してください。

A. 分納日程

	申請期限（必着）	納入期限	
		1回目	2回目
前期生	4月23日（火）	4月30日（火）	10月31日（木）
後期生			4月30日（火）

※申請の時期は前期生2月初旬～4月23日、後期生は7月初旬～10月24日です。

B. 分納額

2023年度までの入学者	1回目	40,000円	2回目	40,000円
--------------	-----	---------	-----	---------

入金時の注意事項

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6150（総務担当）

学納金を入金する場合は以下の点に注意してください。

- (1) ATM・インターネットバンキングを使用する場合は **納入コード(A●●)** + **学生証番号(7ケタ)** + **学生氏名(カタカナ)** を、字間を空けずに入力してください（納入コードは「学習のしおり2024」p.195参照。なお振込控・振込完了画面を保管すること）。
【入力例】納入コード→A10、学生証番号→1234567、氏名→@@ @@@（カナ氏名）の場合の入力例
→「A101234567@@@」と字間を全て詰めて入力してください。
- (2) 保護者・代理人による振り込みの場合も、振込時「依頼人情報」には学生本人の学生証番号・氏名を入力してください。
- (3) 納入コードは入金目的を特定する重要な情報です。入金目的によりコードが変わります。目的が異なる入金（異なるスクーリング等）を合算しての入金は行わないでください。
- (4) 大学窓口では取り扱いません。
- (5) 振込手数料は、各自でご確認ください。

学生旅客運賃割引証（学割証）の申請

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6150（総務担当）

JR（一部の私鉄を含む）の片道乗車区間が100kmを超える場合に普通乗車券運賃費が2割引となります（本科生のみ申請できます）。

『学習のしおり 2024』pp.188-189を参照し、本号巻末の「学生割引証交付願」に必要事項を記入のうえ利用日の2週間前までを目安に申請してください。

※指定券類は学割の対象となりませんので購入を急ぐ場合は学割証の到着を待たずに予め購入しておいてください。

対象	学割証有効期間	その他特記事項
仙台市 スクーリング	5月28日（火）～6月14日（金）	〈申請方法〉スクーリング履修申請時の「履修申請書」に同封して郵送してください。Webで履修申請の場合は「学生割引証交付願」のみ郵送してください。この場合返信用封筒は不要です。 〈発行〉受講料納入確認後に「履修登録結果通知書」に同封して送付します。 ※「履修登録結果通知」の送付後に申請する場合は返信用封筒（宛先明記、84円切手貼付）を同封してください。
前期週末 スクーリング	[6月23日（日） 6月13日（木）～6月28日（金） 6月30日（日） 6月20日（木）～7月5日（金） 7月7日（日） 6月27日（木）～7月12日（金）]	
単位修得試験	試験日10日前～試験日5日後	学割証発送時期は受験票発送日に準じます。 ・返信用封筒（宛先明記、84円切手貼付）を同封してください。
大学行事ほか	実施日10日前～実施日5日後	申請事由は「13 学校行事（行事名）〇月〇日」と記入してください。 ・返信用封筒（宛先明記、84円切手貼付）を同封してください。

春期スクーリングに関しては、『法政通信』3月号「スクーリング」を参照してください。

※『法政通信』はPC・スマートフォンからも閲覧できます。

【注意事項】

通学証明書・学割証とも、受講科目が「実際にキャンパスへ通学する」受講形態であることが発行条件となります。

オンライン形式で学習する開講科目については発行対象となりませんのでご注意ください。

2024年4月1日以降「通学証明書」および通学定期券の扱いについて

2024年4月1日から、通学定期乗車券購入時の「通学証明書」提出方法変更について、JR東日本および鉄道会社各社から発表されています。

詳細は右記QRコードから「ニュース」をご確認願います。

なお、「通学証明書申請用紙」は本号巻末のものをご利用ください。



学部ごとのお知らせ

法学部

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6529（法学部担当）

専門教育課程の履修について～新入生の方へ～

専門教育課程について『学習のしおり 2024』（pp.44-45）での説明に加え、以下のとおり補足します。『学習のしおり 2024』の教育課程表（カリキュラム表）と照合しながら理解してください。

1. 教育課程表（カリキュラム表）の区分について

- (1) 選択必修科目
大学における法律学の学習において基礎的と考えられる科目です。
- (2) 選択科目
各自の志望や学習計画に従って履修できるように設置されています。

2. 履修学年と科目履修順序について

- (1) 履修学年
基礎的な科目から発展した科目へ、学年ごとに段階を追って履修できるよう履修が可能となる学年を定めています。履修学年が所属学年と同じ、またはそれ以下となっている科目は、すべて履修可能です。
- (2) 科目履修順序
履修の順序としては、(1)の「履修学年」にもあるとおり、基礎的な科目から応用的なものへ進むのが一般的な方法です。ただし、科目履修および単位修得の順序に関する規定はありません。

3. 専門教育科目の卒業要件について

科目	単位数
選択必修科目（科目構成単位を満たした8科目）	32単位
選択必修科目（8科目32単位を超えた単位） 選択科目（卒業論文を含む）	54単位 （卒業論文を選択する場合は50単位）
合計	86単位 （卒業論文を選択する場合は82単位）※

※スクーリングでの修得単位8単位以上を含む

4. 選択必修科目の履修について

選択必修科目は最低8科目32単位を修得することが卒業要件です。
⑤科目（下記6.参照）を除いたすべての専門科目は、原則として科目構成単位を満たすように学習を進める必要がありますが、選択必修科目の卒業要件である8科目32単位を満たした場合、科目構成単位を満たしていない選択必修科目・選択科目の単位（4単位のうち2単位しか修得していない単位）も卒業所要単位に算入します。

5. スクーリング必修単位について

卒業要件として、専門教育科目の中から8単位以上、スクーリングでの修得が必要です。ただし、教育課程表（カリキュラム表）の授業科目名の後に（*）のついている科目は対象外となります。
スクーリング必修単位は、4単位構成科目の2単位のみ修得でも、要件を充足する単位として計算します。

6. ⑤科目について

スクーリングのみで開講する科目です。スクーリング開講科目は年度により異なります。なお、「政治学」は2回4単位まで、「法律学演習」「法律学特講」は4回8単位まで卒業所要単位として履修できます。

7. 卒業論文指導・卒業論文提出について

- (1) 卒業論文は4単位の選択科目です。
- (2) 卒業論文一般指導について
卒業論文提出の要件として定められた必修指導であり、夏期・冬期スクーリング期間中に実施します。

(3) 関連手続きについて

「卒業論文」関連の手続きには、それぞれ要件が定められています。詳細は、『学習のしおり2024』p.66～を参照ください。

文学部

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6533（文学部担当）

専門教育課程の履修について～新入生の方へ～（全学科共通）

専門教育課程について『学習のしおり2024』（pp.46-53）の説明に加え、以下のとおり補足します。『学習のしおり2024』の教育課程表（カリキュラム表）と照合しながら理解してください。

1. 科目構成単位について

科目の単位修得は、各科目に定めた科目構成単位を満たすことが必要です。

科目構成単位に満たない修得単位（例：4単位科目で2単位のみ修得など）は、卒業判定において「未修得（ゼロ単位）」として扱います。

※「履修・成績通知書」の「単位集計欄」も構成単位に満たない修得単位は集計されません。

2. 科目履修の順序について

教育課程表（カリキュラム表）に定めた履修学年は、各学科の体系的履修に配慮して決定しています。したがって、専門科目履修にあたっては「履修学年」を考慮して学習計画を立ててください。

3. 卒業論文指導・卒業論文提出について

(1) 卒業論文一般指導（任意受講）について
夏・冬期スクーリング期間中に実施します。詳細は『法政通信』を通じて発表します。

(2) 卒業論文第1次～第3次指導について
卒業論文提出の要件として定められた必修指導があります。また、「卒業」やそれに伴う「卒業論文」関連の手続きには、それぞれ要件が定められています。内容は『学習のしおり2024』pp.72-76を参照してください。実施の詳細は『法政通信』を通じて発表します。

4. スクーリング開講科目について

史学科・地理学科の教育課程表（カリキュラム表）には、スクーリング必修およびスクーリング選択必修科目が定められています。スクーリングはスクーリング必修およびスクーリング選択必修科目を中心に開講します。年間のスクーリング開講予定を参考に、年間のスクーリング受講予定をたててください。

2年次生以上の学生へ（全学科共通）

文学部では、卒業論文提出までにさまざまな指導受講が必修となっています。『法政通信』の教務・文学部からのお知らせには必ずよく目を通して見落としのないように注意してください。また『学習のしおり』『学科のしおり』をよく読み、指導の時期、方法などを理解しておく必要があります。

3・4年次生へ（全学科共通）

文学部では、卒業論文に重きを置いており、8単位が割り振られています。したがって、日本文学科は第1次・第2次、史学科・地理学科は第1次～第3次までの卒業論文指導受講が「卒業論文提出」の必須要件となっています。

第1次指導はすべての指導の基礎となる重要な指導であり、第1次指導受講から卒業論文合格までの期間は3年以内と定められています。3年を経過したときには、第1次指導から再受講となります。受講にあたっては、卒業所要単位の修得状況と、学習計画を考え合わせるとともに、『学習のしおり』『学科のしおり』を参照してください。

第1次指導の用紙請求期間は12月～1月下旬です（予定）。卒業論文は専門教育課程を締めくくる科目であり、その点からも中途半端なものでは合格しません。前述の『学科のしおり』を参照のうえ、専門教育課程につながるの深い論題選択と、計画を立ててください。

※詳細は『法政通信』10・11月、12・1月各合併号で通知します。

卒業論文第1次指導用紙返却について（全学科共通）

第1次指導用紙は、指導教員決定後、4月下旬までに返送予定です。

日本文学科 模範レポートの掲載について

Web学習サービスに日本文学科の模範レポートを掲載しています。ログイン後画面の右側「日本文学科_学習資料 模範レポート」からご覧ください。

レポートを作成する際の注意点も記載されていますので、レポート作成の参考にしてください。

【地理学科】卒業論文第3次指導について

地理学科は卒業論文第3次指導が必修です。**2024年9月卒業予定者で、卒業論文第3次指導を未受講の方は、今回の指導を必ず受講しなければなりません**のでご注意ください。

△ 2024年度から、卒業論文提出のたびに第3次指導を受講する必要がなくなりました。

詳細は『法政通信』2月号に掲載しています。必ず確認してください。

第3次指導用紙請求期間

用紙請求期間は終了しました。

期間後の用紙請求には対応しかねます。

第3次指導用紙提出期間

3月25日（月）～4月12日（金）必着

提出は郵送もしくは窓口のみで受け付けます。

インターネット上での提出はできませんので注意してください。

経済学部

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6534（経済学部担当）

専門教育課程の履修について～新入生の方へ～（全学科共通）

専門教育課程について『学習のしおり 2024』（pp.54-57）での説明に加え、以下のとおり補足します。『学習のしおり 2024』の教育課程表（カリキュラム表）と照合しながら理解してください。

1. 科目構成単位について

科目の単位修得は、各科目に定めた科目構成単位を満たすことが必要です。

科目構成単位に満たない修得単位（例：4 単位科目で 2 単位のみ修得など）は、卒業判定において「未修得（ゼロ単位）」として扱います。※「履修・成績通知書」の「単位集計欄」も構成単位に満たない修得単位は集計されません。

2. 科目履修の順序について

教育課程表（カリキュラム表）に定めた履修学年は、各学科の体系的履修に配慮して決定しています。したがって、専門科目履修にあたっては「履修学年」を考慮して学習計画を立ててください。

なお、履修学年以降であればその科目を履修することはできますが、1・2 年次配当科目は基礎・基本科目となりますので、基礎・基本科目→応用科目（3・4 年次配当科目）といった履修の流れをつくるのが各科目の学習に際し、その理解を深め多角的視点を持つために有効でしょう。

3. 卒業論文指導・卒業論文提出について

卒業論文（6 単位）は選択科目です。卒業論文を選択する場合は、卒業論文計画書指導、卒業論文中間報告書指導を受講する必要があります。なお、「卒業」やそれに伴う「卒業論文」関連の手続きには、それぞれ要件が定められています。詳細は、『学習のしおり 2024』 pp.77-80 を参照してください。

教職課程

お問い合わせ先 TEL：03-3264-6397（教職担当）

教職課程履修上の注意～卒業所要単位に関して～

- 「教職に関する科目（新課程の場合、教育の基礎的理解に関する科目等）」および、所属学科の専門教育科目以外の「教科に関する科目（新課程の場合、教科及び教科の指導法に関する科目）」は、卒業所要単位には含まれません。また、スクーリングで受講した場合でも卒業要件のスクーリング単位（1 年次入学者…30 単位、編入学者は単位認定表による）にも含まれません。
- 上記、両科目区分に該当する科目ともに、スクーリングで受講する場合は年間登録単位制限（49 単位）に含まれます。

教員免許状の取得を考えている方・履修中の方へ

教職課程については、『教員免許状取得の手引き』で詳細にご案内しています。教員免許取得希望者は必ず『教員免許状取得の手引き』を入手してください。

また「教育実習」もしくは、「教職実践演習」を受講予定の方は『履修カルテ』が必要になります。お持ちでない方は同時に請求してください（『履修カルテ』を他大学で作成している場合は他大学で作成したものを使っていただいて問題ありません）。

1. 請求方法（共通）

以下2点を通信教育部まで提出してください。

- ・必要事項を記入した用紙請求依頼書（『学習のしおり 2024』 p.233）
- ・返信用切手（各 250 円）
 - ※『教員免許状取得の手引き』と『履修カルテ』を同時請求する場合は返信用切手は 370 円分を同封してください。
 - ※窓口請求の場合は返信用切手は不要です。

うえ請求してください（2019 年度以降の入学生は原則として新法が適用されます。詳しくは『学習のしおり 2024』 p.82 の内容を確認してください）。なお、現在、2017 年度以前に発行された『教員免許状取得の手引き』を使用されている方は必要に応じて請求してください。

※2013 年以前に発行された手引きを使用されている方は記載内容が大幅に変更となっているため、新しい手引きを請求してください。

2. 『教員免許状取得の手引き』について（教員免許取得中の方へ）

2019 年度より、『教員免許状取得の手引き』が全面改訂されました。適用法により冊子が異なります。旧法（平成 10 年改正法）用か新法（平成 28 年改正法）用かご自身の適用法を確認の

3. その他

新法（平成 28 年改正法）用の『教員免許状取得の手引き』については、「Web 学習サービス」でも公開しています。

【掲載場所】Web 学習サービス「ログイン」→画面右「教職関係資料」

【再掲】教育方法論を未修得の方へ

1. 平成 28 年免許法における科目区分「教育の方法及び技術」「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」の 本学配当科目「教育方法論（ICT 活用を含む）」の開講について

令和 3 年度教育職員免許法施行規則及び教職課程認定基準の改正に伴い、2022 年度以降入学者は科目区分「教育の方法及び技術」「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」に対応した新科目を履修する必要があります。

2023 年度より同科目区分に対応する科目として下記の科目を開講しています。2022 年度以降入学者は下記の科目を履修してください。

なお、法改正の趣旨に照らした情報通信技術に関連する事項の重要性を鑑み、これを授業するためには対面授業が望ましいと判断されたことから、新設科目はスクーリングで開講します。

科目名	単位数	開講時期（予定）
教育方法論（ICT 活用を含む）	2	2024 年度 夏期スクーリング

【注意事項】

※詳しくは 2024 年『法政通信』3 月号・4 月号に掲載する「2024 年度スクーリング開講予定一覧」にて確認してください（『法政通信』は PC・スマートフォンからも閲覧できます）。

※「教育方法論（ICT 活用を含む）」は通信学習科目として開講する予定はありません。

※現在在籍している本科生や科目等履修生が、卒業後に科目等履修生として入学する場合や2022年度以降に復籍・再入学する場合、および現在在籍している科目等履修生（教職生）が今後離籍した後に、再度科目等履修生（教職生）として入学する場合は、スクーリングで開講する「教育方法論（ICT活用を含む）」を履修する必要があります。なお、在籍期間中に「教育方法論」を修得済みの場合、新設科目を修得する必要はありません。

※2021年度以前入学者の方で「教育方法論」を未修得の方も「教育方法論（ICT活用を含む）」を履修することが可能です。

2. 通信学習科目「教育方法論」の廃止について

令和3年度教育職員免許法施行規則及び教職課程認定基準の改正による「教育方法論（ICT活用を含む）」の新規開講に伴い、通信学習科目として開講している「教育方法論」（2021年度以前入学者用）は2022年度（2023年3月）をもって廃止しました。

なお、履修途中・新規履修とも2年間の経過措置期間が設けられます。詳細については、本号「レポート・単位修得試験」の「科目廃止スケジュール」を確認してください。

経過措置期間（2025年3月まで）の終了後は、2021年度以前入学者の方で「教育方法論」が未修得の方は、スクーリングで開講する「教育方法論（ICT活用を含む）」を履修する必要があります。

2025年度教育実習希望者へ

来年度に教育実習を行う予定の方は、事前に『教員免許状取得の手引き』（旧法（平成10年改正法）用もしくは新法（平成28年改正法）用）のp.11～「教育実習について」をよく読んでください。

1. 実習校の種類について

実習先の学校は以下の3種類に分類され、手続きが異なります。

- ①都内実習：東京都の公立中学・高校
- ②地方実習：東京都以外の公立中学・高校、私立中学・高校（東京都を含む）
※本号次ページで詳細を確認してください。
- ③付属校実習：法政大学付属の中学・高校
※本号次ページで詳細を確認してください。

2. 実習校の内諾について

実習先の学校は自己開拓にて確保し、内諾を得ることが必要となります（付属校実習者を除く）。

詳細は『教員免許状取得の手引き』（旧法（平成10年改正法）用もしくは新法（平成28年改正法）用）を参照してください。

3. 教育実習の資格要件について

教育実習を行うためには、複数の要件を満たす必要があります。詳細は『教員免許状取得

の手引き』（旧法（平成10年改正法）用もしくは新法（平成28年改正法）用）のp.12「教育実習要件」を参照してください。

また、予備登録時にも要件を設けています。詳細は本号の「教育実習予備登録時の最低要件」を確認してください。

4. 諸注意

・実習依頼にあたっては、十分な学習計画を立てたうえで依頼してください。教育実習の資格要件を満たせる見込みがない場合、むやみに実習依頼することはやめてください。

・中学・高校の免許を同時に（または中学のみ）取得希望の場合、教育実習の単位は5単位（3週間以上）が必要です。高校で実習する場合にも、3週間以上の実習を依頼してください。2週間のみを受け入れしかしていただけない場合は、必要単位が満たせないため、3週間以上で受け入れていただける実習先を探してください。

2025年度地方実習について

来年度に地方実習を行う予定の方は以下のとおり用紙請求のうえ、実習を希望する学校から内諾を得てください。

1. 用紙請求方法

以下の2点を同封して教職担当に請求してください。

・返信用封筒（長形3号、84円切手貼付、宛先明記）

・用紙請求依頼書

※『学習のしおり2024』p.233

※実習校欄には実習予定校の正式名称を必ず記入してください。

2. 内諾について

・実習校は自己開拓してください。自身で実習を希望する学校へ連絡を取り、上記1で入手した書類を使用し、書面で内諾を得てください。

※実習校から特別な様式や手続きを指示される場合があります。その場合は、実習校の指示に従ってください。また、大学

へ直ちに連絡をしてください。

・本学からの実習校の斡旋は一切ありません。

・多くの学生が実習校を探します。学校への連絡が遅くなれば遅くなるほど実習校を見つけることが困難になります。早い時期（通例、夏季休暇前）から探しはじめることを強く推奨します。

3. 内諾書の提出締切

11月29日（金）（必着）

※実習予定校の事情等で上記期日を過ぎる場合は教職担当まで連絡してください。

4. その他

『教員免許状取得の手引き』（旧法（平成10年改正法）用もしくは新法（平成28年改正法）用）のp.11～「教育実習について」を熟読してください。

2025年度横浜市立中学校の教育実習手続きについて

実習手続きの期間は終了しました。万が一、手続きをしていない場合は、至急教職担当まで連絡してください。

2025年度法政大学附属高校出身者の教育実習について

附属校実習を希望する方は、次の方法で希望登録票を請求し、期日までに提出してください。

1. 用紙請求期間

4月8日（月）～5月7日（火）必着

2. 用紙請求方法

以下の2点を同封して教職担当に請求してください。

・返信用封筒（長形3号、84円切手貼付、宛先明記）

・用紙請求依頼書

※『学習のしおり2024』p.233

3. 対象者

本学附属高校出身者

4. 提出締切

5月10日（金）17:00（必着）

※今回の希望者登録以外の手続きは、「地方実習」と同様になります。1月の地方実習予備登録届の提出についても必ず行ってください。

※必ずしも出身校・希望校で実習を行えるとは限りません。

教育実習予備登録時の最低要件

教育実習を行う方は、実習を行う前年度に実習希望登録（以下、予備登録といいます）を行ってください。予備登録資格については下記のとおりです。

1. 都内実習（東京都の公立中学・高校）

予備登録（9月）

- (1) **予備登録時に指定科目^{※1}の単位が修得済みまたは履修中^{※2}であること。**
- (2) 3月末まで（年度内）に本学総修得単位100単位が見込めること^{※3}（本科生のみ）。
- (3) 予備登録時に実習予定校からの内諾を口頭で得ていること。

2. 地方実習（東京都以外の中学・高校と東京都内の私立中学・高校）予備登録（1月）

- (1) **予備登録時に指定科目^{※1}の単位が修得済みまたは採点中で3月末まで（年度内）に単位修得が見込めること。**
- (2) 3月末まで（年度内）に本学総修得単位100単位が見込めること^{※3}（本科生のみ）。
- (3) 予備登録時に実習予定校からの内諾を文書で得ていること。

※1 指定科目とは「教育原理」「教育の制度・経営（教育原理（4単位）を修得した場合は不要）」「教育心理学」「各教科の指導法（実習教科のもの）」「その他教職に関する科目2単位」の合計12単位を指します。このうち、「教育原理」「教育の制度・経営」「教育心理学」は法政大学（通学課程含む）で修得する必要があります。2020年度以降の教育実習生より、学士入学者も同様としています（「教育相談」は指定科目から除外します）。ただし、中学社会で教育実習を希望している場合は「社会・地歴科教育法」「社会・公民科教育法」のいずれか1科目、中学国語もしくは高校国語で教育実習を希望する場合は「国語科教育法Ⅰ」の修得が必要です。

※2 履修中とは、スクーリングの場合、受講済を指します。通信学習の場合、科目構成単位数分のレポート提出済みを指します。

※3 編入学者は免除・認定の単位を含めて本学総修得単位数が100単位以上であること。ただし、資格課程の科目は除く。なお、科目構成単位を満たさない単位も修得単位に含みます。

『履修カルテ』の提出について

教育実習事前指導の受講前に必ず教員より『履修カルテ』にコメントをもらう必要があります。以下の『履修カルテ』提出対象者は、書ける項目すべてを記入し、提出期間内に提出してください。

- (1) 対象者
- ① 2024年度4月1日に3年生に進級した方
 - ※3年次編入の方は、「教育実習事前指導」を受講する年度の4月または10月の提出が望ましい。
 - ② 2025年度教育実習を予定している方で指導教員のコメントをもらっていない方
 - ※指導教員のコメントとは
 - ・青色の表紙の『履修カルテ』の場合…p.16 「2年次後期の、教員による指導状況確認欄」のコメント
 - ・オレンジ色もしくは緑色の表紙の『履修カルテ』の場合…p.13 「3年次開始時の、教員による指導状況確認欄」のコメント
 - ※指導教員のコメントは教職実習事前指導を行う前に一度もらえば問題ありません。毎年提出する必要はありません。
- (2) 提出方法
- 下記2点を提出してください。
- ① 『履修カルテ』（必要項目すべて記入済み）
 - ※『履修カルテ』入手時に、すでに単位を修得している科目がある場合、さかのぼって記入してください。
 - ② 返信用封筒（250円切手貼付の角2封筒、宛先明記のこと）もしくは、レターパックライト（宛先明記）
- (3) 提出期間
- 2024年4月1日（月）～4月19日（金）必着
- ※提出期間は年に2回（4月、10月）あります。
- 「教育実習事前指導」を受講する前に必ず指導教員のコメントをもらってください。



「科目登録届」について


詳細は『学習のしおり 2024』p.85を参照してください。


1. 「科目登録届」の提出が必要となる場合について
- (a) 本科生が自学科の教育課程表（カリキュラム表）にない科目を教員免許状取得のために、**通信学習**で履修する場合。
 - (b) 本科生3年次編入学者および学士入学者が教養課程の科目を**通信学習**で履修する場合。
 - (c) 科目等履修生（教職生・選科生）が**通信学習**で履修する場合。
- 注1：通信学習ではなくスクーリングで受講する場合は「科目登録届」の提出は必要ありません。必要に応じてスクーリングの受講手続きをしてください。
- 注2：3年次編入者で外国語科目および保健体育科目の不足単位を通信学習で履修する際は「科目登録届」の提出は必要ありません。
2. 科目登録料
- 本科生は1単位あたり3,000円
- 科目等履修生は1単位あたり5,000円（ただし、書道実技の登録料は10,000円です）
3. 「科目登録届」用紙請求方法
- 『学習のしおり 2024』p.233の「用紙請求依頼書」にて請求してください。
4. 「科目登録届」による履修登録方法
- 登録単位数分の登録料の納入後、必要事項記入済みの「科目登録届」を提出してください。「科目登録届」提出後、約1カ月程度で通教テキストとレポートノートを送付します。これらの到着をもって登録完了となります（Web学習サービスからも登録の確認ができます。Web学習サービスの成績情報タブに登録科目名があり、追加履修の欄に単位数が記載されていれば登録完了となります）。
- ※指定市販本採用科目を登録した場合、配本はありませんので、レポートノートのみの送付となります。


学生会だより

新型コロナウイルス感染症の拡大に関連し、イベントの中止や延期をさせていただく場合もございます。あらかじめご承知おきください。イベントの実施有無については、Web 学習サービスでお知らせする予定です。

ブロック 支部名	お知らせ
北海道	<p>こんにちは！北海道ブロックです。新入生の皆さん、入学おめでとうございます！</p> <p>北海道ブロックでは、お互いの学習面の不安や疑問を解決するため、4月単位修得試験後、学習情報交換会と総会を行います。通信教育課程の学生なら誰でも参加できます。初めての方や新入生も大歓迎です。お気軽にお越しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日時 4月14日（日）13時30分～15時00分（途中入退出可） ●会場 北海道立道民活動センター（かでの2・7）単位修得試験会場 ※当日受験しない方でも参加できます。 ●内容 履修科目の選び方、レポートの書き方、試験勉強のやり方などを歓談します。 ●参加方法 直接会場へお越しください（参加無料・申込不要）。 ●問い合わせ Email:hokkaido.gakusei.hosei2017@gmail.com ●ブログ https://ameblo.jp/hokkaido-gakuseikai/ <p style="text-align: right;">【ブログ二次元コード】</p>  <p style="text-align: right;">文責：中島</p>
東京	<p>こんにちは！東京ブロック学生会です。</p> <p>東京ブロックは幅広い年齢層のメンバーで構成されています。</p> <p>単位修得試験後の情報交換会では学習方法や学生生活、試験対策・参考文献の探し方、レポートの書き方などを紹介予定です。</p> <p>この機会に情報交換会へ参加してみませんか？</p> <p>※突発的なイベントは、X（旧 Twitter）またはオープンチャット内にて告知いたします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【4月度情報交換会】 ※新入生・在学生 OK！</p> <p>開催日：4月14日（日）単位修得試験後 13：30～16：00</p> <p>場所：富士見ゲート校舎 G402 教室</p> <p>※4、5月は新入生向けのガイダンスも併せて開催予定となります。</p> <p>【4月度 Zoom 学習情報交換交流会】</p> <p>開催日：4月20日（土）20：00～22：00</p> <p>【六大学野球応援イベント】</p> <p>開催日：4月下旬～5月上旬の土日、詳細は X（旧 Twitter）または Discord にて告知</p> <p>お申込み：下記の「各種申込フォーム」QR コードからお申し込みください。</p> </div> <p>メール：hosei.2kyo1026@gmail.com</p> <p>X（旧 Twitter）：https://x.com/hosei_tokyoblo</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>【各種申込フォーム】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【X（旧 Twitter）】</p>  </div> </div> <p style="text-align: right;">文責：佐々木</p>

ブロック 支部名	お知らせ
東海	<p>こんにちは。東海ブロックです。 ご入学された皆さん、おめでとうございます。これから私たちと一緒に頑張りましょう。入学したものの、「何から始めたらよいかわからない」「勉強の進め方がわからない」「勉強時間の確保の仕方がわからない」といった壁にぶつかると思います。そんな時はぜひ周りの先輩や仲間に相談してみてください。各地域の学生会に参加したり、スクーリングに参加したりすると様々な情報を入手できますよ。ぜひ、充実した学生生活をお過ごしください。</p> <p>そして在学生の皆さん、新しい年度になったということで心機一転頑張りましょう。コロナ禍を経て、地方でも勉強しやすい環境が整いつつあります。私たち役員も皆さんの学生生活に役立つような情報を発信できるように頑張りたいと思っておりますので、2024年度もどうぞよろしく願いいたします。</p> <p>さて、学生会東海ブロックではグループLINEを通してオンライン情報交換会開催のお知らせや試験・スクーリングの申請期間など様々な情報を発信しています。グループLINEへの参加を希望される方は下記メールアドレスまで学部・学科・年次と名前をご連絡ください。招待いたします。</p> <p>メールアドレス housei.tsuushin.toukai@gmail.com</p> <p style="text-align: right;">文責：木股</p>
近畿	<p>こんにちは、近畿ブロックです。 新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。 最初は右も左もわからず、戸惑うことが多いと思いますが、そんな時はぜひ学生会を頼ってください。 在学生や卒業生と話すことで、ご自分に合った学習方法が見つかるはずです。 近畿ブロックでは、LINEグループ、オープンチャットでの情報交換、単位修得試験後に情報交換会を行っています。(24年6月、12月は神戸会場と大阪会場の同時開催)。全国の方々とZoom懇親会や親睦会もしています。</p> <p>LINEグループに参加ご希望の方は、こちらまで。 kinkihosei2023@yahoo.co.jp (濱野宛) (氏名・ご連絡先・学生証番号・学部学科・学年をお知らせください)</p> <p>[LINE (オープンチャット)] お住まいに関係なく、どなたでもご参加いただけます。</p> <p style="text-align: center;">右の二次元コードから名字(学科、現 or 卒@県名)を登録してください。 例：田中あ (日現@大阪)</p> <div style="text-align: right;">  <p>文責：濱野</p> </div>
長野	<p>こんにちは、学生会長野県支部です。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。当支部では学生自らが、ほぼ毎月1回(全10回。8月と3月とを除く)、県内数カ所(長野市、松本市、伊那市、佐久市など順次)で学習会を開催し、学習内容・方法その他について交流しています。参加は自由で、途中からでも途中まででも、県外生でも構いません。4月の学習会は、単位習得試験の会場で午後1時半～4時頃の前定です。5月の学習会も同様です。</p> <p>2月の長野市の学習会では、地理学科の卒論が話題になりました。長野市内のボーリング箇所には限度があるため、地層について分かる所と分からない所があり、卒論テーマの要求が高過ぎたそうですが、市内数カ所について河岸段丘や断層などを調べたとのこと。相続についても話題になりました。</p> <p>県支部長の牛山 勉さんの連絡先は、留守電：026-226-7750、eメール：t-shi@beige.plala.or.jpです。分からないことなどは、こちらにどうぞ。</p> <p style="text-align: right;">文責：上田</p>

ブロック 支部名	お知らせ
西 日 本	<p>皆さん、こんにちは。西日本ブロックです。いよいよ新年度のスタートです。 新生生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから学習を始めるにあたって、分からないことばかりでしょうが、仲間とたくさん情報交換をしながら、一緒に卒業を目指して頑張りましょう。体調管理には充分お気をつけください。</p> <p>[CAFE 懇談会] ○ 4月14日(日)開催地調整中 試験1科目終了後、11:30に1階ロビーにお集まりください(12~14時予定)</p> <p>[オンライン情報交換会(ZOOM)] 卒業生を交えて、フリートークを中心に学習相談や今後のスクーリング情報など、みんなで楽しく情報交換をします。 ○ 2024年4月20日(土) 20:00~21:30 ※途中参加・退席OKです。</p> <p>各行事詳細はオープンチャットにお知らせします</p> <p>[LINE(オープンチャット)] 登録はコチラから </p> <p>当ブロックのコミュニケーションツールです。 日々、卒業生を交えての情報交換が活発に行われています。是非、登録してご利用ください。 参加資格：全国の法政大学 通信教育部生・卒業生 右の二次元コードから入り、<u>在校生は学生証番号を</u>、<u>卒業生は連絡先を</u>登録の うえ、苗字(学科、現 or 卒、居住県名)を表記設定し、ご参加ください。 *チャット内での名称表記例：田中(日現@福岡)</p> <p>お問い合わせ mail : hosei_tsukyo.westjpb@ymail.ne.jp (西日本ブロック事務局：今泉、大崎、岸田、星子、小畑、大城、岡本、北村、村田、柳)</p> <p style="text-align: right;">文責：今泉</p>
東 京 城 南	<p>こんにちは！学生会「東京城南支部」です！ 新生生の皆さん、ご入学おめでとうございます。</p> <p>在学生の皆さん、2024年度もよろしくお祈りします。</p> <p>城南支部は20代を中心に活動している活気あふれる学生会です！ 分からないことがある方や、同年代の知り合いを作りたいという方など大歓迎です！ 大学生活を全力でサポートします！</p> <p>単位修得試験終了後、懇親会を「市ヶ谷キャンパス」で行っています。 次回は4月14日に開催予定です。 お友達もつれてぜひ遊びに来てください！</p> <p>他にもイベントの開催を考えていますので、ぜひお楽しみに！</p> <p>詳細は下記 SNS または aoi.hoseijyonan@gmail.com までお問い合わせください。 また城南支部公式 X (旧 Twitter) (@hoseijhonan0401)、公式 Instagram (hosei_jyonan)、公式 LINE ア カウントでも情報を随時発信していますので、よろしければご覧ください。 皆様のご参加お待ちしております！</p> <p style="text-align: right;">文責：金子</p>

ブロック 支部名	お知らせ
法政めとろぼりす21	<p>■法政めとろぼりす 21 (愛称:メトロン) [※安心安全の大学公認“学術系オールラウンド”サークル] ● 2024 年度・新規入会メンバー募集♪ [※新年度新規入サー会員受付のご案内] 大学生活にて(直接対面活動中心の)学生間交流も励みにしつつ学習活動して、まずは最低限の卒業要件単位獲得・充足は無難・確実に、そして更に願わくば+a 何か付加価値をも得た上での卒業・修了をしたい!と意気込み志す、健康的で明るく元気な法大通教学生の新規入サーを歓迎します♪</p> <p>【主な活動内容】 ▼学習会系: 通教法政学生生活&大学学習活動入門ガイダンス(※主に新入生向けの大学生活スタート支援企画)、単修試験・卒論・教職課程及び特に教育実習・資格課程(図書館司書・学校図書館司書教諭・社会教育主事&社会教育士)履修受講・新卒就職活動等の各ガイダンス及び対策・支援イベント。▼レクリエーション系:スポーツ観戦ツアー(※特に、東京六大学野球・高校野球等の各学生スポーツ、プロ野球、プロレス始めとした格闘技系等いろいろ)、(他大学)学食訪問ツアー、(クリスマス会などの各種)パーティー及びその他宴会系企画、名所巡りお散歩・お出掛けツアー企画、その他メンバー希望企画など様々なお楽しみイベント♪</p> <p>「通教生としてのプライド」も大事にしつつ、「法大生」「大学生」としての自信と誇りを常に持ち幅広い視点に立った上での全学的活動を!…が活動理念・基本趣旨です☆</p> <p>【募集対象学生】 全国全法大通教生! ▼昨年度以前の入学生: 弊会入サー申請時点までに単修試験1回以上合格 or メディアスクで1単位以上(会場試験・レポート試験どちらでも)取得のいずれかの実績ある方は特に歓迎!! ▼本年度前期新入生: 特別な条件は無しですが、今後極力早く単修試験初受験見込める方は特に最優先、歓迎します♪</p> <p>その上で教職 or 資格課程(図書館司書 or 司書教諭 or 社会教育主事)科目履修にも挑戦予定者は入サー更になお一層大歓迎♪</p> <p>【応募要領】 ①弊サークル入会希望の旨(※例:「法政めとろぼりす新規入サー希望します」などと記入)、②氏名(※フルネーム)、③(携帯)メールアドレス& TEL 番号、④学部学科学年、⑤学生証番号、⑥ごく簡単な自己紹介など少しでも何らかメッセージ、を記載し(※以上①~⑥記載不備は原則受付不可)、下記へまずはメール連絡を♪(※以降の詳細、数日中に折り返し連絡予定)</p> <p>昌木 学(代表。経済&法律学科卒、現:史学科・選科生) bultan@dj.pdx.ne.jp [24時間送信 OK ♪] ※(問い合わせ TEL) 070-6644-4795 [通常時は 21:00 ~ 24:00] 文責:昌木</p>
市ヶ谷パッションズ	<p>こんにちは!市ヶ谷パッションズです。新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。当サークルは、Zoom や Slack を使って参加できる会です。インターネット環境と情熱があればどこからでも参加可能!参加は無料です!学習を始めるにあたって、分からないことや不安などあると思います。そのお悩み一緒に解決しませんか。</p> <p>【Zoom ではどんなことをしているの?】 ● 24 時間入室可能なオンライン自習室 ● 法政大学の先生による講師講演会 ● スクーリングやレポートなどの情報交換会、自由な雑談会、卒業生報告会 他にもさまざまな企画を開催!</p> <p>【Slack って何?】 ● Slack とはチャットツールのことです!こちらのチャットツールを使い、情報交換や自由なコミュニケーションを行っています。</p> <p>活動内容の詳細は、下記 HP、及び Web 学習サービスにてお知らせいたします。 参加のお申し込みは、HP の「参加申し込み 登録フォーム」から! 折り返し、参加方法を連絡させていただきます。</p> <div style="text-align: right;">  公式 HP 文責:水谷 </div>

「学生会だより」について

1. 「学生会だより」は、地域学習活動の促進と学生生活の交流を図ることを目的とし、「ブロック」・「支部」・「サークル」の投稿記事、通信教育事務部の企画記事により構成されます。
 2. 原稿作成上の注意
 - ①原稿は、組織原稿であることを忘れずに私的記事とにならないように心掛けてください。本文初めには、ブロック・支部名・サークル名、文末には文責者名を明記してください。
 - ②A4判の用紙に横書きで400字以内を厳守すること。1支部1原稿です。ただし、スクーリング記事、支部の活動上の重要事項（総会報告・予算報告）を周知するための記事で字数を超えるときは、事前に学生担当に連絡し、判断を仰いでください。
 - ③寄稿は原則としてEメールをお願いします。
<アドレス：gakusei-dayori @ ml.hosei.ac.jp >
その際、送信時の件名に支部名と投稿月を記載してください。
 - ④締切日（前々月の25日）を厳守してください。ただし、2月号は特例です。（2月号→12月14日）
 - ⑤以上の条件に沿わないものは、通信教育部で判断し、掲載できない場合があります。
- ※学生会だよりのEメールアドレスは、**gakusei-dayori @ ml.hosei.ac.jp**です。このアドレスに受信次第、確認のメールを送信します。原稿を送っても確認メールが届かない場合は早急に問い合わせてください（03-3264-6568）。

学生割引証交付願

年 月 日

法政大学 総長 殿

下記により学生割引証の交付をお願いします。

学生証番号	氏名		年	月	日 (歳)
学部	法・文・経	学科	学	年	年
生年月日	年 月 日 (歳)				
現住所・ 電話番号	〒 _____ TEL _____				
申請事由 (該当項目・ 参加する群 (○印))	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>実際に会場へ出席する 試験・行事・スクーリングが 発行対象となります。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 1 春期スクーリング・秋期スクーリング 2 夏期スクーリング(1群・2群・3群) 3 冬期スクーリング(1群・2群) 4 地方スクーリング(_____ 市) 5 週末スクーリング(前期・後期) 6 ゴールデンウィークスクーリング 7 メディアスクーリング試験(6月・7月・12月・1月) 8 単位修得試験(4月・5月・6月・7月・10月・11月・12月・1月) 9 教育実習(事前指導含む) 10 卒業論文(面接試験/一般指導・第2次指導) 月 日 11 資格課程(図書館司書・社会教育主事・司書教諭) 12 現地研究(地理学科科目) 月 日 ~ 月 日 13 学校行事 行事名: _____ 月 日 				
乗車区間	線	駅 ~	線	駅	駅
必要枚数	枚	乗車日	月	日	日

※本枠内のみ記入してください。乗車日は必要枚数が、記入してください(余白使用可)。

発行年月日	発行 番号	第 号
	発行 番号	第 号

- 【注】
- 1 乗車区間がJR線(一部の私鉄を含む)片道100kmを超えること。
 - 2 一枚で往復購入可能(ただし、乗車券有効の日数内に限る)。
 - 3 JRの規則により、科目等履修生には発行できません。
 - 4 許可日・有効期間が異なるため、スクーリング・試験ごとに申請してください。
 - 5 郵送申請の場合、宛名明記の返信用封筒(84円切手貼付・長形3号)を同封のこと。
 - 6 本交付願に記入された個人情報、学校学生生徒旅券運賃割引証発行のためにのみ使用します。
 - 7 詳細は『学習のしおり』をご確認ください。

【受け渡し方法】 窓口/郵送

【通学証明書申請用紙】

※2024年度より本申請書の内容を更新しています。『学習のしおり』2023年度版および2024年度版(冊子)掲載の申請書ではなく、右記申請書または『法政通信』4・5月号巻末掲載の申請書からの申請をお願いいたします。

■春期・夏期・秋期・冬期スクーリングについて、この申請用紙を使用して、通学証明書の発行を郵便で申請できます(発行は、受講する全科目分の受講料納入完了後となります)。

■各スクーリングにおける通学証明書の発行期間、申込方法は『法政通信』でお知らせします。

■『学習のしおり』を参照の上、手続きをください。春・秋期スクーリングは1箇月・3箇月定期発行可。夏・冬期は1箇月定期のみ発行となります(対面形式授業のみ対象)。

《申請方法》

■必要事項を記入後、返信用封筒(宛先明記・84円切手貼付)を同封のうえ、総務担当に郵送してください。

■複数枚必要な場合はこの「通学証明書申請用紙」をコピー(A4サイズ)するか、通信教育部Webサイトより「通学証明書申請用紙」をダウンロードし、A4サイズで印刷して使用してください。A4サイズ以外の申請用紙は受け付けることができません。

《記入上の注意点》

春・夏・秋・冬		(注意) 1. 提出、受領および使用は本人に限る。 2. 使用開始日は必ず記入のこと。	
↑該当する期に○をする		3箇月定期は春・秋期スクーリングのみ発行可	
No. 通学証明書発行願			
氏名	法政 花子	(26才)	(才)
居住地	東京都新宿区△△・〇〇 □□ホテル	電話(×××) ××××-××××	電話()
部科および学年	法 学部 法律 学科 3 学年	学部	学科 学年
学生証番号	第 2410999 号	第	号
通学区間	新宿 駅 市ヶ谷 駅間	駅	駅間 経由
通学定期乗車券の有効期間	1・3 箇月	1・3 箇月	
※通学定期券の使用開始日	年 月 日から	年 月 日から	
卒業予定年月日	年 月 日まで	年 月 日まで	
年 月 日 【受渡方法】窓口 / 郵送			

太枠内をご記入ください

この2か所に大学で印を押して返送します。大学の印がないと通学定期券の発行はできません。

太枠内をご記入ください

通学定期券の使用開始日は、該当するスクーリングが掲載されている『法政通信』を確認してください。

- 通学区間には「居住地、または宿泊先最寄駅」から「市ヶ谷」または「飯田橋」までの区間を記入してください。迂回経路は認められません。
 - 書き損じた場合は二重線を引いて訂正してください。大学で訂正印を押して返送します。
- ご利用に間に合うよう、時間に余裕を持って申請してください。

春・夏・秋・冬

(注意) 1. 提出、受領および使用は本人に限る。
2. 使用開始日は必ず記入のこと。

↑該当する期に○をする

3箇月定期は春・秋期スクーリングのみ発行可

No.

通学証明書発行願

通学者の氏名			
(年 令)	(才)		
通学者の居住地	電話()		
(宿泊先)	学部	学科	学年
部科および学年	第	号	
学生証番号	駅	駅間	経由
通学区間	1・3 箇月		
通学定期乗車券の有効期間	年 月 日から		
※通学定期券の使用開始日	年 月 日まで		
卒業予定年月日			

年 月 日 【受渡方法】窓口 / 郵送

契印

No.

通学証明書

学校種別	大学のほの部	区分	大学
または指定番号	第1号		

通学者の氏名			
(年 令)	(才)		
通学者の居住地	電話()		
(宿泊先)	学部	学科	学年
部科および学年	第	号	
学生証番号	駅	駅間	経由
通学区間	1・3 箇月		
通学定期乗車券の有効期間	年 月 日から		
※通学定期券の使用開始日	年 月 日まで		
卒業予定年月日			

証 明	年 月 日	代表者 職 印
	学校所在地 東京都千代田区富士見2-17-1	
	学校名 法政大学通信教育部	
	学校代表者名 法政大学総長 廣瀬 克哉	

1. この証明書の有効期間は、発行の日から1か月間です。
2. この証明書に記入した事項を訂正した場合は、※印欄の記入事項については通学者の認印、その他の記入事項については代表者の職印のないものは、使用できません。

下欄には、記入しないでください。

年 月 日 まで		
(発行駅)	(乗車券番号)	(発行年月日)
(基本運賃)	(発売運賃)	(差額運賃)

「卒業論文提出申請書」 兼 「年度途中卒業希望書」

学 部 長 殿

↑ 所属する学部名を記入。

[対象者]

- ・後期生で卒業論文提出者
- ・前期生で年度途中卒業希望者
- ・前期生で卒業論文提出かつ年度途中卒業希望者

私は2024年9月 学部 学科の卒業を申請します。

フリガナ 氏 名		学 生 証 番 号					
入学時期	前期 ・ 後期						

総修得単位数	単位 ※不明の場合は概算でも可
--------	--------------------

※卒業論文提出申請者は必ず以下を記入すること

※本書に記載した論題は今後、担当教員の許可を取った上で変更することが可能です。
その際、事務への申し出は不要です。変更後の論題で卒業論文を提出してください。

論 題	
-----	--

[法学部生のみ]

卒業論文一般指導受講年月 年 月

[文学部生のみ]

担当教員名 _____

卒業論文第1次指導受講年月 年 4月

卒業論文第2次指導受講年月 年 7月(8月)

卒業論文第3次指導(史・地理学科生のみ) 年 月

[経済学部生のみ]

担当教員名 _____

科目名 _____

卒業論文計画書指導受講年月 年 月

卒業論文中間報告書指導受講年月 年 月

※提出締切 2024年4月12日(金) 必着

[提出先]

法政大学通信教育部 _____ 学部担当まで窓口または郵送(返信用封筒は不要)

↑
各自の所属学部を記入

年 月 日

法政大学総長殿

現住所 〒 _____

電話番号 _____

_____ 学部 _____ 学科 _____ 年

前期生・後期生（いずれかに○印）

学生証番号 _____

氏 名 _____

教育費分納願（通信教育課程用・2024 年度）

下記の理由により教育費を分納したいのでご許可願います。

分納の納入期限(1回目・2回目とも)は厳守いたします。

記

理由（該当する内容に○を記入してください）

・経済的理由により、一時的に分納を行いたい（ _____ ）

・その他理由により分納を願い出たい（ _____ ）

（詳細： _____ ）

以上

注意事項

- ①分納申請は、年度毎に必要です。また、転部・転科、再度の入学初年度は分納できません。
- ②分納願の提出後に、大学から送付される振込依頼書で教育費(1回分 2023年度以前入学者は40,000 円、2024年度以降入学者は45,000円)を納入してください。ATM も利用可能ですが、分納願提出後に納入を行ってください。
- ③分納願の提出期限は前期生 4 月 23 日、後期生 10 月 23 日です（必着）。なお、この分納願は Web学習サービスからも申請可能です。その場合、最終日の 23 時 59 分まで受付けします。
- ④分納申請と学籍に関する手続（年度途中の卒業、休学など）は連動していません。それぞれ、必要な手続き等を本人の責任において行ってください。
- ⑤一部の奨学金において、学費の全納が応募条件となる場合があります。奨学金応募予定者はご注意ください。

〈事務使用欄〉

部長	課長	主任	担当者	事務処理日
				年 月 日

法政大学通信教育部

第四種郵便提出用表紙

該当する提出物の番号に○を付けてください。

1. リポートの提出
2. テキストの内容に関する質疑
3. 学習質疑

※この表紙は、第四種郵便取扱い内容のうち、上記の提出時に使用するものです。

通信学習リポートは所定のレポートノートを使用すること(本提出用表紙は不要)。

※送付方法の詳細は『学習のしおり』 該当ページを確認してください。

※第四種郵便は、内容を確認できるよう、封筒の上部 1/3 を切り取る必要があります。

汚損等の事故については、大学は一切責任を負いかねます。ご注意ください。

住所	〒
氏名	

法政大学通信教育部

〒102-8445 東京都千代田区富士見 2-17-1

TEL : 03-3264-6150(代表)

[単位修得試験登録票（メディアスクーリング試験登録票）の記入例]

【受験日】
 () 内に西暦を記入する。ひと桁の月日の場合は「01」、「02」と頭に「0」を付記すること。

所属学部
 所属学部の該当箇所○をつける
 (科目等履修生は「科」を選択)。

数字の記入例
 0 1 2 3 4
 5 6 7 8 9

※訂正する場合は、はっきり正すこと。

※事務記入受付日 年 月 日

単位修得試験登録票 (メディアスクーリング試験登録票)

フリガナ	ホウセイ タロウ			●	法文 経科	法律	学科	4	年
氏名	法政 太郎								
緊急連絡先番号(昼間)	-								
学生証番号	0412345			●	(2022)年度	受験日	06	12	開催都市
					月	日			東京
									130
①	科目名	科目コード			②	単位			
×	商法総則・商行為法	145	19	2	2				
	会社法	145	20	2	2				
	日本史	011	17	4	4				

【メディアスクーリング試験登録時の注意】

①メディアスクーリング試験の場合は科目名の頭に「メ」と記入

②6・7・12・1月にメディア試験の科目を登録する場合は「2」と記入

③6月もしくは12月のメディア試験を登録し、やむを得ない事情で欠席し、7月もしくは1月の受験を希望する場合は右にチェックを入れること

▽「Web学習サービス」と「登録票(ハガキ)」の両方で申し込んだ場合は「Web学習サービスの登録内容」を登録します。
 ▽4単位科目を、スクーリング学習で2単位+通信学習で2単位修得する場合は、受験票発送予定日時点でスクーリング試験合格が確定した後でなければ受験することができません。

【開催都市】
 開催都市と都市コードを記入する。
 試験実施予定表を参照
 ▶「学習のしおり2024」pp.117-121

【②欄】
 6月、7月、12月、1月にメディアスクーリング試験の科目を登録する場合は「2」を記入すること。何も記入しない場合は単位修得試験の受験となるので注意すること。

【単位】
 受験単位を記入。4単位構成の科目で2単位試験を受験できるのは、先に該当科目をスクーリングで修得した場合など【▶「学習のしおり2024」p.29「3単位修得方法の組み合わせ」】。

【科目コード】
 各科目コードは【▶「学習のしおり2024」pp.201-216「科目コード表」】または「通信学習シラバス・設題総覧」を参照すること。※メディアスクーリング試験の登録に使用する科目コードは「法政通信」を参照。

【①欄】
 メディアスクーリング試験の科目を登録する場合はこの欄に「メ」と記入すること。

【③欄】
 6月もしくは12月のメディアスクーリング試験を登録し、やむを得ない事情で欠席された方で、7月もしくは1月の受験を希望する場合は、あらかじめ試験登録が必要。ハガキで申請する場合は③にチェックを入れること。
 ※Web学習サービスからも振替の申請が可能です。

単位修得試験登録票（メディアスクーリング試験登録票）〔ハガキ〕での登録方法

- 単位修得試験（メディアスクーリング試験）の試験登録は **Web 学習サービスからの登録**を推奨しています。
- Web 学習サービスでの試験登録**以外**に、単位修得試験登録票（メディアスクーリング試験登録票）〔ハガキ〕での登録も可能です。
- 各回の試験登録期間内（登録期間は『学習のしおり』▶「単位修得試験・メディアスクーリング試験登録締切日一覧」を参照）に、受験科目および受験会場を登録してください。
- 単位修得試験登録票（メディアスクーリング試験登録票）〔ハガキ〕で提出される場合は、下記登録票に必要事項を記入のうえ**切り取り、郵送（郵送の場合は郵便ハガキに貼付し）または大学設置の提出箱に投函**してください（提出箱はボアソナード・タワー門外にあります（『学習のしおり』「市ヶ谷キャンパス案内図」を参照））。
- 記入例は前ページを確認してください。
- **郵送の場合は、締切日必着**です。日程に余裕をもって郵送してください。なお、郵便上のトラブルが原因でも締切日までに届かない場合は無効となります。
- **提出箱への投函は、締切日 16:00 まで（厳守）**です（提出箱はボアソナード・タワー門外にあるため、試験登録期間内であれば何時でも提出可能です）。
- 通信教育部事務室窓口や、単位修得試験会場では受け付けません。
- このお知らせは現時点では『法政通信』2月号、3月号、4月号、10・11月号で掲載予定です。登録票が不足する場合は、コピーをして使用してください。

【郵送先】

〒 102-8445
 東京都千代田区富士見 2-17-1
 法政大学通信教育部
 「通信教育部事務課学生担当」宛

※大学設置の提出箱に投函する場合は、郵便ハガキに貼付する必要はありません。

※ 2023 年度以前に使用していた単位修得試験登録票もお使いいただけます。

-----キリトリ-----

※事務記入受付日 年 月 日

単位修得試験登録票 （メディアスクーリング試験登録票）

フリガナ				法・文 経・科
氏名				学科 年
緊急連絡先番号（昼間）	- - - - -			

学生証番号	受験日	(20)年度 月 日	開 催 都 市

①	科目名	科目コード	②	単位

【メディアスクーリング試験登録時の注意】

①メディアスクーリング試験の場合は科目名の頭に「メ」と記入

②6・7・12・1月にメディア試験の科目を登録する場合は「2」と記入

③6月もしくは12月のメディア試験を登録し、やむを得ない事情で欠席し、7月もしくは1月の受験を希望する場合は右にチェックを入れること

▽「Web学習サービス」と「登録票（ハガキ）」の両方で申し込んだ場合は「Web学習サービスの登録内容」を登録します。

▽4単位科目を、スクーリング学習で2単位＋通信学習で2単位修得する場合は、受験票発送予定日時時点でスクーリング試験合格が確定した後でなければ受験することができません。



法政通信4月号	(非売品)
編集兼発行者	前空 英明
発行所	法政大学通信教育部 東京都千代田区富士見 2-17-1
印刷所	株式会社 エイチ・ユー



※再生紙を使用しています。